

# 新潟市 令和5年度 当初予算案

---

主要な取組の概要

令和5年2月

---



田園の恵みを感じながら  
心豊かに暮らせる  
日本海拠点都市



# 目 次

令和5年度当初予算編成にあたって	1 頁
1 令和5年度当初予算の姿	2 頁
2 一般会計予算の概要	6 頁
3 財政基盤の強化に向けた不断の見直し	8 頁
4 令和5年度における重要課題への取組	10 頁
新潟市総合計画2030 10の重点戦略の推進	13 頁
活力と魅力あふれる区づくりに向けた取組の強化	49 頁
物価高騰／新型コロナウイルス感染症への対応	68 頁
5 新規開設施設一覧	70 頁
資料編	
1 令和5年度会計別予算	72 頁
2 令和5年度一般会計歳入・歳出予算内訳	73 頁
3 目的税および地方消費税交付金の使途	78 頁
4 市民一人当たりの予算の内訳など	80 頁
5 歳出の詳細について	81 頁
6 他都市との財政状況の比較 （令和3年度普通会計決算）	83 頁

※精査の結果、数値が変更となる場合があります。



## 令和5年度当初予算編成にあたって

～ 田園の恵みを感じながら 心豊かに暮らせる 日本海拠点都市 へ～

令和5年度は、新たな総合計画に基づき、「活力あふれるまちづくり」、「持続可能なまちづくり」をスタートさせ、目指す都市像「田園の恵みを感じながら 心豊かに暮らせる日本海拠点都市」の実現に向かって力強く歩み出していく年です。

全国的な人口減少時代にあっても日本海側の拠点都市として躍進していけるよう、持続可能な行財政運営を土台に新潟市の強みを活かしながら、市民や民間事業者などとのパートナーシップにより『都市の活力向上』と『住民福祉の向上』の好循環を創出します。

あわせて、各区の歴史や文化、産業などの特色を活かした『活力と魅力あふれる区づくり』をさらに深化』させ、8つのカラーで成長し続ける新潟市を実現します。

『都市の活力向上』に向けては、新潟駅南北市街地の一体化が目前に迫る中、まちづくりの大きな転換期を逃すことなく、都心エリア「にいがた2km」において、好調な企業誘致の流れをさらに加速させていくとともに、都市機能の充実と魅力向上、賑わい創出や緑化を推進し、同エリアを市域全体の活力向上に向けた「成長エンジン」としていきます。

デジタル社会や脱炭素社会を見据え、DXやGXなどの新たな技術を活用したビジネスの展開を後押しすることで、企業の稼ぐ力を高めることに加え、商店街の幅広い連携を支援するなど、地域経済の持続的発展に向けて取り組みます。

農業、農村が元気になる「儲かる農業」の実現に向け、新規就農者への支援や、県や生産者との連携による販路拡大に取り組むほか、農業のDXや脱炭素化に向けた先進的な取組の普及を推進します。

5月に開催されるG7財務大臣・中央銀行総裁会議を成功させ、本市の優れた拠点性やおもてなしの力を国内外にアピールするとともに、佐渡市との連携などにより誘客活動を積極的に展開し、交流人口の回復・拡大をめざします。

地方暮らしへの関心の高まりなどの社会変化を捉え、移住・定住促進と関係人口創出を図ります。

『住民福祉の向上』に向けては、心身ともに安心して妊娠、出産、産後を過ごせるよう、妊産婦医療費助成の所得制限の撤廃と産後ケアへの助成の拡充を行うとともに、多子世帯の保育料等軽減制度を拡充します。すべての子どもが豊かな子ども期を過ごせるよう、新たにヤングケアラー・コーディネーターを配置するほか、ICTを活用して、保育施設等での子どもたちの安心・安全対策を強化します。

地域とともにある学校を目指し、コミュニティ・スクールの機能の充実に向けた取組や、部活動のスムーズな地域移行への準備を進めるほか、市立高校等の探究学習の充実を図ります。

高齢者のフレイルチェックを全区に拡大するなど、いつまでも自分らしく安心して暮らせるための取組を進め、健康寿命の延伸を図ります。

バイオマスプラスチック製指定ごみ袋の導入や食品ロスの削減など、脱炭素・循環型社会の実現に向けた取組を進め、豊かな自然環境を将来世代へ引き継いでいきます。

『活力と魅力あふれる区づくりをさらに深化』させるため、特色ある区づくり予算や緊急修繕などに対応する予算を拡充するとともに、新たな「区ビジョンまちづくり計画」に基づき、区の魅力や強みを活かした個性あふれるまちづくりに向けた取組を重点的に推進します。あわせて、区役所が民間企業やNPOといった多様な団体とともに、区が抱える課題の解決に向けた取組を進めるなど、パートナーシップによる区のまちづくりをさらに深化させます。

ウイズコロナに向け社会全体が動き始めた中、感染症や物価高騰へ引き続き適時適切に対応しながら、新潟市の明るい未来を切りひらく「新しいまちづくり」をスタートさせます。

# 1 令和5年度当初予算の姿

## 当初予算編成のポイント

### 《令和5年度一般会計当初予算》

◎ 当初予算総額 3,977億円（過去最大；対前年度比+55億円 +1.4%）  
「都市の活力向上」と「住民福祉の向上」の好循環創出と区づくりのさらなる深化に向け、以下の3点に力点を置きました。

#### 1 活力あふれる新潟へ

- ・ 「にいがた2km」に関する取組 対前年度比 5.0億円増
  - ・ 西堀通5番町地区第一種市街地再開発事業への支援
  - ・ 企業誘致の推進、DXによる新たなビジネス展開への支援
- ・ 移住・定住促進の取組 対前年度比 0.7億円増
  - ・ テレワーカーなど移住者を呼び込む仕組みづくり
  - ・ 移住支援金の拡充

#### 2 子どもと子育てにやさしい新潟へ

- ・ 妊娠・出産・子育て3施策 対前年度比 3.0億円増
  - ・ 妊産婦医療費助成の所得制限を撤廃
  - ・ 産後ケア利用料金の引き下げ
  - ・ 多子世帯の保育料等軽減制度の拡充

#### 3 活力と魅力あふれる区づくりに向けた取組の強化

- ・ 区長提案事業により各区の課題解決を加速 5.1億円（新規）
- ・ 西蒲区役所新庁舎整備事業に着手

#### その他

- ・ 普通建設事業費 約390億円（対前年度比+58.7億円 +17.7%）
  - ・ 新潟駅直下バスターミナルの供用開始、万代広場など駅周辺整備を推進
  - ・ （仮称）上所駅における駅舎整備などを推進
  - ・ 道路・橋りょうの予防保全を推進
  - ・ 学校の特別教室における空調整備を推進
- ・ 市債残高（臨時財政対策債除く） 対前年度比△48億円
- ・ 6年連続の収支均衡予算 主要3基金残高を維持確保

## 令和5年度当初予算の概要

### 【一般会計・特別会計】

(単位：百万円)

	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
一般会計規模	397,700	392,200	5,500	1.4 %	伸率 ③▲1.1⇒④+1.4⇒⑤+1.4 地財 ▲1.0 +0.9 +1.6  人件費▲2,388 物件費▲3,673 維持補修費+444 扶助費+2,610 補助費等+1,417 公債費+1,300 出資金貸付金▲220 繰出金▲66 積立金+166 建設事業費+5,909
特別会計規模	253,903	254,069	▲166	▲0.1 %	伸率 ③+0.9⇒④+2.6⇒⑤▲0.1
(以下、主な特別会計)					
国民健康保険事業会計	70,736	73,335	▲2,599	▲3.5 %	伸率 ③▲3.1⇒④+0.7⇒⑤▲3.5
介護保険事業会計	88,166	86,069	2,097	2.4 %	伸率 ③+0.7⇒④+2.3⇒⑤+2.4
公債管理事業会計	81,699	82,331	▲632	▲0.8 %	伸率 ③+5.0⇒④+4.1⇒⑤▲0.8
後期高齢者医療事業会計	10,165	9,955	210	2.1 %	伸率 ③+1.1⇒④+4.0⇒⑤+2.1
建設事業	39,892	33,534	6,358	19.0 %	伸率 ③▲23.3⇒④+2.5⇒⑤+19.0 地財 ▲6.5 +0.4 +0.0
一般会計	39,010	33,101	5,909	17.9 %	伸率 ③▲23.5⇒④+2.0⇒⑤+17.9
補助	21,404	20,788	616	3.0 %	増減の主な内容 <補助> 新潟駅周辺整備▲1,194 児童相談所整備▲450 新潟空港整備負担金▲203 道路・街路+1,182 (仮称) 上所駅整備+396 社会福祉施設等整備費補助+309
単独	17,606	12,313	5,293	43.0 %	<単独> 公共建築物保全+2,589 学校空調等+1,167 特定天井安全対策+662 道路・街路+585 (仮称) 山潟地域コミュニティ施設整備+258
特別会計	882	433	449	103.7 %	食肉センター冷凍冷蔵庫改修+394

### 【企業会計】

(単位：百万円)

	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
下水道事業会計	67,864	67,943	▲79	▲0.1 %	伸率 ③▲2.1⇒④+2.1⇒⑤▲0.1
水道事業会計	31,630	29,385	2,245	7.6 %	伸率 ③+0.1⇒④+4.7⇒⑤+7.6
病院事業会計	31,564	30,158	1,406	4.7 %	伸率 ③+2.4⇒④+3.0⇒⑤+4.7
企業会計規模	131,058	127,486	3,572	2.8 %	

### 【全会計総計】

(単位：百万円)

	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
合 計	782,661	773,754	8,907	1.2 %	

※端数処理の関係で合計数値と内訳が合致しない場合があります

※全会計総計は各会計の予算を足し上げたもので、各会計間におけるやり取りによる影響は反映させていません



## ◆ 市債の発行額

(単位:百万円)

	令和4年度 当初予算	令和5年度 当初予算	増▲減	伸率%	備考(依存度)		
市債発行額 (一般会計)	33,834	37,062	3,228	9.5%	R3	R4	R5
臨時財政 対策債	15,622	11,253	▲ 4,369	▲ 28.0%	本市 12.1%	8.6%	9.3%
その他	18,212	25,809	7,597	41.7%	地財 12.5%	8.4%	7.4%

## ◆ 市債残高(繰越分含む決算見込)

(単位:百万円)

	令和3年度 年度末実績	令和4年度 年度末見込	令和5年度 年度末見込	増▲減 (R5-R4)
市債残高 (一般会計)	638,216	632,309	624,621	▲ 7,688
臨時財政 対策債	259,035	261,883	259,049	▲ 2,834
その他	379,181	370,426	365,572	▲ 4,854

## ◆ 基金残高の推移(予算計上済額ベース)

(単位:百万円)

	令和3年度 年度末実績	令和4年度 年度末見込	令和5年度 年度末見込
基金残高	10,780	9,534	9,534

※ 基金残高は、財政調整基金・都市整備基金・市債管理基金の合算額です。

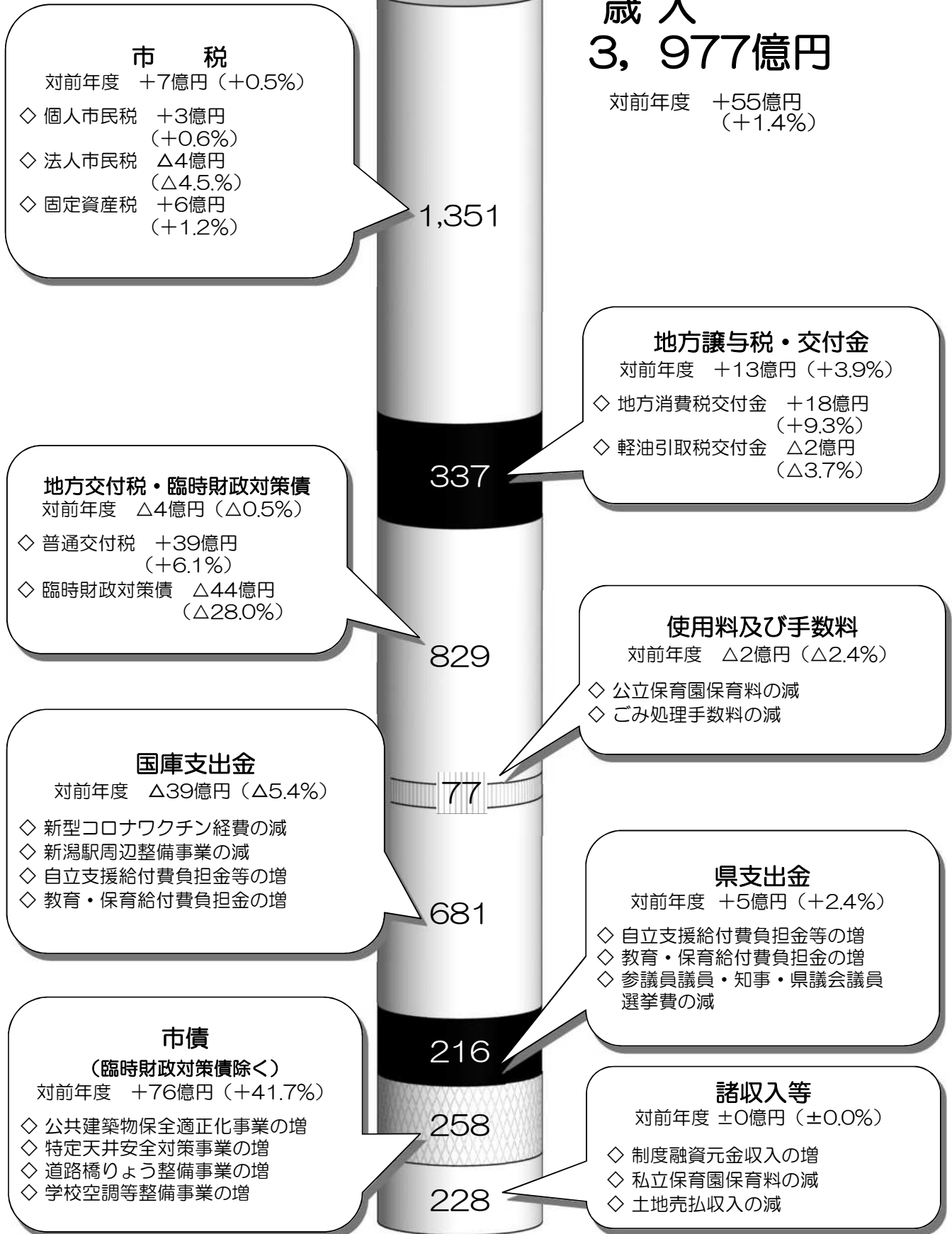
※ 市債管理基金の満期一括償還に係る積立分を除きます。

※ 上記令和4年度末見込の数値は、2月補正後の見込みです。

## 2 一般会計(歳入・歳出)予算の概要

# 歳入 3,977億円

対前年度 +55億円  
(+1.4%)

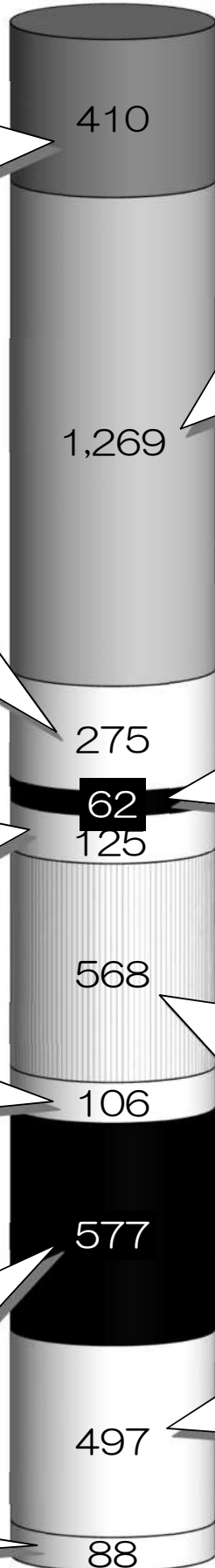


※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

# 歳出 3,977億円

対前年度 +55億円  
(+1.4%)

**総務費**  
対前年度 △8億円 (△2.0%)  
◇ (仮称)山湯地域コミュニティ施設整備事業の増  
◇ 各種選挙経費の減  
◇ 一般職員退職手当の減



**民生費**  
対前年度 +28億円 (+2.3%)  
◇ 障がい福祉費の増  
◇ 私立保育園等運営費の増  
◇ 児童相談所改修事業の減

**衛生費**  
対前年度 △49億円 (△15.0%)  
◇ 出産・子育て応援事業の増  
◇ 新型コロナワクチン接種の減  
◇ 新型コロナ感染拡大防止対策の減  
◇ 子宮頸がん予防ワクチン接種の減

**農林水産業費**  
対前年度 ±0億円 (±0.0%)  
◇ 元気な農業応援事業の増  
◇ 水産物供給基盤機能保全事業の減

**商工費**  
対前年度 +14億円 (+12.5%)  
◇ 制度融資貸付金の増  
◇ 工業振興条例助成金の減

**土木費**  
対前年度 +63億円 (+12.5%)  
◇ 公共建築物保全適正化事業の増  
◇ 特定天井安全対策事業の増  
◇ 道路橋りょう整備事業の増  
◇ 除雪対策費の増

**消防費**  
対前年度 +1億円 (+0.8%)  
◇ 秋葉消防署大規模改修事業の増

**教育費**  
対前年度 +7億円 (+1.2%)  
◇ 学校空調等整備事業の増  
◇ 光熱費の増  
◇ 常勤教員退職手当の減

**公債費**  
対前年度 +13億円 (+2.7%)  
◇ 元金償還金の増

**その他**

※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

### 3 財政基盤の強化に向けた不断の見直し

社会情勢の変化に対応した行財政改革により、引き続き強固な財政運営の基盤づくりを継続するため、不断の見直しに取り組みました。

#### 【職員数の適正化】

一般職員の人数（一般会計）           △71人

#### 【事業の見直し】

（単位：百万円）

項 目	主 な 取 組 内 容	見直し効果額
歳入確保の取り組みによる縮減	ふるさと新潟市応援寄附金 寄附額+174百万円 など	△ 174
情報システムの効率化による縮減	ホストコンピューターの廃止 △285百万円 マンホールポンプ管理のクラウド化 △27百万円 など	△ 392
施設維持管理費の見直しによる縮減	鎧淵クリーンセンター管理経費 △10百万円 など	△ 137
委託内容の見直しによる縮減	中学校スクールランチ運営費 △68百万円 など	△ 91
各種団体等への補助金等 交付額の見直しによる縮減	グループホーム運営費補助 △19百万円 など	△ 114
効率的な執行や事業内容の 見直し等による縮減	部内事務の集約による事務費の削減 過去実績を踏まえた事業費の精査 など	△ 334
合 計		△ 1,242

※ 精査の結果、数値を変更することがあります。



## 4 令和5年度における重要課題への取組

# 令和5年度における重要課題への取組 目次

## 新潟市総合計画2030 10の重点戦略の推進

---

重点戦略 1	都市機能の充実と拠点性の向上	… 16 頁
重点戦略 2	地域企業の経営力強化、新たなビジネスや成長産業の創出・育成	… 21 頁
重点戦略 3	豊富な田園資源を活かした儲かる農業の実現	… 24 頁
重点戦略 4	魅力と拠点性を活かした交流人口の拡大	… 27 頁
重点戦略 5	新潟暮らしの魅力発信と多様な支援による移住・定住の促進	… 29 頁
重点戦略 6	誰もが個性と能力を発揮しながら、心豊かに暮らせる社会の実現	… 31 頁
重点戦略 7	子どもと子育てにやさしいまちづくりと新潟の将来を担う人材の育成	… 36 頁
重点戦略 8	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現	… 41 頁
重点戦略 9	脱炭素・循環型社会の実現	… 43 頁
重点戦略 10	安心・安全で災害に強いまちづくり	… 45 頁

## 活力と魅力あふれる区づくりに向けた取組の強化

---

北区	潟と大河と日本海、水の恵みに生まれ、人と人がつながり、心豊かに支え合い、発展するまち	… 52 頁
東区	産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち	… 54 頁
中央区	にぎわう都心、豊かな自然、みなとまち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち	… 56 頁
江南区	緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち	… 58 頁
秋葉区	里山と水に囲まれて 花と緑あふれる 笑顔咲きそろうまち	… 60 頁
南区	風と大地の恵みに新たな希望が芽吹く、郷土愛あふれるまち～みんなでつくる暮らし続けたい南区～	… 62 頁
西区	快適な暮らしと、豊かな自然や食が調和する、住み心地のよいまち	… 64 頁
西蒲区	豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人があたたかくつながるまち	… 66 頁

## 物価高騰／新型コロナウイルス感染症への対応

---

物価高騰／新型コロナウイルス感染症への対応	… 69 頁
-----------------------	--------





**新潟市総合計画2030  
10の重点戦略の推進**

# 新潟市総合計画2030 10の重点戦略について

## 新潟市総合計画2030とは

- 目指す都市像『田園の恵みを感じながら 心豊かに暮らせる 日本海拠点都市』の実現に向けた、新潟市のまちづくりの方向性を示す計画であり、新潟市における最上位計画に位置付けられます。
- 計画期間は2030年までの8年間ですが、人口減少・少子高齢化の進行に的確に対応するため、さらに一歩先の将来(2040年頃)にかけて想定される変化・課題を見据えて、現時点から取り組むべき政策・施策の方向性を示しています。

## 重点戦略とは

- 新潟市総合計画2030に記載した各分野の政策・施策の中から、目指す都市像の実現に大きく貢献する施策を重点化したもので、10の戦略を一つの政策パッケージとして推進することで、総合計画全体を牽引していきます。

## 重点戦略を中心とした施策の総動員により人口減少を和らげる

- 人口減少時代において新潟市が持続的に発展していくためには、「人口減少を和らげること」と「人口減少社会に適応すること」が重要です。
- 人口減少を和らげるためには、市民や民間事業者など多様な主体との連携・協働のもと、あらゆる施策を総動員し、点ではなく面として対応していく必要があります。
- 重点戦略を中心に各分野の政策・施策を一体的に推進することで、都市機能の充実や魅力的な雇用環境の創出を図り、そこから生み出される財源をもとに子ども・子育て支援を充実させるなど、都市の活力向上と住民福祉の向上の好循環を創出します。

新潟市総合計画2030の内容は、  
本市HPで確認できます。  
※冊子は令和5年3月下旬掲載予定



目指す都市像 『田園の恵みを感じながら 心豊かに暮らせる 日本海拠点都市』

都市が生み出す活力と財源を  
住民福祉の向上に活用



市民の活躍が更なる活力を創出

政策  
パツ  
ケージ

- 重点戦略1 都市機能の充実と拠点性の向上
- 重点戦略2 地域企業の経営力強化、新たなビジネスや成長産業の創出・育成
- 重点戦略3 豊富な田園資源を活かした儲かる農業の実現
- 重点戦略4 魅力と拠点性を活かした交流人口の拡大
- 重点戦略5 新潟暮らしの魅力発信と多様な支援による移住・定住の促進
- 重点戦略6 誰もが個性と能力を発揮しながら、心豊かに暮らせる社会の実現
- 重点戦略7 子どもと子育てにやさしいまちづくりと新潟の将来を担う人材の育成
- 重点戦略8 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現
- 重点戦略9 脱炭素・循環型社会の実現
- 重点戦略10 安心・安全で災害に強いまちづくり

各分野の政策・施策の中から目指す都市像の実現に大きく貢献する施策を重点化し、総合計画全体を牽引

市民  
活躍

文化・  
スポー  
ツ

子育て・  
教育

健康・  
福祉

産業・  
交流

安心・  
安全

まちづくり・  
インフラ

環境

# 重点戦略

## 1 都市機能の充実と拠点性の向上

新潟市が有している国際拠点港湾や拠点空港、高速道路や新幹線など、国内外と結ばれた広域交通基盤を大いに活かしながら、人・モノ・情報が行き交う活力あふれるまちづくりを進めることが戦略展開の大きな柱となります。

都市機能の充実と拠点性の向上に取り組み、日本海拠点都市としての力と存在感を高め、経済活動の活性化や戦略的な企業誘致による産業集積、文化・スポーツをはじめとした様々な分野の活性化につなげ、その効果を市域全体に広く波及させていきます。

事業名	事業概要	予算額
拠点機能の充実・強化		
新潟駅周辺地区の整備	着実に進展する鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、連続立体交差事業や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。	5,524,970 千円
新潟駅交通ターミナル(仮称:バスタ新潟)の整備	新潟駅周辺における広域的な交通結節機能の強化による交流人口の拡大や賑わいの創出を図るため、新潟駅の南北に分散している高速乗合バス乗降場を集約し、待合空間を併せ持つ中・長距離バスターミナルの整備を進めます。	23,334 千円
都心部の戦略的な再開発促進		
市街地再開発事業等の促進	都市再生緊急整備地域の規制緩和等の活用、および市街地再開発事業、優良建築物等整備事業等の補助事業を活用し、民間開発事業を促進します。	742,100 千円
戦略的な企業立地・誘致の推進		
新規 企業誘致促進事業@新潟サテライトオフィス	従来の企業誘致活動に加え、民間活力を導入し、首都圏等に本社を置く企業を対象に本市でのビジネス環境を体験する機会を提供し、市内企業や教育機関とのマッチングなどにより事業活動を支援することで、企業誘致をさらに推進します。	25,200 千円
拡充 本社機能施設立地促進事業補助金	令和4年度に制度拡充したデジタル・イノベーション企業立地促進補助金に加え、業種を問わず本社機能の誘致を促進するため、令和5年度より補助内容を拡充します。本社機能の誘致により、地方への新たな人の流れや良質な雇用の創出を図ります。	10,000 千円
戦略的な企業誘致の推進	都心エリアの進出企業ニーズに沿った賃貸用オフィスが不足している状況を踏まえ、都市再生緊急整備地域におけるスマートビル建設促進補助金とデジタル・イノベーション企業立地促進補助金により、高機能オフィスの整備と更なるIT企業等の進出を促進します。	158,000 千円
社会の変化を見据えた新事業創出の支援		
拡充 DXプラットフォーム推進事業	異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	20,000 千円
新規 NIIGATA XR プロジェクト推進事業	今後成長が期待されるVR(仮想現実)、AR(拡張現実)などのバーチャル表現技術であるXRを活用した新たなビジネスを創出するため、3D都市モデルを整備し、次世代デジタルインフラの構築を推進します。また、XRを活用した新たなビジネスを創出する機会を提供し、市内企業がサービスを実装する際の経費を補助します。	60,000 千円
新潟IPC財団補助金(地域イノベーション戦略推進事業)	新潟IPC財団と連携し、金属加工をはじめとする地域産業の持続的な発展に向け、成長産業として需要拡大が見込まれている航空機関連産業への中小企業の参入や事業拡大を支援するとともに、生産性や付加価値向上のため、デジタル化やDXの推進を図ります。	12,225 千円
GX実証支援補助金	本市のゼロカーボンシティの実現に向けて、市内でGXをテーマとした製品の実用化や新技術の実装に向けた取組を支援します。(12月補正)	20,000 千円
特色ある文化芸術で地域振興		
歴史博物館企画展等実施事業	市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めるとともに、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与することを目的として、館所蔵資料などの研究・活用を通して企画展を開催します。	10,190 千円
マンガ・アニメを活かしたまちづくり	マンガ・アニメの魅力や可能性を幅広い層に訴求するため、「にいがたアニメ・マンガフェスティバル」や「にいがたマンガ大賞」などの事業を展開します。	7,854 千円

事業名	事業概要	予算額
特色ある文化芸術で地域振興(つづき)		
マンガ・アニメ情報館及びマンガの家の管理運営	マンガ・アニメの魅力や楽しさに触れる機会を広く提供するため、多様な作品の展示を行うほか、子どもたちを対象に制作体験などを実施します。	105,081 千円
スポーツを通じた交流の推進		
新潟シティマラソンの開催	フルマラソン、ファンランに加え、年齢や障がいの有無に関わらず参加できる種目、ユニバーサルランを実施することで、市民の健康保持・増進を図ります。また、萬代橋や榎谷小路などの市街地や新潟ならではの水辺を望めるコースとすることで、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。	41,000 千円
自転車活用事業	新潟シティライド、新潟ヒルクライムを開催し、自転車を活用しながらスポーツの振興に寄与するとともに、市民の健康保持・増進、交流人口の拡大を図ります。	1,000 千円
新潟の個性・魅力と拠点性を活かした誘客の促進		
G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進事業	2023年5月11日～13日に本市で実施されるG7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議が円滑に開催されるよう、幅広い関係者からなるG7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会が中心となり、県民・市民とともに、協力・支援を行い、新潟の有する様々な魅力を最大限発信します。	41,000 千円
新しい観光スタイルの推進	持続可能な観光に向け、官民一体の新潟市新しい観光スタイル推進協議会を中心として、SDGsプログラムを活用した修学旅行の誘致など、ポストコロナに適した観光スタイルを構築・推進します。	17,000 千円
観光資源・観光イベントの充実	新潟まつりやにいがた総おどり、酒の陣など、本市の魅力発信や交流人口拡大に資する観光イベントの開催を支援します。また、令和4年度に多くの子ども・若者が参加した「新潟まつり市民参画プロジェクト」の継続実施を支援します。	109,800 千円
魅力発信・誘客の推進	様々なメディアを活用し、ターゲットを意識した効果的な情報発信を行うとともに、新潟空港などにおいて、デジタルサイネージなどを活用したおもてなし感を醸成することで、本市へのさらなる誘客につなげます。	21,567 千円
新潟観光コンベンション協会と連携した誘客促進	交流人口の拡大につなげるため、「新潟観光コンベンション協会」と連携し、本市の魅力発信をはじめ、旅行商品の造成、MICE誘致などの活動を展開します。	145,410 千円
MICE誘致推進	各種会合やスポーツ大会の主催者等に対し、開催補助金をはじめとする充実した支援制度を有することや、食、みなどまち文化、豊かな自然といった本市の魅力を積極的にアピールすることで、経済波及効果の大きいMICE誘致を推進します。	(12月補正) 70,800 千円
広域連携誘客事業	観光交流を宣言している会津若松市などとの都市間連携をはじめ、北前船寄港地などの様々なテーマで結ばれる都市との連携により、本市への誘客を図ります。	13,500 千円
新規 佐渡連携誘客事業	「佐渡島の金山」の世界遺産登録を見据え、佐渡・新潟エリアとしての一体的な周遊や、来訪者の満足度向上、消費行動の活性化、滞在期間の延長などを促す仕組みの構築に、佐渡市や交通・宿泊業などの関係者と連携し取り組みます。	11,000 千円
外国人誘客促進事業	様々な自治体や民間事業者と連携し、海外セールスやメディア招聘、情報発信などに取り組み、さらなる訪日外国人観光客の誘客につなげます。	26,600 千円
地域経済の持続的発展に向けた取組		
拡充 つながる商店街支援事業	商店街が多様化する消費者ニーズに応え、商店街エリアの集客や消費促進、賑わい創出を図るための取組を支援するとともに、複数の商店街等による連携を推進します。	29,000 千円
地域を支える商店街支援事業	新型コロナウイルス感染症の長期化や物価高騰の影響を受ける商店街が行う消費の喚起と継続的な利用促進を目的とした活動を支援します。	(9月補正) 100,000 千円

事業名	事業概要	予算額
地域経済の持続的発展に向けた取組(つづき)		
古町地区空き店舗活用事業	古町地区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街との関わりに意欲があり、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	16,632 千円
商店街空き店舗活用事業	市内商店街区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街区の賑わい及び集客に寄与し、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	2,101 千円
商店街環境整備事業	商店街の振興及び美化を図り、あわせて消費者に便利で快適な買い物場を提供するため、商店街の魅力をアップする取組に支援します。	27,000 千円
新潟の農水産物と食文化を全国に発信		
拡充 農産物販売力強化促進事業	儲かる農業の実現に向け、県や生産者と連携して、首都圏をはじめとする国内や海外の販路開拓・販売促進につなげます。	7,000 千円
食文化創造都市推進事業	食や食文化を通じて新たな地域交流を生み出すため、民間事業者の食を活用した取組を支援します。また、若手料理人と協働し、市内産農産物のプロモーションや次世代を担う料理人の育成につなげます。	4,264 千円
海外ビジネス支援事業	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーとの商談機会を創出し、市内企業等の海外販路拡大を支援します。	4,518 千円
拡充 にいがた2km食花マルシェ	秋の収穫時期に合わせ、生産者や専門学校、障がい者団体などと「食花マルシェ」を開催します。8区の食や花の魅力を市内外に発信し、まちの賑わい創出につなげます。	10,000 千円
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進		
拡充 元気な農業応援事業	本市農業の持続的発展と、効率的で安定した農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物の導入のほか、スマート農業を推進し、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上などの取組を支援します。また、新たに園芸産地の強化に向けた支援を行います。	(2月補正) 43,420 千円 827,800 千円
新規 農業脱炭素・SDGs推進事業	持続可能な農業の実現を目的に、農業DXによる生産性・収益性の向上や、農業における脱炭素化や環境負荷低減に向け農業者が提案するモデル事業を支援します。また、モデル事業の全市展開や、農業DXのさらなる普及に向けた支援を新たに行います。	13,000 千円
起業・創業しやすい環境づくり		
新潟IPC財団補助金(コンサルティング事業ほか)	中小企業が抱える経営課題に対応するため、専門家によるコンサルティングを通じて、経営状況に応じた丁寧なサポートを実施するとともに、中小企業の強みづくりを支え、稼ぐ力の強化を支援します。	88,353 千円
創業サポート事業(店舗・オフィス)	新たな創業を促進し、産業の活性化を図るため、市内の空き店舗等を活用して創業する際の店舗・事務所の賃借料を補助します。	8,333 千円
中小企業の開業へ向けた資金繰り支援	創業にかかる資金調達の円滑化を図るため、必要な経費を融資するとともに、信用保証料の補助や利子補給を実施します。	1,317,029 千円
チャレンジショップ事業	古町地区に携わる官民で構成する運営委員会でチャレンジショップを運営し、総合的に支援できる体制の下、事業者の店舗展開を推進する事業を引き続き支援します。	10,273 千円

事業名	事業概要	予算額
人中心のウォーカブルな空間形成		
新規	にいがた2km魅力創造・8区連携支援補助金 稼げる都心の実現と賑わいの創出を図るため、にいがた2kmエリアにおいて新たな魅力やビジネスを創造する事業、「にいがた2km×8区連携」の促進に寄与する事業などに対し補助を行います。	20,000 千円
拡充	新潟駅・万代地区周辺将来ビジョン推進事業 新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの具現化に向け、エリアの特性調査や機運醸成イベントの開催など、エリアプラットフォームの活動を支援します。	8,000 千円
拡充	東大通”人中心の空間づくり”推進事業 東大通において、将来的な人中心の空間創出に向け、段階的な転換を図るため、公民連携による人中心の空間づくり社会実験を実施します。	28,000 千円
	にいがた2km魅力発信事業 「にいがた2km」のまちづくりの取組について、市内外の関心を高め、共感呼び、ワクワク感や期待感を醸成するため、「にいがた2km」特設HP「ニイガタニキロニュース」の運用などを通じて魅力発信を行います。	5,000 千円
	都心エリア水辺空間にぎわい創出事業 都心の水辺空間のにぎわい創出のため、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を実施します。	1,600 千円
	万代島にぎわい空間創造事業(多目的広場関係事業) 万代島多目的広場の利用促進に向けた取組を通じて、万代島地区のにぎわいを創出します。	20,088 千円
拡充	緑のまちなか空間創造事業 にいがた2kmを中心に、都心部のみどり豊かな魅力ある空間形成を進めるため、既存の公園等の公共空間の利活用や緑化意識向上に資するよう花や緑の装飾をまちなかで実施するほか、民有地でビル所有者等が行う積極的な緑化の費用の一部を支援します。	35,000 千円
	まちなみ整備なじらね協定促進事業 古町花街地区において、歴史的な建築物の外観改修等について助成を行い、情緒や風情のある街並みの保存に取り組みます。	9,550 千円
交通ネットワークの強化・充実		
	にいがた2kmシェアサイクル まちなかの回遊性向上や公共交通の補完等を目的に、運営事業者と協働でシェアサイクルを運用します。	8,400 千円
	自転車走行空間の整備 歩行者と自転車利用者が安全に通行できるように、車道の路肩に自転車走行空間を示す路面標示を設置するなど、歩行者、自転車、自動車適切に分離された空間整備を推進します。	33,320 千円
	区バス運行事業 区役所までの移動や区のまちづくりとあわせた移動ニーズなどに対応するために、区毎で検討したバス路線を運行します。	105,552 千円
	住民バス運行費補助金 公共交通不便地域において、地域住民が主体となって運行するバス路線に対して、運行費の一部補助等の支援を行い、生活交通の確保に努めます。	78,214 千円
	エリアバス×タク運行事業 人口密度の低い地域や集落が点在する地域など、通常のバス路線が成り立たない地域において、デマンド型の中型車両と小型タクシーを組み合わせ、地域全体の移動の確保に努めます。	3,723 千円
	バス交通改善事業 運転士不足や、バス利用者の減少などの厳しい状況のなか、バスネットワークを維持するために、官民連携により、バス待ち環境の充実など改善の取組を進めることで利用促進を図ります。	19,800 千円

事業名	事業概要	予算額
交通ネットワークの強化・充実(つづき)		
(仮称)上所駅整備事業	鉄道利用圏域の拡大を図る(仮称)上所駅の設置に向け、整備を推進します。	594,200 千円
越後石山駅・巻駅周辺整備事業	越後石山駅、巻駅について、駅前広場、自由通路の整備と併せてバリアフリー化を推進します。	190,000 千円
拠点機能の充実・強化		
クルーズ船誘致推進事業	国内・海外クルーズ船のさらなる誘致に向け、県や関係団体と連携し、船社、旅行社へのセールス活動や寄港時の受入体制の強化に取り組みます。	6,905 千円
みなと拠点化・活性化推進事業	新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組みます。	2,000 千円
新潟空港利用活性化促進事業	県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組みます。	80,542 千円
新潟空港整備事業費負担金	国が行う新潟空港の滑走路改良、灯火施設等の整備費を負担することで、空港機能の改善、強化を図ります。	156,600 千円
新規 新潟空港周辺道路改善事業	新潟空港周辺道路の現況調査を行うほか、策定後の新潟空港将来ビジョンで描かれる将来像を見据えた交通量推計を行い、交通課題を抽出します。また、抽出された課題への対応策について検討を行います。	9,000 千円
新規 鳥屋野潟南部地区の総合的な整備	都心の機能を補完する鳥屋野潟南部地区において、交流・にぎわいなどの複合拠点の形成に向け、幹線道路(鳥屋野潟南部東西線)の整備に取り組みます。	40,000 千円



ポストコロナの社会経済環境の変化への対応を後押しし、付加価値の高い新事業への展開や、新たな市場への販路開拓、設備投資による生産性の向上を支援するとともに、デジタル化・脱炭素化による競争力強化に取り組む企業を支援します。

起業・創業しやすい環境を整えるとともに、食や農をはじめとする新潟市の強みを活かした新たなビジネスの創出と成長産業の育成を図ります。高等教育機関の人口当たりの数が政令指定都市トップクラスであり、未来を支える優れた人材を輩出している強みも活かしながら、企業誘致や産業集積を図り、多様で魅力ある雇用を創出します。

事業名	事業概要	予算額
経営課題の解決に向けた支援		
新潟IPC財団補助金 (コンサルティング事業 (再掲) ほか)	中小企業が抱える経営課題に対応するため、専門家によるコンサルティングを通じて、経営状況に応じた丁寧なサポートを実施するとともに、中小企業の強みづくりを支え、稼ぐ力の強化を支援します。	88,353 千円
地域経済の持続的発展に向けた取組		
拡充 つながる商店街支援事業 (再掲)	商店街が多様化する消費者ニーズに応え、商店街エリアの集客や消費促進、賑わい創出を図るための取組を支援するとともに、複数の商店街等による連携を推進します。	29,000 千円
地域を支える商店街支援事業 (再掲)	新型コロナウイルス感染症の長期化や物価高騰の影響を受ける商店街が行う消費の喚起と継続的な利用促進を目的とした活動を支援します。 (9月補正)	100,000 千円
古町地区空き店舗活用事業 (再掲)	古町地区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街との関わりに意欲があり、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	16,632 千円
商店街空き店舗活用事業 (再掲)	市内商店街区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街区の賑わい及び集客に寄与し、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	2,101 千円
商店街環境整備事業 (再掲)	商店街の振興及び美化を図り、あわせて消費者に便利で快適な買い物の場を提供するため、商店街の魅力をアップする取組に支援します。	27,000 千円
海外ビジネスの推進		
海外ビジネス支援事業 (再掲)	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーとの商談機会を創出し、市内企業等の海外販路拡大を支援します。	4,518 千円
外資系企業誘致事業	地域経済の活性化に向けて、外資系企業の誘致や外国人起業家の受入れを促進します。	200 千円
所得拡大に向けた販売力の強化		
拡充 農産物販売力強化促進事業 (再掲)	儲かる農業の実現に向け、県や生産者と連携して、首都圏をはじめとする国内や海外の販路開拓・販売促進につなげます。	7,000 千円
食と花の世界フォーラム	産官学で構成する食と花の世界フォーラム組織委員会による食の国際見本市「フードメッセinにいがた」などを開催し、本市の強みである食と農の新たなビジネスチャンスにつなげます。	31,900 千円
デジタル化・脱炭素化による競争力強化		
デジタル技術活用促進補助金	市内中小企業がデジタル技術の活用により、付加価値及び生産性の向上を図る新たな取組を支援します。 (12月補正)	80,000 千円
中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金	中小企業の事業高度化などを図るための生産性向上に加え、生産工程における二酸化炭素排出量削減など脱炭素に向けた取組に資する設備投資に対して支援します。	60,000 千円

事業名	事業概要	予算額
デジタル化・脱炭素化による競争力強化(つづき)		
新潟地域脱炭素社会推進パートナーシップ会議運営	企業の脱炭素化の推進を目的に、市内事業者や団体等と行政をメンバーとし、環境と経済の好循環について協議します。	2,000 千円
働き方改革など職場環境の整備		
働き方改革推進事業	市内企業への就労促進の環境づくりとして、経営者向けセミナーの開催や働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰を実施するほか、ウェルビーイング経営実践企業のノウハウ等をウェブサイトを活用して広報し、関係機関や経済団体と連携したネットワークの活性化を図ることで企業の働き方改革を支援します。	6,454 千円
人材確保・育成に向けた支援		
拡充 企業参加型奨学金返済支援事業	若者の市内就労の促進と企業の人材不足解消を目指し、奨学金の返済を抱える新規卒業者等の経済的負担を諸手当等により支援する企業の支援額の一部を補助します。	1,250 千円
市内就労促進事業	次代の担い手である若者の地元就職への意識醸成を促進するため、経済団体や地元大学など関係機関と連携してセミナーなどを開催するほか、市内外に企業情報を発信することで人口の流出抑制と流入促進を図ります。	2,294 千円
新規採用活動支援事業	市内中小企業の人材確保と大学生等の市内就労を促進するため、自社の採用ホームページ等を有効活用して魅力を発信する企業へ補助金を交付するほか、リクルーターの養成講座やインターンシッププログラム構築のためのコンサルティング支援を実施します。	(12月補正) 20,000 千円
新規 探究学習推進事業	市立高等学校等の魅力化・特色化を図るとともに、将来の市内就労やUIターンにつながるよう、地元への誇りと愛着の醸成を図るため、市立高等学校等の探究的な学習の充実に向けた取組を実施します。	3,000 千円
起業・創業しやすい環境づくり		
創業サポート事業(店舗・オフィス)	(再掲) 新たな創業を促進し、産業の活性化を図るため、市内の空き店舗等を活用して創業する際の店舗・事務所の賃借料を補助します。	8,333 千円
中小企業の開業へ向けた資金繰り支援	(再掲) 創業にかかる資金調達の円滑化を図るため、必要な経費を融資するとともに、信用保証料の補助や利子補給を実施します。	1,317,029 千円
チャレンジショップ事業	(再掲) 古町地区に携わる官民で構成する運営委員会でチャレンジショップを運営し、総合的に支援できる体制の下、事業者の店舗展開を推進する事業を引き続き支援します。	10,273 千円
社会の変化を見据えた新規事業創出の支援		
拡充 DXプラットフォーム推進事業	(再掲) 異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	20,000 千円
新規 NIIGATA XR プロジェクト推進事業	(再掲) 今後成長が期待されるVR(仮想現実)、AR(拡張現実)などのバーチャル表現技術であるXRを活用した新たなビジネスを創出するため、3D都市モデルを整備し、次世代デジタルインフラの構築を推進します。また、XRを活用した新たなビジネスを創出する機会を提供し、市内企業がサービスを実装する際の経費を補助します。	60,000 千円
新潟IPC財団補助金(地域イノベーション戦略推進事業)	(再掲) 新潟IPC財団と連携し、金属加工をはじめとする地域産業の持続的な発展に向け、成長産業として需要拡大が見込まれている航空機関連産業への中小企業の参入や事業拡大を支援するとともに、生産性や付加価値向上のため、デジタル化やDXの推進を図ります。	12,225 千円
GX実証支援補助金	(再掲) 本市のゼロカーボンシティの実現に向けて、市内でGXをテーマとした製品の実用化や新技術の実装に向けた取組を支援します。	(12月補正) 20,000 千円

事業名	事業概要	予算額
戦略的な企業立地・誘致の推進		
新規 企業誘致促進事業@新潟サテライトオフィス (再掲)	従来の企業誘致活動に加え、民間活力を導入し、首都圏等に本社を置く企業を対象に本市でのビジネス環境を体験する機会を提供し、市内企業や教育機関とのマッチングなどにより事業活動を支援することで、企業誘致をさらに推進します。	25,200 千円
拡充 本社機能施設立地促進事業補助金 (再掲)	令和4年度に制度拡充したデジタル・イノベーション企業立地促進補助金に加え、業種を問わず本社機能の誘致を促進するため、令和5年度より補助内容を拡充します。本社機能の誘致により、地方への新たな人の流れや良質な雇用の創出を図ります。	10,000 千円
戦略的な企業誘致の推進 (再掲)	都心エリアの進出企業ニーズに沿った賃貸用オフィスが不足している状況を踏まえ、都市再生緊急整備地域におけるスマートビル建設促進補助金とデジタル・イノベーション企業立地促進補助金により、高機能オフィスの整備と更なるIT企業等の進出を促進します。	158,000 千円

意欲ある担い手への農地の利用集積・集約化を推進しながら、需要に応じた多様な米生産への取組を進めます。

園芸作物の導入による経営の複合化や、大規模な園芸産地の形成、6次産業化や農商工連携を進めるとともに、スマート農業技術やデジタル技術の導入を支援することで、生産性・収益性の向上を図ります。

さらに園芸作物の生産拡大とあわせて多様な販売先を確保するため、オール新潟体制で新たな需要開拓や市内農産物のPR活動に積極的に取り組みます。また、子どもたちが農業や食文化に触れ、理解を深める機会の拡大にも取り組みます。

事業名	事業概要	予算額
「儲かる農業」に向けた農業生産基盤の整備・保全		
ほ場整備の推進	本市農業の競争力向上に繋がる、農地の大区画化や汎用化を促進し、併せて、担い手への農地の集積・集約を進めるために、ほ場整備事業を支援します。	409,705 千円
農業水利施設等の保全管理・長寿命化	市域の25%がゼロメートル地帯である本市において、豊かな農業生産を支え、都市部における安心・安全な生活を守る農業水利施設の適正な維持管理・整備更新を図るとともに、老朽化した施設の長寿命化対策を進めます。	667,685 千円
機構集積協力金事業	地域の中心となる経営体への農地集積や分散化した農地の連担化を円滑に進めるため、地域計画(人・農地プラン)と連携し、農地中間管理機構を通じた農地集積に協力する地域及び農業者に対して支援を行います。	54,000 千円
地域計画(人・農地プラン)策定事業	地域における農業の将来のあり方や農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項などの話し合いを通じて、地域計画(人・農地プラン)の策定や更新を進めます。	92 千円
新たな需要に応える農産物の生産体制の強化		
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">拡充</div> 元気な農業応援事業 (再掲)	本市農業の持続的発展と、効率的で安定した農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物の導入のほか、スマート農業を推進し、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上などの取組を支援します。また、新たに園芸産地の強化に向けた支援を行います。	(2月補正) 43,420 千円
		827,800 千円
地域資源を活用し、コミュニティの活力を創出		
6次産業化サポート事業	農業者の所得向上を図るため、農畜産物の生産のほか、複合的な経営を進める6次産業化の取組や他産業との連携による農商工連携の取組など、農産物の付加価値向上に資する取組を支援するため、相談業務やセミナーを実施し、加工機械・施設の導入及び販売拡大への補助を行います。	4,405 千円
農業サポーター推進事業	市内農家と、農作業の手助けをしたい人とを結びつけることにより、農繁期の労働力不足を補うとともに、農村と都市の交流や相互理解を促進します。	173 千円
農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮	農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農用地・水路・農道等の地域資源の適切な保全管理の推進を目的に、農業者や地域住民が実施する共同活動を支援します。また、あらゆる関係者が流域全体で行う協働の取組である「流域治水」の一環として、水田の雨水貯留能力を高める田んぼガムの取組を推進します。	1,653,059 千円
起業・創業しやすい環境づくり		
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">拡充</div> DXプラットフォーム推進事業 (再掲)	異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	20,000 千円
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進		
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div> 農業脱炭素・SDGs推進事業 (再掲)	持続可能な農業の実現を目的に、農業DXによる生産性・収益性の向上や、農業における脱炭素化や環境負荷低減に向け農業者が提案するモデル事業を支援します。また、モデル事業の全市展開や、農業DXのさらなる普及に向けた支援を新たに行います。	13,000 千円

事業名	事業概要	予算額
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進(つづき)		
みどりの農業推進事業	持続可能な農業の実現を目的に、農業における生産性向上や脱炭素化・環境負荷低減に向け、農業者の適正施肥による化学肥料の使用低減とコスト低減のための土壌診断事業や、環境に配慮した革新的な技術や生産体系の開発のための研究を、生産現場の実情に応じて産官学で連携して取り組みます。	2,500 千円
肥料コスト低減支援	肥料価格高騰による農業経営への影響を緩和するため、国が実施する農業者の肥料コスト上昇分を補てんする支援金事業に上乗せ支援し、化学肥料低減の取組を推進するとともに、持続可能な農業の拡大を図ります。	(9月補正) 143,000 千円
所得拡大に向けた販売力の強化		
⊕ 農産物販売力強化促進事業 (再掲)	儲かる農業の実現に向け、県や生産者と連携して、首都圏をはじめとする国内や海外の販路開拓・販売促進につなげます。	7,000 千円
食と花の世界フォーラム (再掲)	産官学で構成する食と花の世界フォーラム組織委員会による食の国際見本市「フードメッセinにいがた」などを開催し、本市の強みである食と農の新たなビジネスチャンスにつなげます。	31,900 千円
新潟の農水産物と食文化を全国に発信		
食文化創造都市推進事業 (再掲)	食や食文化を通じて新たな地域交流を生み出すため、民間事業者の食を活用した取組を支援します。また、若手料理人と協働し、市内産農産物のプロモーションや次世代を担う料理人の育成につなげます。	4,264 千円
海外ビジネス支援事業 (再掲)	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーとの商談機会を創出し、市内企業等の海外販路拡大を支援します。	4,518 千円
⊕ にいがた2km食花マルシェ (再掲)	秋の収穫時期に合わせ、生産者や専門学校、障がい者団体などと「食花マルシェ」を開催します。8区の食や花の魅力を生内外に発信し、まちの賑わい創出につなげます。	10,000 千円
意欲ある担い手等の確保・育成		
新規 にいがたagribase事業	新規就農者の栽培技術向上をはじめ、経営安定化の実現のため、伴走型の支援を行うほか、新たに親元等で就農する農業者へ支援するなど新規就農者の確保・育成に取り組みます。	30,800 千円
新規就農者経営開始資金	地域計画(人・農地プラン)に位置付けられた、原則50歳未満の独立・自営する認定新規就農者に対し、経営開始資金の支援を行うことで初期投資の軽減や経営の安定化を図ります。	15,000 千円
食と農への理解促進とシビックプライドの醸成		
⊕ 食と農のわくわくSDGs学習推進事業	主に小学校高学年～専門学校・大学を対象とした食と農に関する新たな学習プログラムを作成し、本市の農業や食品産業を支える人材づくりにつなげます。	13,000 千円
食と花の交流センターの管理運営、食育・花育センターの管理運営	本市が誇る食と花の魅力を生内外に発信し、多くの人にその魅力に触れる機会を提供することにより、食と花の販路拡大及び農村と都市の交流を推進します。また、食と花を一体的に学ぶことができる場を提供することにより、市民の食育及び花育を推進します。	119,500 千円
給食への地場農産物供給事業	学校給食における地場農産物の活用や米飯給食を通じて、農業や地場農産物への理解を促進し、地域農業の振興と食育の推進を図ります。	800 千円

事業名	事業概要	予算額
林業・水産業の環境整備		
森林経営管理事業	林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を推進するため、森林経営管理制度に基づく意向調査、間伐などを行います。	35,037 千円
森林整備活動支援事業	市民と協働して海岸保安林等の森林環境を保全するため、森林整備ボランティア団体等への支援を行います。	4,500 千円
水産物供給基盤機能保全事業	国の補助事業を活用し、漁港施設の長寿命化を図ります。	68,300 千円

新潟市が有する文化やスポーツ、食や農をはじめとした多彩な魅力をさらに磨き上げるとともに、デジタル技術やデータなどを活用しながら、外国人旅行者への対応など来訪者へのおもてなし態勢を強化します。また、全国・世界とつながる高速交通ネットワークを有する拠点性を活かし、県内外の自治体との広域連携による誘客活動を積極的に展開します。

そして、官民のパートナーシップによりポストコロナに適した観光スタイルを構築・推進し、新潟市への観光マインドを活性化させ、訪れたいまちとして国内外から選ばれる新潟市を目指します。

事業名	事業概要	予算額
持続可能な観光の推進とおもてなし態勢の強化		
新しい観光スタイルの推進 (再掲)	持続可能な観光に向け、官民一体の新潟市新しい観光スタイル推進協議会を中心として、SDGsプログラムを活用した修学旅行の誘致など、ポストコロナに適した観光スタイルを構築・推進します。	17,000 千円
古町芸妓の育成支援	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。	6,000 千円
観光客おもてなし態勢の充実	来訪者の満足度向上や再訪の促進につなげるため、みなとまち文化が育んだ古町芸妓や食文化などを生かした体験型コンテンツの創出・魅力向上を支援します。	6,537 千円
観光循環バス運行事業	市内中心部の観光スポットを結ぶ観光循環バスを運行し、来訪者の利便性の向上とまちなかへの誘客を図ります。	14,927 千円
新潟市観光案内センター整備事業	令和6年早々の供用開始を目指し、新しくなる新潟駅の構内に、来訪者のおもてなしと本市の観光情報・魅力の発信拠点として、新しい観光案内センターを整備します。	180,000 千円
特色ある文化芸術で地域振興		
歴史博物館企画展等実施事業 (再掲)	地域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めるとともに、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与することを目的として、館所蔵資料などの研究・活用を通して企画展を開催します。	10,190 千円
マンガ・アニメを活かしたまちづくり (再掲)	マンガ・アニメの魅力や可能性を幅広い層に訴求するため、「にいがたアニメ・マンガフェスティバル」や「にいがたマンガ大賞」などの事業を展開します。	7,854 千円
マンガ・アニメ情報館及びマンガの家の管理運営 (再掲)	マンガ・アニメの魅力や楽しさに触れる機会を広く提供するため、多様な作品の展示を行うほか、子どもたちを対象に制作体験などを実施します。	105,081 千円
新津鉄道資料館企画展等実施事業	新津鉄道資料館の充実とまちなかの活性化や交流人口の拡大を目的に、新潟・新津の地域資源である「鉄道文化」を積極的に活用し、その魅力を、地域や各種関連団体等との連携により、全国に向けて発信します。	3,584 千円
スポーツを通じた交流の推進		
新潟シティマラソンの開催 (再掲)	フルマラソン、ファンランに加え、年齢や障がいの有無に関わらず参加できる種目、ユニバーサルランを実施することで、市民の健康保持・増進を図ります。また、萬代橋や砦谷小路などの市街地や新潟ならではの水辺を望めるコースとすることで、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。	41,000 千円
自転車活用事業 (再掲)	新潟シティライド、新潟ヒルクライムを開催し、自転車を活用しながらスポーツの振興に寄与するとともに、市民の健康保持・増進、交流人口の拡大を図ります。	1,000 千円

事業名	事業概要	予算額
新潟の個性・魅力と拠点性を活かした誘客の促進		
G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進事業 (再掲)	2023年5月11日～13日に本市で実施されるG7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議が円滑に開催されるよう、幅広い関係者からなるG7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会が中心となり、県民・市民とともに、協力・支援を行い、新潟の有する様々な魅力を最大限発信します。	41,000 千円
観光資源・観光イベントの充実 (再掲)	新潟まつりやにいがた総おどり、酒の陣など、本市の魅力発信や交流人口拡大に資する観光イベントの開催を支援します。また、令和4年度に多くの子ども・若者が参加した「新潟まつり市民参画プロジェクト」の継続実施を支援します。	109,800 千円
魅力発信・誘客の推進 (再掲)	様々なメディアを活用し、ターゲットを意識した効果的な情報発信を行うとともに、新潟空港などにおいて、デジタルサイネージなどを活用したおもてなし感を醸成することで、本市へのさらなる誘客につなげます。	21,567 千円
新潟観光コンベンション協会と連携した誘客促進 (再掲)	交流人口の拡大につなげるため、「新潟観光コンベンション協会」と連携し、本市の魅力発信をはじめ、旅行商品の造成、MICE誘致などの活動を展開します。	145,410 千円
MICE誘致推進 (再掲)	各種会合やスポーツ大会の主催者等に対し、開催補助金をはじめとする充実した支援制度を有することや、食、みなどまち文化、豊かな自然といった本市の魅力を積極的にアピールすることで、経済波及効果の大きいMICE誘致を推進します。	(12月補正) 70,800 千円
新潟空港利用活性化促進事業 (再掲)	県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組みます。	80,542 千円
クルーズ船誘致推進事業 (再掲)	国内・海外クルーズ船のさらなる誘致に向け、県や関係団体と連携し、船社、旅行社へのセールス活動や寄港時の受入体制の強化に取り組みます。	6,905 千円
広域連携誘客事業 (再掲)	観光交流を宣言している会津若松市などとの都市間連携をはじめ、北前船寄港地などの様々なテーマで結ばれる都市との連携により、本市への誘客を図ります。	13,500 千円
新規 佐渡連携誘客事業 (再掲)	「佐渡島の金山」の世界遺産登録を見据え、佐渡・新潟エリアとしての一体的な周遊や、来訪者の満足度向上、消費行動の活性化、滞在期間の延長などを促す仕組みの構築に、佐渡市や交通・宿泊業などの関係者と連携し取り組みます。	11,000 千円
外国人誘客促進事業 (再掲)	様々な自治体や民間事業者と連携し、海外セールスやメディア招聘、情報発信などに取り組み、さらなる訪日外国人観光客の誘客につなげます。	26,600 千円



新潟への誇りと愛着を醸成しながら、市内外で新潟暮らしの魅力を実践するとともに、若者に対する市内就労への意識醸成や、市内企業を知ってもらう取組を強化します。

移住セミナーでの情報発信はもとより、移住検討者・UIターンによる就業者・移住者向けの多様な支援の展開に加え、将来的なUIターンや移住を見据えた継続的なつながりを持ち続ける「関係人口」の創出に取り組むことで、新しい人の流れを生み出します。

事業名	事業概要	予算額
自己実現していく力の育成		
新規 探究学習推進事業 (再掲)	市立高等学校等の魅力化・特色化を図るとともに、将来の市内就労やUIターンにつながるよう、地元への誇りと愛着の醸成を図るため、市立高等学校等の探究的な学習の充実に向けた取組を実施します。	3,000 千円
地域と学校・社会教育施設の協働		
コミュニティ・スクール推進事業	学校運営協議会を設置し、保護者、地域、学校が一体となって子どもの成長を支える体制を築き、「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」を目指した学校づくりを進めます。	29,550 千円
新規 地域とともにある学校づくり推進事業	コミュニティ・スクール講座の開催により、学校運営協議会の協働をデザインし、ファシリテートする人材の育成や機能の充実を図ります。	2,000 千円
子どもふれあいスクール事業	小学校PTAと教育委員会の共催により、週1～3回平日の放課後や土曜日の午前中に小学校の体育館や余裕教室などで、児童の自由遊びを基本にした「子どもふれあいスクール」を開催し、地域の方と触れ合う体験的な活動である「ふれあいプログラム」を実施します。	25,945 千円
地域と学校パートナーシップ事業	学校教育活動のさらなる充実を図り、学・社・民の融合による教育を進めることを目的として、学校と地域を結び地域教育コーディネーターを配置し、学校と社会教育施設、地域活動を結びネットワークづくりなどの取組を行います。	132,477 千円
活動の担い手育成・確保		
新規 地域力UPチャレンジ事業	地域コミュニティ協議会等が、地域課題の解決に向け持続的に活動できるよう、多様な主体とのワークショップなどを通じた人づくりにより、地域力の向上を図る取組を進めます。	5,900 千円
地域コミュニティ育成事業	地域コミュニティ協議会等を対象に、運営体制や活動内容の改善、若者の参画促進による担い手確保などに向けた研修や啓発を行い、持続可能なコミュニティづくりを進めます。	931 千円
市民活動支援センターの運営	市民活動支援センターにおいて、市民公益活動に関する情報収集・情報提供や各種団体の交流支援、人材育成などの事業を行い、さまざまな団体の市民公益活動を全般的に支援します。	28,388 千円
新潟暮らしの魅力発信		
新潟暮らし魅力発信事業	組織横断的に新潟暮らしの優位性や魅力を把握し、移住定住ポータルサイトや移住相談会、移住セミナーなどで市内外に広く発信し、本市へ移住者を呼び込みます。	11,105 千円
市内への就労促進		
新規採用活動支援事業 (再掲)	市内中小企業の人材確保と大学生等の市内就労を促進するため、自社の採用ホームページ等を有効活用して魅力を発信する企業へ補助金を交付するほか、リクルーターの養成講座やインターンシッププログラム構築のためのコンサルティング支援を実施します。	(12月補正) 20,000 千円
働きがいのある新潟地域創造事業	中小企業の団体が行う「地域で人を育成・採用する仕組み」(中小企業有志による社員定着の取組とその成果の効果的な広報による採用の取組)を構築することにより、若者から選ばれる新潟地域として人口の流出抑制へとつなげます。	300 千円

事業名	事業概要	予算額
市内への就労促進(つづき)		
市内就労促進事業 (再掲)	次代の担い手である若者の地元就職への意識醸成を促進するため、経済団体や地元大学など関係機関と連携してセミナーなどを開催するほか、市内外に企業情報を発信することで人口の流出抑制と流入促進を図ります。	2,294 千円
働き方改革など職場環境の整備		
働き方改革推進事業 (再掲)	市内企業への就労促進の環境づくりとして、経営者向けセミナーの開催や働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰を実施するほか、ウェルビーイング経営実践企業のノウハウ等をウェブサイトを活用して広報し、関係機関や経済団体と連携したネットワークの活性化を図ることで企業の働き方改革を支援します。	6,454 千円
移住・定住(UIJターン)の促進		
新規 テレワーカー移住・定住促進事業	地域おこし協力隊を活用し、本市でのテレワークの実践を通じた情報発信、イベント企画、首都圏企業でのPRなどにより、テレワーカー移住者を本市に呼び込みます。また、テレワーカーのコミュニティを構築し、移住者が移住者をさらに呼び込む仕組みをつくります。	12,800 千円
移住支援事業	東京圏(埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県)から本市へ一定要件を満たして移住した方に、支援金を交付することで、本市への移住・定住促進及び中小企業等における人材不足の解消を図ります。	59,984 千円
移住促進特別支援事業	三大都市圏から本市へ一定要件を満たして移住した方に、移住支援金の要件を緩和した支援金を交付することで、本市への移住・定住促進及び中小企業等における人材不足の解消を図ります。	54,000 千円 (12月補正)
関係人口の創出		
新潟暮らし魅力発信事業(学生×地域の魅力探求プロジェクト:トビラ)	市内外の大学生等と地域活動を行う団体が地域の課題を解決するプロジェクトと一緒に企画・運営することで、大学生に本市の魅力を認識してもらい、市内への移住定住につなげます。また、進学や就職のタイミングで市外転出する大学生等が本市と継続的なつながりを持ち続ける仕組みを構築します。	2,640 千円
新規 副業関係人口創出事業	市外の副業人材等と市内の企業・団体が抱える課題とのマッチングを促進し、課題解決プロジェクトの実施などを通じて関係人口を創出します。	17,500 千円

新潟市の住民自治の力を土台に、地域コミュニティ協議会やNPO、民間企業など多様な主体が連携して地域住民の抱える課題を主体的に把握し解決を試みる環境づくりを進めるとともに、障がいや介護、子育てなどに関する様々な機関が協働し包括的に支援する重層的支援体制を構築します。

市民がいつまでも元気でいきいきと暮らせるよう、文化やスポーツの一層の振興を図るとともに、一人一人の健康づくりを推進します。多様性を認め合い、誰もが自分らしく個性と能力を發揮しながら、心豊かに暮らせる社会を実現します。

事業名	事業概要	予算額
地域団体・市民団体の活動支援		
自治会・町内会の支援	自治会・町内会に対し、市政情報の回覧・配布業務などの事務委託に伴う活動財源を提供するとともに、集会所確保に関する費用の一部を補助するなどの支援を行います。	402,682 千円
地域コミュニティ協議会の支援	地域コミュニティ協議会が活発な活動を展開できるよう、事務的な経費や事務所借上経費の一部を補助するなどの支援を行います。	94,819 千円
地域活動補助金	自治会・町内会や地域コミュニティ協議会、NPO団体などが、地域課題解決を図る活動を行う際に必要な経費の一部を補助し、多世代交流などさまざまな地域活動を活性化することで、市民との協働のまちづくりを進めます。	103,000 千円
新規 まちづくりパートナーシップ事業	行政課題の解決に向け、各区役所や本庁各部がテーマを設定し、広く民間企業やNPO、学校などからの柔軟な発想に基づく提案を募集し、提案者と協働で事業実施することで、多様な主体とのパートナーシップによるまちづくりを進めます。	16,300 千円
新規 地域で活躍する多様な人材ネットワーク化事業	地域課題の解決に向け、各区において勉強会やワークショップを開催し、地域の多様な人材の発掘や、人材同士のネットワーク形成を促進します。	4,000 千円
活動の担い手育成・確保		
市民活動支援センターの運営	(再掲) 市民活動支援センターにおいて、市民公益活動に関する情報収集・情報提供や各種団体の交流支援、人材育成などの事業を行い、さまざまな団体の市民公益活動を全般的に支援します。	28,388 千円
持続可能なコミュニティづくり		
地域コミュニティ協議会の支援	(再掲) 地域コミュニティ協議会が活発な活動を展開できるよう、事務的な経費や事務所借上経費の一部を補助するなどの支援を行います。	94,819 千円
新規 地域力UPチャレンジ事業	(再掲) 地域コミュニティ協議会等が、地域課題の解決に向け持続的に活動できるよう、多様な主体とのワークショップなどを通じた人づくりにより、地域力の向上を図る取組を進めます。	5,900 千円
地域コミュニティ育成事業	(再掲) 地域コミュニティ協議会等を対象に、運営体制や活動内容の改善、若者の参画促進による担い手確保などに向けた研修や啓発を行い、持続可能なコミュニティづくりを進めます。	931 千円
全ての市民の健康づくりの推進		
健幸になれるまちづくり推進事業	健康寿命延伸に向け、事業所単位や市民個人で参加し、一定の期間の歩数を記録しながら、歩数アップにチャレンジする「ウォーキングチャレンジ」を実施し、市民の運動習慣定着を図ります。また、飲食店における「野菜deちよいしおメニュー」の提供など「ちよいしおプロジェクト」に取り組み、市民の減塩意識の向上を図ります。	1,941 千円
生活習慣病健診・各種がん検診	本市の死亡原因の半数以上を占める生活習慣病の予防、早期発見・早期治療につなげるため、特定健康診査やがん検診が受診しやすい体制を整備し、受診勧奨・意識啓発を行います。また、健康診査・検診の結果を生活習慣の見直しにつなげます。	1,623,413 千円

事業名	事業概要	予算額
全ての市民の健康づくりの推進(つづき)		
歯科保健事業(妊婦乳幼児歯科健康診査事業・成人歯科健診事業・オーラルフレイル予防事業)	健康寿命の延伸に向け、歯科疾患予防の推進、口腔機能の育成・維持・回復を図るため、各種歯科健診(妊婦乳幼児歯科健診、成人歯科健診、オーラルフレイル予防事業)を実施します。	30,326 千円
児童生徒等のむし歯・歯周疾患予防対策事業	市立小中学校園において、フッ化物洗口や歯科衛生士による歯科保健指導等を実施することでむし歯や歯肉炎予防につなげ、子どもたちの歯と口の健康づくりを推進します。	8,704 千円
企業・団体と連携した健康増進		
健康寿命延伸計画推進事業	働き盛り世代の健康づくりを進めるため、健康経営に取り組む事業所を認定するほか、健康づくり関連情報の配信等、各事業所の健康経営の取組を支援します。	13,574 千円
成人歯科健診事業	「歯周病リスク見える化事業」として、職場健診時に、40歳未満を対象とするスクリーニングを実施し、職場において、若い世代からの歯周病のリスクや予防方法を啓発します。	9,250 千円
介護予防・健康づくり・社会参加の推進		
拡充 フレイル予防事業	健康な状態と要介護状態の間であるフレイル(虚弱)を予防し、健康寿命を延伸するため、フレイルチェックを活用したフレイル予防を全区で実施するとともに、運営体制の強化を図り取組みをさらに推進します。	8,000 千円
地域の茶の間支援事業	住民同士が支え合うしくみづくりの構築を進めるため、多世代の居場所「地域の茶の間」開催団体に対して運営費等を助成します。	41,080 千円
地域での支え合い・認知症施策の推進		
生活支援体制整備事業	高齢者が安心して暮らし続けていく環境を整備するため、支え合いのしくみづくり推進員が中心となって、地域の現状把握や課題の抽出を行い、関係団体とネットワークを構築しながら、地域で不足する支援やサービスの創出を図り、住民主体による地域の支え合いのしくみづくりを進めます。	153,951 千円
認知症施策推進事業	認知症高齢者が住み慣れた地域で尊厳を保ちながら安心して生活を継続できるよう、認知症サポーターの養成講座の実施など地域住民に対し認知症に関する知識や情報を広く普及し、地域ぐるみで認知症高齢者や家族を見守り、支援体制の充実を図ります。	60,093 千円
介護サービスの充実と生活基盤整備		
小規模多機能型居宅介護事業所建設事業費補助金	地域密着型サービスの基盤整備を進めるため建設事業費の補助を行います。	180,080 千円
施設開設準備経費等支援事業	施設等の円滑な開設のため、新たに整備(新規開設・増床)を行う事業者に対し、開設準備に要する経費の助成を行います。	636,538 千円
医療と介護の出前スクール事業	介護職のイメージアップや理解促進を図るため、介護サービス事業所で勤務する職員に協力を募り、小・中学校、高校を訪問して介護の魅力を発信します。	456 千円
介護職員等キャリアアップ支援事業	職員の資質向上および定着化、キャリアアップを図るため、専門的な研修会の開催や介護職員などが資格を取得するための費用を法人が負担した場合にその費用の一部を助成します。	2,000 千円
在宅医療・介護連携の推進		
在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療・介護連携センター／ステーションを拠点として、医療・介護連携の強化、在宅医療ネットワークとの協働、医療人材の育成および市民への在宅医療等に関する普及啓発などの取組みを推進します。	77,318 千円
地域医療を支える看護人材確保事業	在宅医療の中心的役割を担う訪問看護師の確保・育成に取り組む、訪問看護ステーションの体制強化を支援します。	6,300 千円

事業名	事業概要	予算額
在宅医療・介護連携の推進(つづき)		
新規 在宅医療のオンライン 診療導入モデル事業	将来的な医療ニーズの増加を見据えた在宅医療体制を強化するため、訪問診療にオンライン診療を導入するモデル事業を実施します。	2,000 千円
治療と社会参加の両立		
新規 がん患者アピアランス サポート事業	がん治療による外見(アピアランス)の変化を補完するウィッグ、胸部補整具、人工乳房などの購入費用を助成することによりQOLの向上、治療効果の向上を図り、がん患者の治療と社会参加等の両立を支援します。	10,000 千円
障がいのある人の社会参加の推進		
障がい者の成年後見制度 支援利用支援事業	判断能力が充分でない知的障がいのある人及び精神障がいのある人に対して、権利擁護及び法的地位の安定性を図るため、成年後見制度利用に係る費用を助成します。	38,297 千円
障がい者福祉センター 事業	手話通訳者や要約筆記者等の養成を行うとともに、社会適応訓練や創作活動などの事業を実施して、障がいのある方の生きがいを高め、社会参加を促進します。	9,819 千円
文化芸術による共生社会 推進事業	障がい者施設と文化芸術団体の交流支援などを通じて、障がいのある人とない人との相互理解を深める環境づくりに取り組みます。	450 千円
地域生活の支援体制の充実		
グループホーム運営費 補助事業	グループホームの運営費に補助を行うことで、特に強度行動障がい等特別な支援を必要とする方の地域での住まいを安定的に確保します。	115,793 千円
強度行動障がい者(児) 支援職員育成事業	強度行動障がい者(児)の支援実績を有する事業所へ、講師が依頼を受けて訪問し、支援を検討することにより、実際の支援の現場でより効果的な支援を行い、強度行動障がい者(児)の受け入れの促進を図ります。	1,284 千円
新潟市障がい者地域自立 支援協議会の設置	障がいのある人が重度化・高齢化しても、安心して地域での生活ができる支援体制の構築に向けて、障がい者地域自立支援協議会で協議するとともに、地域生活支援拠点の整備に向けた検討を行います。	198 千円
障がい者基幹相談支援 センターの運営	障がいのある人が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう、自立と社会参加を支援することを目的に、専門の相談員が各種相談や情報提供などの支援を総合的に行います。また、医療的ケア児とご家族への相談支援にも対応できる医療的ケア児等コーディネーターの配置を行います。	140,492 千円
雇用促進と就労支援の充実		
新潟市障がい者就業支援 センターの運営	障がい者雇用の中心施設として、就職を希望する障がい者や障がい者雇用を促進する企業に対し、相談・助言等の支援を行います。	31,801 千円
障がい者就業能力向上 支援事業	職業訓練やセミナー、企業見学会などの開催及び企業や障がい者向けのガイドブックの作成を行うことで障がい者雇用を推進します。	726 千円
まちなかほっとショップ 運営事業	障がいのある人が通う施設等で作られた製品を展示・販売することにより、工賃向上や理解促進を行います。	1,314 千円
地域と連携した子育て支援		
妊娠・出産サポート体制 整備事業	子育て世代包括支援センターを8区に設置します。また、各窓口に助産師や保健師等の専門の相談員を配置して、地域の関係機関と連携しながら、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の整備を図ります。	19,682 千円
ファミリー・サポート・セ ンター事業	核家族化の進展や、近所付き合いが希薄になるなど、親類や地域での助け合いが難しくなるなか、子育ての援助を行いたい人(提供会員)と援助を受けたい人(依頼会員)をマッチングさせ、依頼会員のニーズを踏まえ提供会員を紹介することにより、地域社会全体で子育てを支えます。	11,490 千円

事業名	事業概要	予算額
社会全体で子育てを応援する機運の醸成		
にいがたっすこやか パスポート事業	地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けることができるパスポートを、妊婦から中学3年生までの子どもをもつ家庭に配布します。	870 千円
<b>新規</b> 子育てを応援するまち づくり事業	社会全体で子育てを応援し子どもと子育てにやさしい新潟市を実現するため、①民間事業者等と連携した子育てを応援する機運の醸成、②子育て情報発信のさらなる強化、③子育て支援におけるDXの推進の3つの柱により、取組を推進します。	5,000 千円
男女共同参画の理解の促進		
男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の実現に向け、市民・事業者・市民団体や庁内外の関係機関と連携し、意識啓発および理解促進に向けた事業を行います。	2,902 千円
男女共同参画推進センター事業	男女共同参画を推進する拠点施設「アルザにいがた」において、各種講座の開催などの啓発事業や情報提供を行います。	4,437 千円
アルザフォーラムの開催	市と市民による実行委員会の主催により、若い世代を含め幅広い世代を対象に、基調講演や分科会、上映会など、誰もが気軽に参加でき、「アルザにいがた」の周知や男女共同参画への関心を高める各種イベントを開催します。	1,400 千円
男女共同参画推進センター相談事業	フェミニストカウンセラーによる相談や男性相談員による男性専用相談など、家族や対人関係、生き方など様々な悩みについて相談に応じます。	4,826 千円
外国籍市民にも暮らしやすい環境づくり		
多文化共生のまちづくり	多言語ややさしい日本語による生活情報発信、やさしい日本語の普及啓発、国籍を問わず住民同士のコミュニケーションを円滑にする機会を創出するとともに、国際交流員の派遣等により国際理解を深められる取組を推進します。	316 千円
新潟市国際交流協会運営費補助金	外国籍市民への情報発信や日本語学習の支援、日本人も外国人も様々な国の文化に触れて相互理解を深めることのできる国際理解講座、外国語による相談窓口等を運営する(公財)新潟市国際交流協会への補助を通じて、外国籍市民にも暮らしやすい多文化共生のまちづくりを進めます。	33,248 千円
市民が文化芸術に親しむ機会の創出		
市民芸術文化会館文化事業補助金	優れた舞台芸術作品を創造・発信する文化事業などを通じて、本市の舞台芸術の振興を図るとともに、市民の文化芸術活動を支援します。また、ジュニア音楽教室の運営などにより、次代を担う人材を育成します。	155,000 千円
新潟市美術館・新津美術館企画展	市民が芸術に触れる機会の提供、地域の美術活動の発展・向上のため、幅広い種類の展覧会を開催します。	53,410 千円
新潟市美術展開催事業	美術を愛好する市民の創作作品を発表する場として、洋画・日本画・書道・彫刻・工芸・版画・写真の作品を募集する「新潟市美術展」を開催します。	1,991 千円
にいがた市民文学発刊事業	市民の文芸活動の振興を図り、創作意欲を高めるため、文芸作品を募集し、審査のうえ優秀作品を「にいがた市民文学」に収録し、発刊(年1回)します。	2,661 千円
(公財)新潟市芸術文化振興財団運営費補助金(アーツカウンシル新潟)	アーツカウンシル新潟による相談窓口や助成事業を通じて、市民による主体的な文化芸術活動を支援します。	5,338 千円

事業名	事業概要	予算額
誰もが参加できるスポーツの機会創出		
新潟シティマラソンの開催 (再掲)	フルマラソン、ファンランに加え、年齢や障がいの有無に関わらず参加できる種目、ユニバーサルランを実施することで、市民の健康保持・増進を図ります。また、萬代橋や砦谷小路などの市街地や新潟ならではの水辺を望めるコースとすることで、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。	41,000 千円
氷上スポーツ体験学習推進事業	新潟市アイスアリーナで小学生等に氷上スポーツを体験させることで氷上スポーツ愛好者の底辺拡大を図るため、市内小学校等の校外活動時のバス送迎に係る経費と施設利用料金を助成します。	2,600 千円
子どもスポーツふれあい促進事業	小学生を対象にしたサッカー教室の開催、中学生とその指導者に対して地元プロ選手から指導等を実施してもらい、心身の健全育成と競技力・技術力等の向上を図ります。	4,000 千円

## 重点戦略

### 7 子どもと子育てにやさしいまちづくりと新潟の将来を担う人材の育成

出会いから子育てにかけてライフステージに応じた切れ目ない支援を行うとともに、子どもと子育てを支える関係機関や団体との連携のもと、温もりのある支援を行います。子育てと教育を連携させ、一人一人の子どもの最善の利益と権利保障を第一に考えながら施策を推進するほか、地域や企業をはじめ社会全体で子育てを応援する機運を醸成します。

また、これからの社会の変化を前向きにとらえ、主体的に物事を成し遂げることができる人材の育成に学・社・民が一体となって取り組んでいきます。

事業名	事業概要	予算額
出会い・結婚に対する支援		
<b>拡充</b> 出会い・結婚サポート事業	民間事業者や団体等による出会いの場の創出に係る自主的な取組を側面支援するとともに、協賛店で様々なサービスを受けることができる結婚応援結パスポートを結婚予定または新婚カップルに配布します。また、市の出会い・結婚支援制度を幅広く周知することにより、地域において結婚を応援する機運の醸成を図ります。	1,800 千円
結婚新生活支援補助金	結婚に伴う経済的不安の軽減を図るため、新婚世帯の住居費(入居費、賃料、住宅購入費等)や引っ越し費用を支援します。	20,000 千円
思春期等相談事業	思春期・妊娠・出産に関する適切な知識を持ち、自分の望む人生を設計できるよう思春期における健康教育に取り組みます。	829 千円
妊娠・出産・子育て期の包括的な支援		
妊娠・出産サポート体制整備事業 (再掲)	子育て世代包括支援センターを8区に設置します。また、各窓口に通産師や保健師等の専門の相談員を配置して、地域の関係機関と連携しながら、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の整備を図ります。	19,682 千円
<b>拡充</b> 新潟市産後ケア事業	出産後の一定期間、産婦及び乳児に産後の母体管理、沐浴、授乳指導、その他必要な保健指導を実施することにより、子どもを産み育てやすい体制の整備を図ります。令和5年度より希望する産婦がより利用しやすくなるように、助成制度を拡充し、利用料金を引き下げます。	25,622 千円
こんにちは赤ちゃん訪問事業	生後4カ月までの乳児がいる家庭を助産師や保健師が訪問し、計測や育児相談、子育て支援に関する情報提供、親子の心身状況、養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供につなげます。	30,957 千円
<b>拡充</b> 妊産婦医療費助成	妊産婦の健康の保持・増進を図るため、医療費の助成を行います。令和5年度より所得制限を撤廃し、対象者を市内の全妊産婦に拡充します。	87,765 千円
子ども医療費助成	子どもの健康の保持・増進を図るため、医療費の助成を行います。	2,223,791 千円
子育て応援情報発信(LINE、アプリ、スキップ)	新潟市公式LINEアカウントやいがた子育て応援アプリを活用し、市の制度や事業、イベント等について子育て世帯が必要とする情報をわかりやすく提供します。また、市の様々な子育て関連情報を冊子にまとめた子育て応援パンフレット「スキップ」を子育て世帯に配布します。	3,926 千円
出産・子育て応援事業	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、妊娠届出後に5万円、出生届出後に5万円(計10万円)の経済的支援を一体として実施します。	(12月補正) 632,000 千円 457,153 千円
良好な教育・保育環境の確保と質の向上		
保育定員の確保事業	待機児童ゼロの維持に必要な保育定員数を確保するため、保育施設の新設・増改築等にかかる費用の一部補助や、適切な定員調整等を行います。	274,774 千円
保育士の確保事業	保育士宿舍借り上げ支援事業による保育園等の運営事業者への保育士の宿舍を借り上げるための費用の一部補助や、保育士修学資金貸付等事業による保育士養成施設の学生への修学資金等の貸付、潜在保育士への就職準備金の貸付など、保育士確保に向けた取組を行います。	22,895 千円



事業名	事業概要	予算額
良好な教育・保育環境の確保と質の向上(つづき)		
拡充 多子世帯の保育料等軽減事業	多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、国基準を上回る市独自の保育料等軽減を行います。特に令和5年度からは、第3子以降の保育料等が無償となる対象者を拡大(多子軽減計算の対象とするきょうだいの年齢上限を小学3年生から高校3年生へ引き上げ)し、さらなる負担の軽減を図ります。	566,149 千円
多様な保育・子育て支援サービスの充実事業	多様な保育・子育て支援ニーズに対応するため、全区で病児・病後児保育や休日保育などを実施するほか、利用可能な保育サービスの紹介等を行う保育コンシェルジュを全区の妊娠・子育てほっとステーションに配置し、利用者に応じた適切なサービスの提供を図ります。	596,234 千円
拡充 こどもの安心・安全対策支援事業	こどもの安全対策を強化するため、ICT等を活用した見守り支援などの安全対策に資する機器及び睡眠中の事故防止対策に必要な機器の導入費補助を新規に実施するとともに、保育園等の業務システムの導入対象施設の拡充を行います。	(2月補正) 256,305 千円
拡充 保育園等ICT化推進事業(こどもの安心・安全対策支援事業の一部)	保育士の業務負担軽減等を図るとともに、こどもの安全対策を強化するため、保育の周辺業務や補助業務(保育に関する計画・記録や、登降園管理等の業務)に係るICT等を活用した業務システムの導入推進を図ります。私立園に加え、令和5年度からは市立園への導入を行います。	(2月補正) 149,985 千円
新規 特別教室空調設置事業	良好な教育環境を確保するため、すべての特別教室へ空調設置を拡大します。	55,400 千円
子どもが安心して過ごせる居場所づくり		
放課後児童の健全育成(放課後児童クラブ)	就労などにより昼間保護者がいない家庭の児童に対し、健全な遊びや安全な生活の場を提供するため、放課後児童クラブを運営します。	2,275,901 千円
子どもが有する固有の権利の保障		
拡充 新潟市子ども条例推進事業	新潟市子ども条例を権利の主体である子どものほか、幅広い市民に周知・啓発するとともに、子どもに関わる施策を子どもの権利保障の観点から審議する子どもの権利推進委員会の運営を行います。また、子どもからの相談体制を充実させ、子どもの権利擁護や意見表明及び社会参加を促進します。	9,843 千円
子どもの貧困対策と困難を抱える子どもへの支援		
新規 ヤングケアラー支援体制整備事業	子ども自身や保護者・支援者などのヤングケアラーへの理解促進を図るとともに、当事者やその家庭を適切な福祉サービスにつなぐ機能の強化として「ヤングケアラー・コーディネーター」を配置します。	6,714 千円
配慮が必要な子どもや家族への支援		
児童の発達支援	地域の中核的な支援機関として、児童発達支援センターにおいて、発達に心配のある子どもとその家族、関係機関に対する支援を行います。	34,894 千円
拡充 1歳6か月児健診・3歳児健診	幼児期の健全な育成を図るため、身体の発育発達及び精神発達の確認を行い、必要時保健・栄養・発達相談を行い、継続的な支援へつなげます。令和5年度より、弱視の早期発見のため、3歳児健診に屈折検査を導入します。	40,775 千円
療育教室	言葉や社会性の発達に遅れがみられる概ね2歳児に、親子遊びを通して子どもの発達を支援し、子どもの特性に合わせた関わり方を保護者に学んでもらう機会を提供します。	17,158 千円
医師による発達相談	発達の遅れ、障がいの可能性があり、またそれにより日常生活や集団生活への適応に困難がある子どもに対して、専門医による発達の見極め、助言等を行い、必要に応じ専門機関へつなぎます。	8,802 千円
発達支援コーディネーター養成事業	保育園等における障がい児の受け入れ体制の強化を図るため、各園等において支援のリーダー的役割を担う発達支援コーディネーターを養成します。	455 千円
新規 医療的ケア児保育支援事業	保育園等において医療的ケア児の受け入れを可能とするための体制を整備し、医療的ケア児の地域生活支援の向上を図ります。	18,040 千円

事業名	事業概要	予算額
社会全体で子育てを応援する機運の醸成		
<b>拡充</b> 男性の家庭活躍推進事業	職場や家庭での性別による固定的な役割分担意識を解消し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、育児休業を取得した男性に奨励金を支給するほか、若年層や企業に向けたワークショップやセミナーを開催します。	30,800 千円
にいがたっすこやか パスポート事業 (再掲)	地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けることができるパスポートを、妊婦から中学3年生までの子どもをもつ家庭に配布します。	870 千円
<b>新規</b> 子育てを応援するまちづくり事業 (再掲)	社会全体で子育てを応援し子どもと子育てにやさしい新潟市を実現するため、①民間事業者等と連携した子育てを応援する機運の醸成、②子育て情報発信のさらなる強化、③子育て支援におけるDXの推進の3つの柱により、取組を推進します。	5,000 千円
地域の防犯啓発活動の推進		
防犯啓発事業	街頭防犯活動や防犯講習会を通じ、地域の犯罪情報や具体的な防犯対策など、防犯行動をとるために役立つ情報を提供し、市民一人ひとりの防犯意識を高めます。	640 千円
区民の安心・安全対策事業	地域ごとに異なる犯罪発生実態に対応するため、各区が必要な個別の防犯対策(街頭防犯活動や防犯ボランティアへの支援等)を講ずることにより、安心・安全な地域づくりを実現します。	1,427 千円
自己実現していく力の育成		
学力向上対策事業	各学校が自校の学力実態を的確に把握し、きめ細かな指導を行ったり、指導法を工夫・改善したりすることにより、児童生徒の学力の向上を図ります。	10,505 千円
外国語指導助手(ALT)派遣事業	ALTを市内の全ての学校に派遣し、英語を用いたコミュニケーション力の向上を図ります。	13,636 千円
<b>拡充</b> ICT機器を活用した学習活動の充実	GIGAスクール構想における一人一台端末と高速ネットワーク環境を整備し、これらを活用した学習活動の充実を図ることを通じて、「学習の基盤となる資質・能力」である情報活用能力等を育成します。	148,000 千円
<b>拡充</b> 食と農のわくわくSDGs学習推進事業 (再掲)	主に小学校高学年～専門学校・大学を対象とした食と農に関する新たな学習プログラムを作成し、本市の農業や食品産産を支える人材づくりにつなげます。	13,000 千円
<b>新規</b> 探究学習推進事業 (再掲)	市立高等学校等の魅力化・特色化を図るとともに、将来の市内就労やUIターンにつながるよう、地元への誇りと愛着の醸成を図るため、市立高等学校等の探究的な学習の充実に向けた取組を実施します。	3,000 千円
豊かな心と健やかな身体の育成		
いじめ・不登校対応への支援、カウンセラー等活用事業	予防的な指導を推進するために、「いじめ・不登校初期対応ガイドブック」の活用推進や「スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー」の積極的な活用を図ります。課題解決的な指導では、各区教育支援センターや教育相談センターを中核とする各区教育相談室との連携により、組織的に対応します。	55,392 千円
食育推進事業	子どもたちが生涯にわたって健やかな生活を送るための食習慣を養うよう、研究推進校を指定するなど各校園の創意工夫による食育活動への支援を通じて、家庭や地域と連携し、学校給食と関連を図りながら食に関する指導を推進します。	837 千円
<b>拡充</b> 個別の教育支援サポート事業	個別の教育支援計画等についての作成支援システムを市立学校園に導入することで、配慮を要する幼児児童生徒等への就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制を整備します。	3,865 千円
安心して学べる環境づくり		
<b>拡充</b> 奨学金貸付事業	大学等への修学のために経済的支援が必要な学生へ奨学金の無利子貸付を行うことで、高等教育における教育の機会均等を図るとともに、返還免除期間の制限を撤廃することで、若者の定住と経済的支援をさらに推進します。	84,800 千円

事業名	事業概要	予算額
文化芸術の鑑賞・体験機会の創出		
子どものための芸術文化体験事業	日頃、文化芸術に接する機会の少ない子どもたちに鑑賞・体験機会を提供するため、プロオーケストラによる演奏会などを開催するほか、小学校へのアウトリーチを実施します。	10,484 千円
新規 子ども向け文化プログラム体験事業	本市の文化や歴史などへの子どもたちの興味・関心を醸成するため、小学校高学年の児童を対象に、まちなかの文化・歴史に着目したツアー形式の体験プログラムを実施します。	1,000 千円
市民芸術文化会館文化事業補助金 (再掲)	優れた舞台芸術作品を創造・発信する文化事業などを通じて、本市の舞台芸術の振興を図るとともに、市民の文化芸術活動を支援します。また、ジュニア音楽教室の運営などにより、次代を担う人材を育成します。	155,000 千円
美術館教育普及事業 (アートリップ)	美術館学芸員による学校への出張授業と、美術館での実際の鑑賞を組み合わせたプログラムを実施します。学校との連携を深め、子どもたちが美術に触れることで想像力と感受性を養うことを目指します。	550 千円
誰もが参加できるスポーツの機会創出		
新潟シティマラソンの開催 (再掲)	フルマラソン、ファンランに加え、年齢や障がいの有無に関わらず参加できる種目、ユニバーサルランを実施することで、市民の健康保持・増進を図ります。また、萬代橋や榎谷小路などの市街地や新潟ならではの水辺を望めるコースとすることで、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。	41,000 千円
氷上スポーツ体験学習推進事業 (再掲)	新潟市アイスアリーナで小学生等に氷上スポーツを体験させることで氷上スポーツ愛好者の底辺拡大を図るため、市内小学校等の校外活動時のバス送迎に係る経費と施設利用料金を助成します。	2,600 千円
子どもスポーツふれあい促進事業 (再掲)	小学生を対象にしたサッカー教室の開催、中学生とその指導者に対して地元プロ選手から指導等を実施してもらい、心身の健全育成と競技力・技術力等の向上を図ります。	4,000 千円
将来にわたって望ましい教育環境の提供		
キャリアステージに関する研修・教職員の専門性向上に関する研修	教育の動向や学校現場のニーズ、それぞれの教職員のキャリアステージに応じた研修を行います。また、教職員の専門性を向上させるため、様々な教育課題に対応した研修を行います。	6,160 千円
多忙化解消対策推進事業	学校現場にゆとりを生み出し、全ての教職員が児童生徒と生き生きと向き合えるよう、教員業務支援員の配置や小学校高学年における教科担任制の推進など、「多忙化解消行動計画」の取組を進めます。	215,761 千円
循環型生涯学習の推進		
にいがた市民大学の開設	あらゆる世代の主体的な学習活動を推進するため、時代や社会の変化並びに市民の学習ニーズ、新潟の地域性や課題等に応じた講座や「高等教育コンソーシアムにいがた」と連携した講座など計5講座を開設します。オンライン限定講座や講座の見逃し配信など市民の生活スタイルに応じた多様な学習機会を提供します。	3,503 千円
公民館事業(人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業)	地域住民が主体となって地域課題を把握し、解決できるよう、公民館が地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携・協力して事業を行い、地域の人材を発掘・育成し、地域のコミュニティ活動の活性化を促進・支援します。	5,338 千円
地域と学校・社会教育施設の協働		
コミュニティ・スクール推進事業 (再掲)	学校運営協議会を設置し、保護者、地域、学校が一体となって子どもの成長を支える体制を築き、「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」を目指した学校づくりを進めます。	29,550 千円
新規 地域とともにある学校づくり推進事業 (再掲)	コミュニティ・スクール講座の開催により、学校運営協議会の協働をデザインし、ファシリテートする人材の育成や機能の充実に図ります。	2,000 千円
新規 部活動の地域移行支援事業	部活動の地域移行に向け、運営団体の充実、指導者の配置支援、参加者費用の負担軽減に関する実証事業を実施します。	8,000 千円

事業名	事業概要	予算額
地域と学校・社会教育施設の協働(つづき)		
子どもふれあいスクール事業 (再掲)	小学校PTAと教育委員会の共催により、週1~3回平日の放課後や土曜日の午前中に小学校の体育館や余裕教室などで、児童の自由遊びを基本にした「子どもふれあいスクール」を開催し、地域の方と触れ合う体験的な活動である「ふれあいプログラム」を実施します。	25,945 千円
地域と学校パートナーシップ事業 (再掲)	学校教育活動のさらなる充実を図り、学・社・民の融合による教育を進めることを目的として、学校と地域を結ぶ地域教育コーディネーターを配置し、学校と社会教育施設、地域活動を結ぶネットワークづくりなどの取組を行います。	132,477 千円
教職員研修における大学との連携	各種教職員研修に大学の教員を招聘することにより最新の知見を生かした質の高い研修を実施し、教職員の資質・能力の向上を図ります。	1,108 千円
活動の担い手育成・確保		
新規 地域力UPチャレンジ事業 (再掲)	地域コミュニティ協議会等が、地域課題の解決に向け持続的に活動できるように、多様な主体とのワークショップなどを通じた人づくりにより、地域力の向上を図る取組を進めます。	5,900 千円
地域コミュニティ育成事業 (再掲)	地域コミュニティ協議会等を対象に、運営体制や活動内容の改善、若者の参画促進による担い手確保などに向けた研修や啓発を行い、持続可能なコミュニティづくりを進めます。	931 千円
市民活動支援センターの運営 (再掲)	市民活動支援センターにおいて、市民公益活動に関する情報収集・情報提供や各種団体の交流支援、人材育成などの事業を行い、さまざまな団体の市民公益活動を全般的に支援します。	28,388 千円
新潟暮らしの魅力発信		
新潟暮らし魅力発信事業 (再掲)	組織横断的に新潟暮らしの優位性や魅力を把握し、移住定住ポータルサイトや移住相談会、移住セミナーなどで市内外に広く発信し、本市へ移住者を呼び込みます。	11,105 千円
市内就労促進事業 (再掲)	次代の担い手である若者の地元就職への意識醸成を促進するため、経済団体や地元大学など関係機関と連携してセミナーなどを開催するほか、市内外に企業情報を発信することで人口の流出抑制と流入促進を図ります。	2,294 千円
新規 テレワーカー移住・定住促進事業 (再掲)	地域おこし協力隊を活用し、本市でのテレワークの実践を通じた情報発信、イベント企画、首都圏企業でのPRなどにより、テレワーカー移住者を本市に呼び込みます。また、テレワーカーのコミュニティを構築し、移住者が移住者をさらに呼び込む仕組みをつくります。	12,800 千円

多様な保育サービスを提供するとともに、女性のみならず男性の家庭でのさらなる活躍を促すなど、男女共に仕事と家庭生活の両方で活躍できるよう支援します。

企業とのパートナーシップのもと、働き方改革を推進し、官民協働で仕事と生活の調和の実現を図ります。そして、誰もがいきいきと働きながら地域活動や子育てができたり、家族や友人との充実した時間が持てる、心豊かに暮らせる新潟市を築きます。

事業名	事業概要	予算額
働き方改革など職場環境の整備		
働き方改革推進事業 (再掲)	市内企業への就労促進の環境づくりとして、経営者向けセミナーの開催や働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰を実施するほか、ウェルビーイング経営実践企業のノウハウ等をウェブサイトを活用して広報し、関係機関や経済団体と連携したネットワークの活性化を図ることで企業の働き方改革を支援します。	6,454 千円
多様な就労の機会の創出		
新潟地域若者サポートステーション事業	国と連携して、就職に向けて動き出せない若者を対象に職業的自立支援を行います。	16,600 千円
男女共同参画の理解の促進		
男女共同参画推進事業 (再掲)	男女共同参画社会の実現に向け、市民・事業者・市民団体や庁内外の関係機関と連携し、意識啓発および理解促進に向けた事業を行います。	2,902 千円
男女共同参画推進センター事業 (再掲)	男女共同参画を推進する拠点施設「アルザにいがた」において、各種講座の開催などの啓発事業や情報提供を行います。	4,437 千円
アルザフォーラムの開催 (再掲)	市と市民による実行委員会の主催により、若い世代を含め幅広い世代を対象に、基調講演や分科会、上映会など、誰もが気軽に参加でき、「アルザにいがた」の周知や男女共同参画への関心を高める各種イベントを開催します。	1,400 千円
女性の参画拡大と男女とも仕事と家庭生活が両立できる環境整備		
女性活躍応援事業	女性の職業生活における活躍の推進や、仕事と家庭生活との両立支援に向けて、経済界や労働団体との情報交換を行うほか、働く女性や再就職を目指す女性向けのセミナー等を開催します。	834 千円
拡充 男性の家庭活躍推進事業 (再掲)	職場や家庭での性別による固定的な役割分担意識を解消し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、育児休業を取得した男性に奨励金を支給するほか、若年層や企業に向けたワークショップやセミナーを開催します。	30,800 千円
良好な教育・保育環境の確保と質の向上		
保育定員の確保事業 (再掲)	待機児童ゼロの維持に必要な保育定員数を確保するため、保育施設の新設・増築等にかかる費用の一部補助や、適切な定員調整等を行います。	274,774 千円
保育士の確保事業 (再掲)	保育士宿舎借り上げ支援事業による保育園等の運営事業者への保育士の宿舎を借り上げるための費用の一部補助や、保育士修学資金貸付等事業による保育士養成施設の学生への修学資金等の貸付、潜在保育士への就職準備金の貸付など、保育士確保に向けた取組を行います。	22,895 千円
拡充 多子世帯の保育料等軽減事業 (再掲)	多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、国基準を上回る市独自の保育料等軽減を行います。特に令和5年度からは、第3子以降の保育料等が無償となる対象者を拡大(多子軽減計算の対象とするきょうだいの年齢上限を小学3年生から高校3年生へ引き上げ)し、さらなる負担の軽減を図ります。	566,149 千円
多様な保育・子育て支援サービスの充実事業 (再掲)	多様な保育・子育て支援ニーズに対応するため、全区で病児・病後児保育や休日保育などを実施するほか、利用可能な保育サービスの紹介等を行う保育コンシェルジュを全区の妊娠・子育てほっとステーションに配置し、利用者に応じた適切なサービスの提供を図ります。	596,234 千円

事業名	事業概要	予算額
子どもが安心して過ごせる居場所づくり		
放課後児童の健全育成 (放課後児童クラブ) (再掲)	就労などにより昼間保護者がいない家庭の児童に対し、健全な遊びや安全な生活の場を提供するため、放課後児童クラブを運営します。	2,275,901 千円
社会全体で子育てを応援する機運の醸成		
にいがたつすこやか パスポート事業 (再掲)	地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けることができるパスポートを、妊婦から中学3年生までの子どもをもつ家庭に配布します。	870 千円
新規 子育てを応援するまち づくり事業 (再掲)	社会全体で子育てを応援し子どもと子育てにやさしい新潟市を実現するため、①民間事業者等と連携した子育てを応援する機運の醸成、②子育て情報発信のさらなる強化、③子育て支援におけるDXの推進の3つの柱により、取組を推進します。	5,000 千円
人材確保・育成に向けた支援		
拡充 企業参加型奨学金返済 支援事業 (再掲)	若者の市内就労の促進と企業の人材不足解消を目指し、奨学金の返済を抱える新規学卒者等の経済的負担を諸手当等により支援する企業の支援額の一部を補助します。	1,250 千円
デジタル化・脱炭素化による競争力強化		
拡充 DXプラットフォーム推 進事業 (再掲)	異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	20,000 千円
新規 NIIGATA XR プロ ジェクト推進事業 (再掲)	今後成長が期待されるVR(仮想現実)、AR(拡張現実)などのバーチャル表現技術であるXRを活用した新たなビジネスを創出するため、3D都市モデルを整備し、次世代デジタルインフラの構築を推進します。また、XRを活用した新たなビジネスを創出する機会を提供し、市内企業がサービスを実装する際の経費を補助します。	60,000 千円

市民、団体、地域の事業者のパートナーシップのもと、徹底した省エネルギーとライフスタイルの転換を推進します。また、再生可能エネルギーの地産地消に取り組むことで、地域の脱炭素化を進めるとともに、エネルギーに関する地域外への資金流出を減らし、地域内経済循環にもつなげます。

併せて、食品ロス削減に向けた取組など、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進するとともに、環境教育の充実や多様な主体と連携・協働した環境美化活動を推進し、廃棄物の減量と適正処理を進めます。

事業名	事業概要	予算額
気候変動適応策の推進		
浸水対策の推進	浸水被害の軽減に向け、気候変動の影響を踏まえ緊急度が高い地区を優先した浸水対策施設の整備を推進します。	(12月補正) 950,000 千円 2,829,000 千円
ライフスタイル転換の推進		
次世代自動車導入促進	市内における電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)、燃料電池自動車(FCV)といった次世代自動車導入を促進するにあたり、市の率先した取り組みとして、「再生可能エネルギー等導入推進基金」を活用し、公用車のEV導入を進めます。	12,185 千円
省エネ・再エネの推進		
高性能省エネ住宅普及事業	家庭部門のCO <sub>2</sub> 排出量が政令市中2位である本市の課題解決に向け、高性能省エネ住宅の普及を加速させることを目的に、そうした住宅を選択しやすい環境を作るためのセミナーを実施します。	600 千円
新潟地域脱炭素社会推進パートナーシップ会議運営	(再掲) 企業の脱炭素化の推進を目的に、市内事業者や団体等と行政をメンバーとし、環境と経済の好循環について協議します。	2,000 千円
都心部の戦略的な再開発促進		
市街地再開発事業等の促進	(再掲) 都市再生緊急整備地域の規制緩和等の活用、および市街地再開発事業、優良建築物等整備事業等の補助事業を活用し、民間開発事業を促進します。	742,100 千円
戦略的な企業誘致の推進	(再掲) 都心エリアの進出企業ニーズに沿った賃貸用オフィスが不足している状況を踏まえ、都市再生緊急整備地域におけるスマートビル建設促進補助金とデジタル・イノベーション企業立地促進補助金により、高機能オフィスの整備と更なるIT企業等の進出を促進します。	158,000 千円
デジタル化・脱炭素化による競争力強化		
GX実証支援補助金	(再掲) 本市のゼロカーボンシティの実現に向けて、市内でGXをテーマとした製品の実用化や新技術の実装に向けた取組を支援します。	(12月補正) 20,000 千円
デジタル技術活用促進補助金	(再掲) 市内中小企業がデジタル技術の活用により、付加価値及び生産性の向上を図る新たな取組を支援します。	(12月補正) 80,000 千円
中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金	(再掲) 中小企業の事業高度化などを図るための生産性向上に加え、生産工程における二酸化炭素排出量削減など脱炭素に向けた取組に資する設備投資に対して支援します。	60,000 千円
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進		
新規 農業脱炭素・SDGs推進事業	(再掲) 持続可能な農業の実現を目的に、農業DXによる生産性・収益性の向上や、農業における脱炭素化や環境負荷低減に向け農業者が提案するモデル事業を支援します。また、モデル事業の全市展開や、農業DXのさらなる普及に向けた支援を新たに行います。	13,000 千円
みどりの農業推進事業	(再掲) 持続可能な農業の実現を目的に、農業における生産性向上や脱炭素化・環境負荷低減に向け、農業者の適正施肥による化学肥料の使用低減とコスト低減のための土壌診断事業や、環境に配慮した革新的な技術や生産体系の開発のための研究を、生産現場の実情に応じて産官学で連携して取り組みます。	2,500 千円

生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進(つづき)			
肥料コスト低減支援	(再掲)	肥料価格高騰による農業経営への影響を緩和するため、国が実施する農業者の肥料コスト上昇分を補てんする支援金事業に上乗せ支援し、化学肥料低減の取組を推進するとともに、持続可能な農業の拡大を図ります。	(9月補正) 143,000 千円
3Rの推進によるごみの減量			
新規	脱炭素社会に向けたバイオマスプラスチック利用促進事業	市内の「田んぼ」から生産された「お米(資源米)」を原材料とするバイオマスプラスチックを使用した家庭系ごみ指定袋を導入するほか、市民へのプラスチックごみ削減に向けた機運醸成や農業体験との連携による環境教育の充実を図ります。	48,000 千円
新規	SDGsに向けた食品ロス削減&子ども食堂支援事業	地元農家・家庭菜園から寄付された規格外又は余った野菜等を子ども食堂へ届けて活用する仕組みづくりを民間団体と連携しながら進めることで、食品ロス削減、子どもの居場所づくり(子ども食堂)の支援につなげます。	1,000 千円
	新潟市資源とごみの情報紙「サイチヨプレス」	ごみの減量・資源化を推進するため、新聞折込による広報紙を定期的に発行し、多くの市民・事業者にごみ・リサイクルに関する情報を提供します。	12,293 千円
	新潟市環境優良事業者等認定制度	SDGsのゴールを意識し、環境問題の解決に積極的に取り組む事業者等を環境優良事業者(愛称 ONEカンパニー)に認定します。	678 千円
	新焼却施設の整備(亀田清掃センターの建替え)	安定かつ効率的なごみ処理体制の構築に向け、新焼却施設の整備として、亀田清掃センターの建替えを進めます。令和5年度は、環境影響評価と令和6年度の工事発注に向けた準備を進めます。	29,500 千円
地域の環境美化の推進			
	地域清掃等補助金	まちなかで発生するごみが身近な地域の生活環境を損なうほか、川などを通じ「海ごみ」につながることから、町内会・自治会などの地域団体やその他環境美化を推進しようとする団体が、海岸などを含む地域における一斉清掃などの美化活動を行うための費用の一部を支援することで環境美化活動を推進します。	15,397 千円
自然との共生			
拡充	湿地等自然環境保全の推進	ラムサール条約湿地の佐潟をはじめとする里潟の環境保全を進めるとともに、ラムサール条約湿地自治体認証都市として国内外に潟の魅力を広く周知します。	6,801 千円



災害時に市民一人一人が適切な行動をとれるよう、さらなる地域防災力の向上に取り組むとともに、市の危機管理体制の強化にも取り組みます。

住宅・建築物の耐震化促進や、道路・橋りょう、上水道・下水道など都市を支えるインフラ施設の長寿命化や耐震化により、災害時の機能確保などを進めます。加えて、広域交通基盤が整備されている新潟市の拠点性を国・県との連携のもとさらに高め、有事の際の救援・代替機能につなげていきます。

事業名	事業概要	予算額
地域の防犯啓発活動の推進		
防犯啓発事業 (再掲)	街頭防犯活動や防犯講習会を通じ、地域の犯罪情報や具体的な防犯対策など、防犯行動をとるために役立つ情報を提供し、市民一人ひとりの防犯意識を高めます。	640 千円
区民の安心・安全対策事業 (再掲)	地域ごとに異なる犯罪発生実態に対応するため、各区が必要な個別の防犯対策(街頭防犯活動や防犯ボランティアへの支援等)を講ずることにより、安心・安全な地域づくりを実現します。	1,427 千円
交通安全意識の普及		
新潟市交通対策協議会補助金	市、警察、及び各種民間団体が相互に連携し、新潟市における交通安全活動(街頭指導・広報、交通安全教室等)を効果的に推進することを目的に設立された新潟市交通対策協議会の活動に対して補助を行います。	2,100 千円
高齢者安全運転サポート事業	民間企業等と連携した高齢運転者特有の危険発生と自己の運転能力の変化を認識できる運転能力診断、参加型交通安全教室の実施やサポートカー試乗などを行う体験会を実施します。	239 千円
校区交通安全推進協議会補助金	主に児童の交通安全の推進を目的に小学校区単位で結成された校区交通安全推進協議会に対する活動(街頭指導や交差点への横断旗設置、危険個所の点検及び対策等)に対して補助を行います。	8,964 千円
地域防災力・減災力の向上		
地域防災力育成事業(自主防)	自主防災組織の防災訓練に対し助成金を交付し、地域における防災力向上及び自主防災組織の機能強化を図ります。	24,489 千円
新規 避難行動要支援者支援制度促進事業	避難行動要支援者支援制度の取組を一層促進するため、地域向け講習会等を実施するとともに、優先度が高い要支援者については、福祉専門職等との連携により、同制度に係る個別避難計画の作成を推進します。	3,720 千円
市民発！女性の視点で防災力アップ講座	地域の防災活動に女性の参画が少ない現状を踏まえて、性別に関係なく防災活動に取り組みやすい防災体制づくりを進めていくため、啓発講座を実施します。	300 千円
6.16防災の日事業	新潟地震が発生した6月16日に全市一斉の情報伝達訓練や避難訓練等を実施し、地震の経験と教訓を伝える機会とすることで、市民の防災意識の向上を図ります。	52 千円
水防対策事業	河川管理者などの関係者との協働により、信濃川及び阿賀野川における水防訓練を実施し、水防対応能力の向上を図ります。	2,848 千円
避難体制の充実		
地域防災力育成事業(避難所)	地域住民、施設管理者、行政職員の3者が集まり、避難所運営に係る講習会と避難所の現地検討会を実施することで避難所運営体制の強化を図ります。	2,200 千円
拡充 備蓄物資整備事業	県による新たな地震被害想定公表に伴い、発災直後における本市の想定避難者数が増加したこと等を踏まえて、避難者が必要とする食料や保存水等の備蓄物資を拡充します。	29,838 千円

事業名	事業概要	予算額
危機管理体制の整備		
防災情報システム機能強化事業	にいがた防災メールやLINEなど、11のツールにより緊急情報を発信する「災害情報伝達一元化システム」の運用により、市民へ避難情報や災害情報を迅速に伝えます。	5,478 千円
災害対策センター施設管理費	災害対策本部や、区役所など拠点施設を結ぶWEB会議システムの適切な管理を行うことで、災害発生時における迅速な対応や、市内の的確な状況把握につなげます。また、多様化する自然災害に対し、被害状況の把握や避難情報の発出、被災者への支援などを迅速に行うシステムの機能強化を図ります。	19,580 千円
安心・安全で快適な住まい・住環境づくり		
住宅・建築物耐震改修等補助事業	災害に強いまちづくりを進めるため、建築物の地震対策の必要性について市民理解を深めるとともに、民間の住宅・建築物の耐震診断、耐震改修工事、危険ブロック塀の撤去工事等に係る経費の一部を助成します	56,296 千円
空家等対策	市民や地域からの情報提供・相談などにより把握した管理不全な空家等について、現地確認や所有者等調査を行い、適正管理に向けた注意喚起等を行うとともに各種相談窓口などの情報提供を行います。また、地域資源としての空き家の活用促進を図ります。	34,800 千円
災害・事故対策の推進		
道路防災対策事業	災害や事故を未然に防ぎ、市民の安心・安全を確保するために、平成19年度・29年度に実施した防災点検において要対策と判定された箇所 の対策を実施します。	(12月補正) 9,800 千円 275,800 千円
通学路等の交通安全の確保	地域ごとに通学路の交通安全の確保に向けた取組の基本的方針をまとめた「通学路交通安全プログラム」に基づき、小学校の通学路及び未就学児が日常的に集団で移動する経路において、防護柵の設置や路側帯のカラー化など交通安全対策を実施します。	(12月補正) 11,000 千円 41,900 千円
持続可能な維持管理体制の構築		
除雪対策事業	冬期間の安心・安全な道路交通を確保するため、効率的・効果的な除雪体制を整備するとともに、担い手確保に取り組みます。	3,702,514 千円
道路施設の長寿命化の推進		
橋りょうの維持補修	橋りょうなどの道路施設の状態を把握するために、新技術等を積極的に取り入れながら効率的な定期点検を実施します。また、市民の安心・安全を確保するために、定期点検により補修が必要な状態を確認した道路施設について、補修を実施し健全性を回復させることにより施設の長寿命化を推進します。	(12月補正) 884,000 千円 2,367,018 千円
道路の維持補修	道路利用者の安全性・快適性を確保するために、主に交通量の多い幹線道路において、舗装状態を把握するための路面性状調査等を実施し、その結果に基づいた適切な補修を推進します。	2,739,846 千円
災害に強い水道施設の構築		
施設整備事業(耐震化)	浄水場機能の信頼性と安定性を維持するため、計画的に老朽化設備の更新を進めます。また、主要な土木構造物の耐震化・長寿命化を行い、自然災害等による被災を最小限にとどめて早期復旧が可能となる施設の整備を進めます。	1,043,900 千円
基幹管路更新事業(耐震化)	事故発生時の影響が大きい主要な管路について、老朽度や耐震性を踏まえて優先付けし、長期的な更新費用の平準化を図りながら、計画的に管路の更新と耐震化を行います。	2,585,880 千円
下水道施設の機能確保と計画的な改築		
下水道施設の機能確保	健全で持続可能な下水道サービスを提供するため、ストックマネジメントの実施により、不具合が発生してから対応する「事後対応」から、不具合が発生する前に対応する「予防保全」へ転換することで、下水道施設の機能確保を図ります。	5,697,000 千円

事業名	事業概要	予算額
雨に強いまちづくりと耐震化・耐水化の推進		
浸水対策の推進	(再掲) 浸水被害の軽減に向け、気候変動の影響を踏まえ緊急度が高い地区を優先した浸水対策施設の整備を推進します。	(12月補正) 950,000 千円
		2,829,000 千円
下水道施設の耐震化・耐水化の推進	大規模地震の被災時にも最低限の機能を確保することで、市民生活に及ぼす影響を最小限に止めるため、下水道施設の耐震化・耐水化を推進します。	(12月補正) 100,000 千円
		728,000 千円
拠点機能の充実・強化		
クルーズ船誘致推進事業	(再掲) 国内・海外クルーズ船のさらなる誘致に向け、県や関係団体と連携し、船社、旅行社へのセールス活動や寄港時の受入体制の強化に取り組みます。	6,905 千円
みなと拠点化・活性化推進事業	(再掲) 新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組みます。	2,000 千円
新潟空港利用活性化促進事業	(再掲) 県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組みます。	80,542 千円
新潟空港整備事業費負担金	(再掲) 国が行う新潟空港の滑走路改良、灯火施設等の整備費を負担することで、空港機能の改善、強化を図ります。	156,600 千円
新規 新潟空港周辺道路改善事業	(再掲) 新潟空港周辺道路の現況調査を行うほか、策定後の新潟空港将来ビジョンで描かれる将来像を見据えた交通量推計を行い、交通課題を抽出します。また、抽出された課題への対応策について検討を行います。	9,000 千円
放射・環状型の道路ネットワークの強化		
新潟中央環状道路の整備	多核連携型の都市構造を支え、各地域拠点間の交流・連携軸となる新潟中央環状道路の整備を推進します。なお、新潟中央環状道路の国道8号から国道49号区間のうち、整備効果を早期に発現できる区間を選定し、優先的に整備を行い、早期供用を目指します。	2,200,000 千円
幹線道路の整備	地域の社会・経済活動を支えるとともに、安心・安全なまちづくりに資する幹線道路の整備を推進します。	(12月補正) 50,000 千円
		4,014,334 千円
直轄国道の整備促進	本市の拠点性を高め、多核連携型の都市構造を支える放射環状型の幹線道路ネットワークの骨格をなす直轄国道の整備を促進します。	1,589,000 千円



**活力と魅力あふれる区づくりに  
向けた取組の強化**

## 区民に寄り添った区予算へ ～区の予算と権限を拡大～

令和5年度予算では、以下の3つの見直しを行い、区の予算と権限を拡大しました。  
区長の裁量で執行できる予算を拡大し、より区民の皆さまに近い立場から区政を推進できるようにすることで、区民の皆さまをはじめ、多様な主体と一体となって、活力と魅力あふれる区づくりを、これまで以上に積極的に進めていきます。

### 1 もっと！ 各区の課題解決を加速 ～区長提案を積極的に予算化～

区民の皆さまの要望を踏まえた区長からの提案を積極的に予算化し、住民起点でのより良い地域づくりをさらに推進します。

#### ○ 各区における課題の解決に向けた事業 : 5億1千万円

- 北区 海辺の森の賑わいを創出  
豊栄木崎野球場の環境整備
- 東区 山の下みなとランド遊具更新  
東区役所前横断歩道橋の撤去解体
- 中央区 日と山浜の魅力を創出  
西海岸公園多目的広場の拡張整備
- 江南区 商・農・福の連携を推進
- 秋葉区 子どもの遊び場づくり、新津川遊歩道などの利用促進  
秋葉丘陵遊歩道の案内サイン整備  
地域防災行政無線の整備
- 南区 緊急排水ポンプ整備
- 西区 新潟大学前駅地下道エレベーター整備  
西区NEWスタイルウォーキング遊歩道の環境整備
- 西蒲区 にしかんワーキングツーリズムの実施

#### ○ 各区の取組を後押しする事業 : 2千万円

・地域で活躍する多様な人材ネットワーク化事業 400万円  
勉強会やワークショップを通じ、人材同士のネットワークを強化

・まちづくりパートナーシップ事業 1,630万円

区が抱える地域課題等の解決に向け、民間事業者などから提案を募集し、提案者との協働により事業を実施

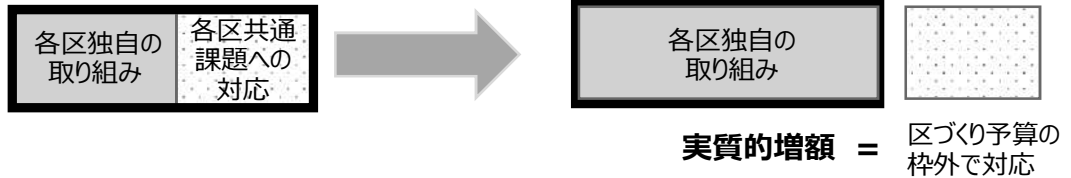
活力と魅力あふれる  
区づくりをさらに推進します



## 2 もっと！ 8区の特徴を活かしたまちづくりを ～特色ある区づくり予算の実質的増額～

区づくり予算のしくみの見直しと実質的な予算増額により、各区の歴史や文化、産業などの特色を活かした、活力と魅力あふれる区づくりをさらに深化させ、区独自の課題解決により積極的に取り組みます。

実質的増額 5千万円



## 3 もっと！ 修繕要望に応えます ～緊急対応予算の増額～

各区の緊急対応予算を増額し、これまでよりも多くの施設修繕の要望に対応します。

8区の緊急対応予算 2億6,250万円  
(前年比 1.5倍 8,750万円増)

### 直接区役所に配分する予算

区役所が区民の皆さまの声に、迅速かつ柔軟に対応することができるよう、本庁の所管部署を通さず、直接区役所に配分する予算については、3つの見直しの結果、下表のとおりとなります。

(単位：百万円)

項目	令和5年度	令和4年度	差引増△減
区政推進事業	775	640	135
うち 特色ある区づくり予算	240	240	0
うち 緊急対応予算	262.5	175	87.5
地域施設の維持管理費	6,499	6,040	459
地域のイベントなど	165	167	△2
市道、公園などの管理費	3,509	3,374	135
生活道路、公園などの整備費	2,330	1,748	582
地域施設の整備費	641	505	136
合計	13,919	12,474	1,445
総予算に対し	3.5%	3.2%	

※人件費を除きます。

区の強みである自然環境の魅力を発信し交流人口の拡大を図ります。また、大学生など若者の発想や民間企業の専門的知見を活かすとともに、多様な団体と連携を深めて賑わいを創出し、地域課題の解決及び地域活性化に努め、住み続けたいまちづくりに取り組みます。

事業名	事業概要	予算額
自然の魅力輝くまち		
松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業	飛砂被害を軽減し暮らしやすい環境づくりを行うため、官民協働で植栽等を行います。	3,000 千円
新規 水辺ふるさとづくり事業	ひょうたん池や十二湯等で自然観察会や保全活動等を実施し、自然環境についてのふるさとへの誇りと愛着を育むとともに、次世代の担い手の育成を図ります。	2,500 千円
新規 海辺の森賑わい創出事業	自然環境を活かした観光資源充実のため、海辺の森第2展望塔に上水道を敷設し屋外トイレを設置します。	25,000 千円
海辺の森共創の場形成事業	交流人口の拡大につながる取り組みを推進するため、地元住民や有識者と共に勉強会を実施するほか、地域による海岸保安林の保全活動経費の一部を負担します。	5,000 千円
キタクなる魅力創造プロジェクト	交流人口拡大のため、市外、県外在住者に向けた観光PRを実施するほか、民間会社と連携したバスツアーや市場商品券の発行などを行います。	3,000 千円
未来へ続く活力あるまち		
新規 産学官まちなかリノベ事業	地域商店街、まちなかの活性化を図るため、産学官連携によって生まれる様々なアイデアを集約し、空き店舗活用などの取り組みを推進します。	5,000 千円
地域商業にぎわい創出プロジェクト	商店街を活性化し、賑わいを創出するため、葛塚地域、松浜地域それぞれの商店街の魅力を活かした各種イベントを実施します。	2,600 千円
「次世代農業」普及事業	農作業の省力化や高品質化のため、トマトを生産する新たなモニター農家にICT技術の導入・実証を行い、実証結果を見える化することで、産地への技術の普及を図ります。あわせて、「しるさーも」について、マルシェなどイベントへの出店を通じ販売支援を行うことで、生産面積の拡大につなげます。	1,500 千円
大学連携「ひと・まち」づくり推進事業	新潟医療福祉大学との包括連携協定により、同大学の学生が小中学校、コミュニティ協議会などに出向いて、学習支援、部活動支援、地域のイベント支援などを行い、区内の交流を進めながら、地域と大学との連携を進めます。	1,000 千円
いきいきと心豊かに暮らせるまち		
新規 独居高齢者の栄養・口腔に関する大学との共同調査	独居高齢者の課題把握のため、新潟大学・新潟医療福祉大学と連携し、南浜地区の一人暮らしの高齢者を対象とした栄養と口腔に関する実態調査を行います。	200 千円
北区もの忘れ検診	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、区の65歳以上の希望者に対して、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	700 千円
新規 スクスクきたっこプロジェクト	子どもが健やかで心豊かに過ごせる地域の取組を推進するため、地域団体による多世代交流カフェや子育て応援イベントを開催します。	900 千円
新規 子育て応援事業	子育て支援講座や、多胎児を妊娠中の人やその家族向けの交流会の開催、地域団体への子育て支援講座の講師派遣により、子育てを応援します。	1,270 千円



事業名	事業概要	予算額
いきいきと心豊かに暮らせるまち(つづき)		
新規 北区郷土博物館 地域魅力発信事業	区の歴史・文化・伝統等の魅力を広く発信し、次世代に伝えていくため、北区郷土博物館の常設展の展示スペースを改装し、葛塚縞の機織り機の実演等を行います。	600 千円
新規 豊栄木崎野球場環境整備事業	利用者の安全性と快適性を向上させるため、豊栄木崎野球場にバックスクリーンの設置を行います。また、老朽化している既存のトイレを解体し、新たにトイレを設置します。	45,000 千円
北区エンジョイススポーツ事業	北区のスポーツ振興や健康増進を図るため、気軽にスポーツに親しむ機会として、各種スポーツ体験会や「北区元旦歩こう会」を開催します。	1,500 千円
安心・安全で住みよいまち		
新崎駅自由通路整備事業	バリアフリー化による利用者の安心安全確保のため、新崎駅自由通路の南口及び北口にエレベーターを設置します。	198,000 千円
「高めよう互近助力」地域でつくる避難生活運営体制事業	住民主体の避難生活運営体制の立ち上げを目指し、地域と協働したワークショップや避難所運営訓練等を実施します。	1,600 千円
区自治協議会提案事業		
地域課題の解決に向けた調査研究	3部会それぞれが、区民との協働による地域課題の解決に向け、事業内容を検討するため、区の現状・課題に関する調査研究等を行います。	1,500 千円

「産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち」の実現を目指し、東区の活力ある産業や歴史・文化資源を活かしたにぎわいを創出し、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。また高齢者・子育て支援、地域防災力の向上に取り組み、区民や地域団体、地元の企業や大学などとの連携・協働により、心地よく暮らしやすいまちづくりを進めます。

事業名	事業概要	予算額
活力ある産業と地域の魅力を活かしてにぎわうまち		
新規 産業のまち東区「オープンファクトリー」	【産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト】 ものが生まれる現場を公開し「ものづくり」と「ものづくりのまち」の魅力を伝えるオープンファクトリーの開催を支援し、区内外に多様な産業の魅力を発信します。	3,000 千円
新規 東区Eとこ探求プロジェクト	【産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト】 若い世代を対象に、区内企業等の情報コンテンツを製作する体験を通じて、企業や働き方を知るきっかけづくりを行うほか、学校と連携して小中学生を対象に、東区の産業について学ぶ地域学習を推進することで、東区への愛着の醸成を図ります。	3,000 千円
拡充 東区魅力発信フォトコンテスト	【産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト】 フォトコンテストを一般部門と学生部門を設けて実施し、東区の特徴である「産業のまち」をはじめとした魅力を再発見してもらうとともに、インスタグラムなどで区内外に広く発信します。	1,000 千円
工場夜景バスツアー	【産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト】 工場夜景を核としたバスツアーを実施し、多様な観光資源の認知度向上を図ります。	1,000 千円
拡充 こいのぼりプロジェクト in 寺山公園	【産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト】 子育て交流施設を有し、市内でも人気の高い寺山公園の知名度向上を図るとともに、将来的なネーミングライツなどの企業協賛を見据え、東区の強みである子育て支援や、産業・ものづくりなどの魅力について、地域と連携したイベントなどにより区内外へアピールします。	2,000 千円
拡充 にぎわいのみなとまちづくりプロジェクト	【産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト】 広域交流拠点である「新潟西港」周辺の魅力や歴史、文化などを発信し、にぎわい創出につながるイベントなどを実施します。また、「新潟西港」が持つ拠点性や航路等でつながる地域との連携を活かした取組も進めます。	3,500 千円
新規 地域と水辺と共生プロジェクト	「じゅんさい池みらいプラン」に基づく活動を継続するとともに、通船川などを含めた東区の水辺環境の魅力について、地域と連携しながら発信することで、地域への愛着の醸成やにぎわいの創出を図ります。	4,500 千円
東区歴史文化プロジェクト	東区市民劇団による演劇公演や、区内を中心に活動している個人・団体の作品展示、区内中学校文化部の活動発表などを通じて文化を発信するとともに、東区の歴史の普及啓発に取り組みます。	3,000 千円
だれもが互いに学び合い、共に育つまち		
新規 東区2km子育てトライアングル魅力発信	主要子育て支援施設「い〜てらす」、「こども創作活動館」、「わいわいひろば」が2kmの距離で結ばれていることから、「東区2km子育てトライアングル」をキャッチフレーズに3施設の効果的な情報・魅力発信の機会として、「東区こども文化祭」を開催し、子育てにやさしい東区を啓発します。	1,500 千円
マタニティ期からの子育て応援事業	妊娠期から父母双方に育児知識を得てもらい、知らないことによる虐待リスクの減少と出産後の不安感・孤立感を解消します。また、父親向けの講座を開催し、男性の子育てを促進します。	4,200 千円
安心して快適に暮らせるまち		
新規 思春期の心と体の健康教育	中学校、高校、特別支援学校で助産師などの専門職による性教育や相手を思いやる気持ち、命の大切さを学ぶ思春期健康教育を行います。	800 千円
新規 東区防災・安全安心フェスタ	防災、防犯、交通安全に関して、若い世代を中心に関心を寄せてもらうため、楽しみながら学んでもらえるイベントを開催します。	1,300 千円
高齢者見守り訪問介護予防	一人暮らしや高齢者のみ世帯の高齢者のうち、介護認定を受けている世帯や生活保護受給者などを除く、第三者の目が届きづらい高齢者の現状を確認し、状況に応じて適切なサービスを導入します。また、コミュニティ協議会との協働による健康づくり及び介護予防に取り組みます。	3,000 千円

事業名	事業概要	予算額
安心して快適に暮らせるまち(つづき)		
美しい東区環境づくり	まちの美化や環境保全意識の向上を図る取組により「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。	1,000 千円
歯っぴーすまいるプロジェクト	東区の歯科保健の課題である子どものむし歯の改善に向け、こども食堂・保育園・幼稚園・放課後児童クラブなどと連携し、歯と食育の健康づくりを行います。	1,900 千円
避難所運営ワークショップ	地域の防災力向上のため、実際の避難所運営を想定したシミュレーションを体験してもらうことで、マニュアル整備の参考としたり、今後の防災訓練に取り入れてもらうなどにより、災害時における円滑な避難所運営の確立を目指します。	1,400 千円
地域の防災力向上事業	自然災害への備えや避難する際の対策を学ぶ防災出前講座を実施します。また、地域と小学生による地域安全マップづくりを支援し、防災・防犯・交通安全の各分野の周知啓発を行います。	3,200 千円
その他主な事業		
新規 東区役所前横断歩道橋撤去解体	旧商業施設時代に設置された東区役所前横断歩道橋について、老朽化が著しく利用者も少ないことから撤去に向けた実施設計を行います。	7,500 千円
新規 山の下みなとランド遊具更新	山の下地区のにぎわい創出、活性化の拠点である同公園の大型複合遊具を、地域とともに子育て世代などの視点も含めて公園の利活用を検討し更新します。	110,000 千円
区自治協議会提案事業		
新規 東区民意識調査	東区自治協議会が地域課題の解決に取り組むにあたり、広く区民の皆さまが感じている課題をお聞きし、区政への提言や東区自治協議会の事業立案の参考とするため、アンケート調査を実施します。	2,400 千円

「にぎわう都心、豊かな自然、みなとまち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち」を目指し、中央区の魅力を活かした、まちなかの活性化を推進する取り組みや、子育て・高齢者・防災などに関する取り組みを地域と連携・協働しながら行います。

事業名	事業概要	予算額
賑わいと活力あふれ訪れたい拠点のまち		
新規 日と山浜魅力創出事業	新潟駅や新潟空港、新潟バイパスからの交通アクセスもよく、良好な自然環境に恵まれた地域資源である日と山浜を活用し、多様な主体と協働しながら、少子高齢化の進行が著しい「しもまち地域」の魅力創出に努め、地域活性化、観光振興、移住・定住促進に取り組みます。	218,000 千円
新規 西海岸公園多目的広場 拡張整備事業	西海岸公園多目的広場にストリートバスケットコートを拡張整備し、広場の充実を図ることで、西海岸公園のさらなる魅力創出と、認知度の向上、利用促進につなげ、中央区区ビジョンまちづくり計画に位置付けられている「賑わいと活力あふれ訪れたい拠点のまち」をより一層推進します。	7,200 千円
新規 ぐるっとサイクルツーリズム事業	令和4年度に導入した「にいがた2kmシェアサイクル」を活用し、沼垂地区等、にいがた2km近郊エリアへの誘客を図るとともに、移動手段を周知することで中央区内への波及を目指します。	1,320 千円
まちなか活性化事業	「にいがた2km」の取組と連携しながら、古町地区や周辺の商店街などで、地域の方々の情報発信やPRなどの催事を開催することにより魅力とにぎわいを創出し、訪れたい拠点のまちを目指します。	2,420 千円
共につながり安心して暮らせるまち		
山潟地域コミュニティ 施設整備事業	市設置のコミュニティ施設がない山潟中学校区内に、新たに同施設を設置するため、山潟中学校の敷地内において建設工事を行います。	310,000 千円
レッツトライ！ 糖尿病 予防事業	中央区では、特定健康診査を受けた人の約半数は血糖値が基準値より高いため、糖尿病予防について取り組んでいます。関係団体や民間事業者と連携し、糖尿病予防のためにはまず特定健診受診が大切であることを周知し、併せて正しい知識や予防方法の啓発に取り組めます。	885 千円
みんなでつながるにっこに子育て応援事業	中央区は、子育て世帯に占める核家族の割合が全区で一番高く、子育ての不安・負担感が大きいと、孤立しやすい妊娠期から子育て期に専門職に気軽に相談できる講座を開催し、育児不安の軽減に取り組めます。また、地域で安心して子育てができる体制づくりとして関係機関との連携会議を開催します。	4,835 千円
赤ちゃん誕生お祝い会 & 交流会支援事業	子育て世帯に占める核家族の割合が高い中央区において、「赤ちゃん誕生お祝い会」のほか、「交流会」を地域と協働で開催し、子育て世帯と地域がつながるきっかけを作ることで、安心して子育てできる地域づくりを推進します。	500 千円
新規 認知症地域支えあい推進事業	認知症は加齢によって多くの人がなり得るものです。高齢化が進む中で、社会全体が認知症について理解し、認知症になっても安心して暮らせる地域を目指すことが大切であり、啓発や地域づくりの支援などによりその推進を図ります。	618 千円
拡充 地域防災力育成事業	中学生を対象に避難所運営・資機材使用講習会を開催することにより、防災の担い手育成を推進します。また、起震車体験を拡充して実施することにより、防災意識の高揚を図ります。	2,020 千円
水と緑に囲まれた自然と都市が共生するまち(つづき)		
松くい虫防除事業	松くい虫による松枯れ被害を収束させるため、被害木の伐倒・駆除及び被害跡地への植栽などを行います。	24,000 千円
拡充 鳥屋野潟環境啓発事業 「とやの物語」	鳥屋野潟の認知度と環境意識を高め、広く市民等の取組を促し、都市と自然豊かな水辺が共生するまちづくりを推進するため、各学校への出前講座、映像教材の制作、鳥屋野潟一斉清掃等の環境啓発事業を行います。令和5年度は新たに、他の潟の先進的な取組を調査し連携を深めます。	5,170 千円
区民協働森づくり事業	新潟島の海岸林の必要性・重要性を広く周知し、防風対策を図るため、西海岸公園の汐見台エリアにおいて、クロマツの管理を行います。また、公園としても魅力向上を図るため、区民協働で植栽を行います。	5,940 千円

事業名	事業概要	予算額
水と緑に囲まれた自然と都市が共生するまち(つづき)		
新規 都市公園活性化事業	区内に点在している様々な特性を持った都市公園の魅力を創出するため、障がいの有無にかかわらず誰もが使いやすく、賑わいの空間となるようハード・ソフト両面から検討を行います。	5,000 千円
歴史と文化を受け継ぎ発展するまち		
地域のお宝！再発見事業	中央区には、歴史・文化を感じることのできる歴史的建造物や貴重な文化等、数多くの地域資源が存在します。本事業は、それらの地域資源に対し、市民、特に区民の関心を深め、誇りと愛着を持ってもらうことを目的に、まちあるきや地域活性化事業等を実施します。	7,653 千円
みなとまち新潟 伝統的産業PR事業	中央区の伝統的産品である「新潟漆器」、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」について、その魅力を再発見してもらうとともに、これらの産業の振興を目的として、飲食店等への漆器の貸出や古町芸妓のPRなどにより、次世代への普及促進を図ります。	3,229 千円
区自治協議会提案事業		
区自治協議会提案事業	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取組を提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業などを実施します。自治協委員で構成する専門部会において、各分野における身近な課題を洗い出し、取組テーマを決め、課題解決を図っていきます。	1,650 千円

都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の安心安全で健康な生活を守ることで「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」を目指します。

事業名	事業概要	予算額
自然環境と都市機能を活かした快適に暮らせるまち		
みんなで語り、考える 使いやすい 公共交通	区バス・住民バスの利用を促進するため、啓発活動を実施するとともに、地域の実情に応じた移動手段の確保への支援を行うなど、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげます。	700 千円
こあがの川フィッシング 大会	小阿賀野川などの水辺空間を活用するため、地元との協働によるフィッシング大会を開催し、区の新たな魅力の創出と交流人口の増加につなげます。	200 千円
拡充 汗 食 江南 健康ライド	小阿賀野川など水と緑のネットワークを形成する資源を活用し、整備したサイクリングロードの利用促進に取り組むため、区の名所を自転車で周遊し、協賛企業が提供する地元の食などが楽しめるサイクリングイベントを開催することで、健康づくりの推進や交流人口の拡大を図ります。また、路面標示等を整備し、走行環境を改善します。	3,460 千円
人と人とのつながりを大切にする安心・安全なまち		
江南区安心・安全な地 域づくりの推進	大規模災害に備え、地域主体の避難所運営体制の構築や、中学生への講習会等を実施し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成を図り、安心安全な地域づくりを推進します。	2,600 千円
江南区ふれあい・ささ えあいプランの推進	福祉施設や特別支援学校などが集まる地域特性を活かし、各種団体と協働して区内の地域福祉を推進します。また、「ふれあい・ささえあい交流事業」を通じて、地域交流と共生社会の実現に向けた機運醸成を図るなど、「みんなで、ささえあい安心して暮らせるまち“江南区”」の実現を目指します。	4,140 千円
地域で見守り・地域で 子育て応援事業	地域の中で、認知症高齢者を支援したい人、子育てを応援したい人を掘り起こし、地域全体で認知症高齢者や子育てを見守ることで、高齢者や子育て世代を支え、安心して暮らせる地域を実現します。	630 千円
新規 江南区商・農・福連携推 進事業	区内の商・農業者と障がい福祉事業所とのマッチングのしくみを構築し、仕事の受注や魅力ある授産品の開発による障がい者の工賃アップと、商・農業者の労働力不足の解消を目指します。	3,000 千円
産業と地域の魅力が輝くまち		
新規 江南区まるごとプロ モーション	江南区の魅力である農産物や観光資源などを、一体的にプロモーションすることで、より効果的に実施するとともに、その推進体制の充実に向けて農商工連携や官民連携を加速させる取組を進めます。	5,000 千円
地域商業活性化支援	商業関係者らによる江南区魅力“彩”発見実行委員会に参画し、区内全体の商業の活性化につながる取組を行います。	2,500 千円
地域ブランド亀田縞を 活かしたまちづくり	地域ブランド亀田縞を活かし、引き続き地域のアイデンティティの醸成や利用の拡大を進めるとともに、地域産業の振興や地域づくりに向けた取組の深化を目指します。	3,000 千円
「江南区をPR」魅力発 信プロジェクト	地方への回帰傾向が高まる中、首都圏の学生や子育て世代などに向けて、江南区の住みやすさや魅力を発信することで、区への移住促進を図ります。	1,200 千円
人が輝き文化が育まれ健やかに過ごせるまち		
拡充 文化芸術の創造・発信	区の文化芸術の発信拠点である江南区文化会館において、独創性に富んだ質の高い文化芸術公演を区民に提供し、文化の創造と振興を図ります。	3,250 千円
北方文化博物館を活用 した文化発信事業	国登録有形文化財である県下最大級の豪農の館「北方文化博物館」を舞台に、地域が誇る伝統・文化に触れる機会を提供することで、区に対する愛着の向上を図ります。	1,700 千円

事業名	事業概要	予算額
区自治協議会提案事業		
江南区魅力発掘・発信プロジェクト	区内への来訪者増加、関係・交流人口の拡大に向けて、地域の魅力を掘り起こし、発信するなど、まちの活性化につながる取組を実施します。	1,000 千円
多世代交流“みらい”プロジェクト	子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの維持・向上と、暮らしやすい“みらい”の地域づくりにつなげます。	1,000 千円
誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト	すべての人々が安心して暮らせるよう、防犯、防災、交通安全、福祉などの分野で地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。	1,000 千円
地域課題解決サポートプロジェクト	人口減少対策に向けた各地域でのワークショップの結果を踏まえ、地域の課題解決やコミュニティの維持・向上につながる地域主体の取組を支援します。	2,000 千円

里山や川など豊かな自然や、歴史・花・鉄道などの魅力を区内外へ発信し、交流人口の拡大や、移住・定住のための仕組み作りを行います。さらに環境に配慮した、やさしさのあるまちづくりをすすめて、「住んでよかった」と思えるまちを目指します。

事業名	事業概要	予算額
環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち		
<p>○ 拡充</p> <p>秋葉区の花と緑にふれあい隊</p>	<p>新津川・秋葉公園でのクリーン作戦の開催や国道403号フラワーロード事業の実施、関連施設の整備など、区の特徴である花と緑に親しむ環境整備や保全活動を区民協働で行うことで、「環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち」「やさしさがあふれる楽しく元気なまち」の実現を推進します。</p>	6,500 千円
<p>○ 新規</p> <p>新津川遊歩道等利用促進</p>	<p>散策やサイクリングで多くの方から利用いただいている新津川・能代川の遊歩道にトイレを新設して利用環境を整備し、利用者の増加と健康づくりを推進します。</p>	14,000 千円
<p>○ 新規</p> <p>秋葉丘陵遊歩道案内サイン整備</p>	<p>秋葉丘陵にある「木もれ陽の遊歩道」の案内サインについて、老朽化したサインのデザインの統一及び更新、並びに分岐点が分かりづらい箇所への新設を行うなど、利用者の安全確保と利便性向上を図ります。</p>	10,000 千円
<p>○ 新規</p> <p>廃止石油坑井封鎖</p>	<p>小口地区の未封鎖の廃止石油坑井から湧出する石油の河川への流出防止に向けて、対象となる石油坑井を封鎖するため、周辺地域の測量や工事の施工方法などの検討に必要な事前調査を実施します。</p>	98,000 千円
やさしさがあふれる楽しく元気なまち		
<p>○ 新規</p> <p>児童期・思春期の子どもと保護者の支援</p>	<p>不登校など、児童期や思春期の子どもと保護者が抱える課題について、解決に向けてのきっかけとなるよう、親子が気軽に参加できる講演会や相談会を、関係機関と連携して開催します。</p>	590 千円
<p>○ 拡充</p> <p>土砂災害地域防災行政無線整備</p>	<p>土砂災害が想定される地域において、避難情報を迅速に伝達し、市民が確実に避難できるように、緊急情報を伝達するための手段として無線を整備します。</p>	22,500 千円
<p>○ 新規</p> <p>子どもの遊び場づくり</p>	<p>子育て環境の充実のため、まちなかに立地する昭和公園を子どもたちの遊び場として再整備します。新年度は、子育て世代や地域団体とのワークショップなどを通じて再整備の方向性を検討します。</p>	500 千円
歴史と個性を活かすまち		
<p>アキハの宝こども探検ツアー</p>	<p>緑豊かな里山や歴史ある文化遺産など区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちの地元への愛着と誇りを醸成します。</p>	170 千円
<p>○ 拡充</p> <p>アキハ「鉄道物語」</p>	<p>マッチング●トレインを鉄道事業者と運行するとともに、鉄道に関連した取り組みを区民や商店街などと連携を図りながら、まちなかの活性化と交流人口の拡大につなげます。引き続き、新津駅東口の観光案内所を運営し、来訪者の区内の回遊を促進します。</p>	4,490 千円
<p>わくわく石油楽習</p>	<p>授業で地学を習う区内の小学校6年生を対象に、かつて日本一の産油量を誇った地域資源である石油や地層に関する理解を深めてもらう取組として、石油の世界館友の会と連携し現地を見学する講座を開催します。</p>	890 千円
可能性を生み出し・育て・活かすまち		
<p>○ 拡充</p> <p>アキハスムプロジェクト Vol.3</p>	<p>コワーキングスペースの開設や移住コンシェルジュの設置など移住・定住のための仕組みづくりを地域活動団体と協働して取り組みます。また、地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特長・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成・活用を進めます。</p>	6,050 千円
<p>花まる鉢花推進</p>	<p>生産者並びに関係団体と一体となって鉢花の市内外への宣伝PRを行うとともに花育を推進するほか、県内外の買参人に向けた鉢花商談会の地元開催に対しての支援を行い、取引を促進します。</p>	1,340 千円



事業名	事業概要	予算額
可能性を生み出し・育て・活かすまち(つづき)		
アキハウん米推進	米離れが進んでいることに鑑み、また、食文化の継承の観点からも、秋葉区の米づくりやご飯が進むおかずレシピに関する情報の周知を図るとともに試食の機会を設け、区産米の消費拡大につなげます。	460 千円
アキハもち麦推進 Vol.2	「秋葉の里 白雪もち麦」を地域ブランドとして定着化を図る次の段階に移行させるため、産・福・学・官の連携を深めるとともに、さらなる周知・普及促進並びに販売・消費拡大等に必要な支援を行います。	1,210 千円
区自治協議会提案事業		
きらめきサポートプロジェクト	「きらめく」秋葉区に向けて、区自治協議会が地域コミュニティの活性化や福祉、防災、文化振興など、様々な課題の解決につながる事業を区内の団体から募集して、区自治協議会が協働しながら、地域の人財を発掘し、継続的に取組が進められるよう支援していきます。	1,630 千円
防災講演会の開催	区自治協議会第2部会の審議分野である防災の取組を推進するため、R4年度にリニューアルした秋葉区防災手帳の普及と活用を進めるとともに、激甚化する自然災害から身を守るための防災講座や講演会を開催して防災・減災の意識の向上を図ります。	650 千円
新規 地域コミュニティ協議会の未来ビジョン策定支援	持続可能な地域づくりを目指し、区自治協議会が主体となり、区内に11あるコミュニティ協議会及び区と連携して、5年後、10年後の地域のビジョン策定を進めます。未来ビジョン策定にあたって区自治協議会と区が協力・支援し、地域のあらゆる世代が参加できる勉強会やワークショップを開催します。	3,044 千円
秋葉区ひな・お宝めぐり	秋葉区の新春行事として区民協働による「つるし飾り」を区内事業所や保育園、幼稚園、小中高校などから制作協力いただき、区内のコミュニティセンターや公共施設などで展示します。区内はもとより区外からの人の流れを生み出し、各コミュニティ協議会や商店街、地域の活性化に繋げていきます。	760 千円

南区が誇る伝統や文化、大地の恵みを基盤として、多様な主体による協働が新たな力を引き出す、活力あふれるまちを目指します。また、誰もが健康で安心して暮らし続けることができるまちづくりに取り組みます。

事業名	事業概要	予算額
ともに築く安心に支えられるまち		
地域と取り組む防災事業	区民向け防災セミナーや中学校防災教室の開催により、幅広い世代に対する防災知識の普及と啓発を行うとともに、地域の自主防災訓練を支援し、災害時に自助・共助・公助が高いレベルで展開される「災害に強い地域づくり」を進めます。	2,000 千円
新規 緊急排水ポンプ整備事業	近年ゲリラ豪雨が多発していること及び貯留機能を有していた農地が宅地化されたことにより、急激な降雨に伴う浸水被害が増えていることから、応急的な取組として移動式の緊急排水ポンプを整備し浸水被害の軽減に向け取り組みます。	10,000 千円
やさしさの輪が広がり、誰もが主役として活躍できるまち		
健康づくり推進事業	特定健診受診率向上と継続受診の定着を図るほか、食育・運動講座や糖尿病予防相談会の実施に加え、健康意識の醸成を図るため健康測定会を開催し、区民の健康づくりを推進します。また、在宅医療をテーマとした講演会を実施し、在宅医療推進の環境づくりを進めます。	2,514 千円
みんなで子育てネットワーク	安心して子育てできるよう、地域住民からなる子育て支援リーダーとともに、子育て広場や家族交流会を開催します。また、子育て中の保護者の孤立感の解消や負担感の軽減のため、各種子育て支援プログラムを実施します。	1,700 千円
新規 児童館利用促進事業 Go To 児童館	コロナ禍により利用者が減少した児童館・児童センターをより多くの児童に利用してもらうため、運営方法を検討するとともに、職員が地域に出向いて遊びを提供する「移動児童館」を拡充することで、児童館の魅力を発信し、児童館の利用促進を図ります。	2,000 千円
拡充 南区未来創生事業	区内の若手民間団体からなる「にいがた南区創生会議」が「南区の明るい未来」を実現するために策定した「南区未来ビジョン」を具現化するための活動を支援します。	2,000 千円
拡充 白根高校とのまちづくり連携事業	区内唯一の高等学校である県立白根高等学校との連携を深め、高校生によるボランティア活動などを通じ、地域とのネットワークづくりを推進します。まちづくりについての人材育成につなげ、地域へと還元します。	2,000 千円
拡充 未来創造教室	区内各小中学校の実情に合った地域学習を促進し、将来の自分や地域とのかかわりを見つめ直す学びの場を提供することで、郷土を愛する心とこれからの社会をたくましく生き抜く力を育成します。また、SDGsを身近に感じてもらうため、環境活動への取組みを拡大します。	3,550 千円
行き交う人びとがにぎわいをもたらすまち		
新規 区バス乗車促進事業	バス利用に関し、ルートや運行時間などのニーズの把握や、乗車体験の実施から継続した利用へつなげるなどの方策により、区バスの利用促進を図ります。	1,000 千円
地域の宝に気づき、守り、魅力あふれるまち		
果樹 新規担い手等支援事業	果樹農家数及び栽培面積ともに減少が続いている南区の現状に対応するため、新たな担い手として果樹農家を目指す方へ支援を行います。また、果樹農業の魅力向上を図るため、南区産果樹を広くPRします。	1,250 千円
歩いて発見！みなみく1.8km	まち歩きを通じて南区の魅力を再発見し、交流人口の拡大につなげるため、まち歩きに関する各種コンテンツの磨き上げを進めます。	1,600 千円
拡充 Live! at 白根大風合戦	ドローンを用いた迫力ある映像を風合戦会場からライブ配信し、白根大風合戦と南区を広くPRします。	4,000 千円

事業名	事業概要	予算額
地域の宝に気づき、守り、魅力あふれるまち(つづき)		
<p>⊕ 旧月潟駅かぼCha事業</p>	<p>老朽化の進む旧月潟駅のかぼちゃ電車等の保存・活用方法を検討し、地域の宝として活用し、まちの活性化につなげます。</p>	1,500 千円
<p>⊕ 未来につなぐ文化プロジェクト</p>	<p>地元コミ協と連携したイベント等を実施し、国重要文化財の建造物で唯一市所有である旧世川家住宅の魅力をPRします。また、大風組を擬人化したキャラクターである「凧っこ13人衆」のイラストを活用し、区のイメージアップを図ります。</p>	3,600 千円
その他主な事業		
<p>地域おこし協力隊を活用した地域活性化事業</p>	<p>総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用して、都市圏から南区に移住可能な方を「みなみ一て地域応援隊」として委嘱し、柔軟な地域活性化策を推進します。</p>	4,800 千円
区自治協議会提案事業		
<p>⊕ クリーンアップみなみ区事業</p>	<p>区民の清掃意識やモラル向上に繋げることを目的に、日にちを合わせて南区全体でゴミ拾いを実施します。</p>	300 千円
<p>⊕ 南区ウォーク&amp;ライド体験事業</p>	<p>防災意識の醸成を目的に南区の防災について学ぶ取組(輪中地帯めぐり、しろねまち歩きなど)を公共交通利用の観点を含めて企画・実施します。</p>	700 千円
<p>南区家族ふれ愛事業</p>	<p>家族を大切にすることを醸成し、家族がふれ合う機会を提供するため、小学生による絵画展、中学生による川柳・標語展を実施します。</p>	600 千円
<p>⊕ 夏休みの宿題サポート事業</p>	<p>夏休みに子どもたちの学習サポートを行い、子育て家庭の負担軽減を図るとともに、地域の人材を生かし、世代間交流の場を創出します。</p>	400 千円
<p>⊕ 南区おいしいもの満載お宝探訪事業</p>	<p>南区の農産物や特産品などが並ぶ「南区味わい市場」を、白根露店市場と同時開催し、南区の味覚と六斎市の魅力を広くPRします。また、まち歩きを併せて行うことで、南区白根の歴史や魅力を再認識してもらいます。</p>	500 千円
<p>⊕ 産業・伝統・味覚 南区3セットツアー事業</p>	<p>南区の企業の見学や文化施設への訪問、さらには農産物の食べ歩きなど、区の資源を生かしたツアーを企画し魅力を発信します。</p>	500 千円
<p>南区まちづくり活動サポート事業</p>	<p>地域活動団体などへの事業支援や事業連携を行い、南区の課題解決を図ります。</p>	2,500 千円

# 西区

## 区の将来像 快適なくらしと、豊かな自然や食が調和する、 住み心地のよいまち

豊かな自然環境や特産農産物、高度な学術機関など西区の特性を活かし、地域や大学との連携を通して、高齢者・子育て支援、防災、雪・飛砂対策など多様化する地域課題に未来を見据えて取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らし、住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

事業名	事業概要	予算額
人と人がつながり、支え合うやさしいまち		
新規 キラッと支え愛西区応援事業	地域福祉活動に興味をもつ人のすそ野を広げ、担い手不足の解消のきっかけづくりとするため、活動の写真を募集し、カレンダーを作成して周知します。合わせて、担い手向けのパンフレット「支え合いのしくみづくりガイドブック」を更新します。	1,000 千円
新規 てくてくウォーキング事業	健康教育の媒体として使用している「てくてくウォーキングMAP」の時点修正と合わせて、「てくてくウォーキングMAP」の案内看板をリニューアルし、区民が運動習慣を継続するなどの媒体として活用しやすいものとしします。	700 千円
安心・安全で快適に暮らせるまち		
やってみよう！地域で考える雪対策モデル事業	本事業では、最も身近である自治会の皆さまに、「除雪の仕組みや課題」などを考えていただく機会をつくり、「何ができるか」「除排雪の課題への工夫や対応」などについてワークショップ形式で意見交換し、地域の除雪計画の策定を支援します。	1,400 千円
新規 飛砂対策事業	国道402号線の飛砂を防止する「抜本的対策」と、堆砂した砂を速やかに取り除く除砂作業を両輪で実施していくことが求められています。本事業では、新たな「抜本的対策」について、有識者の意見等を踏まえながら検討します。	5,000 千円
新規 避難所運営体験事業	区民の防災意識の向上を目的に、災害時の避難所を想定した避難所運営体験イベントを開催します。受付の設置・避難者の受け入れ・炊き出し・宿泊など避難所の運営と避難生活の両方を体験してもらい、今後の避難所運営(計画作成、訓練等)に役立ててもらいます。	1,500 千円
豊かな自然と食を楽しめるまち		
きれいなまちづくりサポート事業	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、地域と連携して西区の環境美化活動に取り組むとともに、子どもたちの環境保全への関心と意識を育みます。さらに、地域の要望に応じて西区独自の啓発看板を作成・配布し、ほい捨て防止の意識向上を図ります。	2,000 千円
西区のおいしい農産物魅力発信事業	協議会による農商工連携を推進し、国のGI登録産品「くろさき茶豆」や、食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の知名度向上や高付加価値化に取り組みます。また、その他西区の農産物の魅力をマスメディアやSNSなどを活用して県内外に発信し、販路と消費の拡大を推進します。	6,100 千円
西区の魅力を感じ！まち歩きと収穫体験	区内の小学校と連携し、児童が地場農産物、農業を学び体験する機会の提供や、農家との交流の場として親子収穫体験を開催し、食と農への理解を深めます。また、区内にある自然景観や地域の歴史・文化などの観光資源を活用し、身近な地域でのまち歩きにより、地域の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。	4,850 千円
西区サステナブル農業支援事業	区で課題となっている耕作放棄地が発生しないよう、地元農家組合等が実施する耕作放棄地未然防止対策の取組を支援します。また、多様な担い手の確保に向け、女性農業者を対象としたスキルアップやネットワーク化に向けた企画を開催し、女性が農業に従事する上での課題解決につなげます。	650 千円
拡充 西区のくらし・魅力発信事業	これまで以上に選ばれる西区を目指し、区内外へ「西区の住みやすさ」「区の魅力」を発信するとともに、区民に対し、分かりやすく、効果的な情報発信の向上に向け、西区全課で取り組みます。	800 千円
区民が主役の活力あるまち		
拡充 西区スポーツマイルプロジェクト	区民の継続したスポーツ・運動の習慣化に向けたきっかけづくりを提供するとともに、多くの人からスポーツ・運動の楽しさや喜びを感じてもらい、夢や希望を育む支援に繋げるほか、区民の交流機会を創出し、笑顔に満ち溢れた西区を目指します。	1,800 千円
新規 地域と大学連携事業	地域と大学、学生の双方がお互いを受け入れるための土台づくりや連携の支援をします。	700 千円
新規 にしく2040会議(仮称)	2040年に想定される変化や課題を見据え、バックカスティングの視点から西区の将来を主体的に考え、対応策を実践できる若手委員を中心とした組織づくりと支援を行います。	300 千円

事業名	事業概要	予算額
区民が主役の活力あるまち(つづき)		
新規 西区デジタルコンテンツ活用事業	西区の発展や魅力向上、区民の利便性の向上などのため、VRやAR、メタバースなどに代表される次世代デジタルコンテンツを活用して、区内の様々な課題解決に取り組みます。	2,000 千円
その他主な事業		
新規 新潟大学前駅地下道エレベーター整備事業	JR越後線新潟大学前駅に隣接し、JR越後線の下を南北方向に立体交差する地下道のバリアフリー化対策として、地下道内にエレベーターを設置することで、誰もが安全で快適な利用環境の確保を図ります。	7,000 千円
新規 西区NEWスタイルウォーキング遊歩道環境整備事業	電鉄線の跡地を利用して整備した遊歩道「オレンジロード」と、西川沿いに整備した遊歩道「西川ふれあいロード」の環境整備として公衆トイレを設置し、利用者の利便性を高めます。	30,000 千円
区自治協議会提案事業		
拡充 区民で取り組む環境美化	ごみ拾いSNSの活用や、イベントの実施等、区民の美化意識向上につながる取組を実施します。	500 千円
拡充 支え合いの大切さ普及事業	令和4年度に実施したアンケートとワークショップの結果を基に、支え合い活動の大切さを広める活動を実施します。	500 千円
拡充 お宝を探せ！西区の魅力発掘事業	令和4年度に発掘し可視化した西区の様々な魅力を活用した事業を実施し、西区の魅力を広く周知します。	500 千円
拡充 地域の防災力向上事業	各地域や団体で防災に対して抱えている課題などを明らかにし、解決方法を検討します。	300 千円
拡充 西区アートフェスティバル(仮称)	西区でアート活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、大学などと連携して学術・文化豊かな西区の魅力を発信します。	1,400 千円

西蒲区の魅力である「食・農業」と「観光」を活用し区内外に発信するとともに、健康寿命の延伸や子育て支援、地域防災力の向上に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図り、人と人とがあたたかくつながるまちづくりを進めます。

事業名	事業概要	予算額
魅力あふれる農水産物を供給するまち		
「にしかん なないる野菜」ブランド強化・販路拡大事業	ブランド化及び産地確立を進めてきた「にしかん なないる野菜」について、飲食店等に向け販路拡大するための足掛かりとなる事業を実施することで、販売促進面を強化し産地としての地盤を強固なものとしていきます。	2,000 千円
にしかん未来につながる持続可能な農業推進事業	農業生産工程管理(GAP)認証取得者の農業活動改善に向けた様々な経験や幅広い知見などを情報共有し、取り組み内容などの発信、先進地視察研修会の開催、認証更新費用補助の拡充などを行い、未来につながる持続可能な農業の生産体制づくりに取り組みます。	1,530 千円
産地を守る農業生産被害防止対策事業	近年発生している野生獣による農作物被害などに対応するため、わな猟免許の取得費用補助や電気柵設置モデル事業など具体的な対策を実施することで、農作物の被害防止や農業従事者の安全確保に取り組みます。	600 千円
観光とスポーツ・レクリエーションのまち		
にしかん新ツーリズム誘客事業	新型コロナウイルスによる影響の長期化に伴い、著しく落ち込んだ観光需要の回復に向け、ウイズコロナに対応した観光誘客を図ることにより、「観光地西蒲区」の再興を目指します。	5,450 千円
「矢垂の郷」賑わいづくりプロジェクト事業	福井地区において環境整備をしている「矢垂の郷」を観光スポットとして定着させるために、継続的な環境整備、運営に係る地域組織の育成・強化を行い、観光客の利便性と角田山麓来訪者へのサービスを向上させ、交流人口の拡大を目指します。	1,500 千円
新潟空港からの二次交通整備事業	新潟空港などから岩室温泉および新潟ワインコーストを目的地とする乗合タクシーを運行し、空港などを利用する観光客の誘客を図ります。	800 千円
にしかん観光周遊バス運行事業	区内の観光施設への周遊性の向上を促進するため、角田山麓・岩室温泉などの魅力あふれる観光資源を巡る周遊バスを運行します。	3,500 千円
ジュニアスポーツ教室開催支援事業	スポーツを通じた健康づくり、スポーツ活動の活性化を図るため、ジュニア育成を目的としてスポーツに親しむ機会の提供と事業実施時の指導者等への謝礼の全部もしくは一部を支援します。	340 千円
歴史と文化が生き続けるまち		
西蒲区の文化再発見	西蒲区の歴史文化について、区内外の方に興味・関心を持ってもらい、次世代への継承に向けた取組を行います。	200 千円
人が行き交い、にぎわいと活力があふれるまち		
新規 西蒲区移住等促進事業	人口流入を促進するため、新たな観光スタイルであるワーケーションを推進するとともに、空き家の利活用について調査・研究などを行います。	5,850 千円
人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち		
にしかん地域防災共育支援事業	区内の6中学校を対象とした地域防災共育の実施により、地域・防災士・行政・専門家等で支える学校防災共育体制の整備と、継続的かつ効果的な地域の防災活動への支援を行います。	2,830 千円
未来につなごう にしかん子ども環境事業	西蒲区の豊かな自然環境を未来の子どもたちに残すため、子どもたちを対象に、環境への関心・意識を育む取組を行います。	140 千円

事業名	事業概要	予算額
人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち(つづき)		
新規 豊かな心を育てる事業	安心して子供を産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるため、ミュージックセラピーや思春期教室を開催し、子どもの健やかな育ちを支援します。	730 千円
新規 育てる幸せ 子育て応援事業	子育てに不安を感じている親同士が学ぶ講座を開催し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援します。また、子育てへの疑問や赤ちゃんとの接し方などを楽しく交流しながら学ぶ講座を開催し、親子の絆が深まるよう支援します。	959 千円
にしかん健康プロジェクト～のばそう健康寿命～	健康寿命の延伸に向け、子どもからお年寄りまで健康意識を向上させるため「栄養」「体操」「お口の健康」の大切さを地域に普及する活動やウォーキングの習慣化に取り組みます。	1,970 千円
地域いきいきながいきサポート	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の茶の間、医療機関、地域包括支援センター等と連携し、認知症予防事業などを展開し、地域包括ケアシステムを構築します。	2,860 千円
その他主な事業		
新規 にしかんワーキングツーリズム事業	人手不足で困っている農業者等と、農業や地域に関心がある方が出会えるマッチングサイトで、就労者を募り、人手不足の解消を図ります。また自然環境や観光など魅力を知ってもらうことで、リピーターを増やし、将来の移住につなげます。	3,000 千円
新規 西蒲区役所新庁舎整備事業	区民の安心安全な生活を守る防災拠点としての機能を持つ新庁舎整備に向けて、基本構想の策定を行います。	1,500 千円
区自治協議会提案事業		
新規 住みよい・豊かな・活力あるまちづくり	「観光とスポーツ・レクリエーションのまち」「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指すために、総務部会が所管する分野(防犯・防災、公共交通、教育、文化、スポーツなど)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	1,000 千円
新規 あたたかな人の和でつながる輪	「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指すために、保健福祉部会が所管する分野(保健、福祉、生活環境など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	1,000 千円
新規 西蒲区お宝発信	「魅力あふれる農水産物を供給するまち」「歴史と文化が生き続けるまち」「人が行き交い、にぎわいと活力があふれるまち」を目指すために、まちづくり・産業部会が所管する分野(まちづくり、農業、商工業、観光など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	1,000 千円

**物価高騰／**

**新型コロナウイルス感染症への対応**



## 物価高騰への対応

事業名	事業概要	予算額
新規 子どもの居場所づくり支援事業	物価高騰の影響を受けている子ども食堂に対して、食材費を補助し、子どもが安心して参加できる居場所づくりを支援します。	9,000 千円
拡充 食・学び・生活応援事業	「子どもの学習・生活支援事業」に参加している生徒とその家族に対し、物価高騰による家計の負担軽減と食生活で親子が関わる時間を確保するために、弁当配布による支援を行います。	10,080 千円
拡充 生活困窮者支援団体活動補助金	コロナ禍における物価高騰の影響を受け、支援ニーズの高まりによる事業量増加の負担を軽減するため、自立相談支援機関と連携して生活困窮者を支援するNPO法人等の民間団体について活動経費を支援します。	5,000 千円
拡充 経営支援特別融資(原油価格・物価高騰対応枠)	融資対象者の要件を緩和し、物価高騰等の影響により今後資金繰りに支障をきたすおそれのある中小企業者を支援の対象とします。	500,000 千円
地域を支える商店街支援事業 (再掲)	新型コロナウイルス感染症の長期化や物価高騰の影響を受ける商店街が行う消費の喚起と継続的な利用促進を目的とした活動を支援します。	(9月補正) 100,000 千円
肥料コスト低減支援 (再掲)	肥料価格高騰による農業経営への影響を緩和するため、国が実施する農業者の肥料コスト上昇分を補てんする支援金事業に乗せ支援し、化学肥料低減の取組を推進するとともに、持続可能な農業の拡大を図ります。	(9月補正) 143,000 千円
食料供給力向上支援事業	令和5年産の麦や大豆などの作付を拡大する農業者に対し助成金を交付し、食料供給力向上に向けた生産拡大を推進します。	(9月補正) 50,000 千円
畜産飼料価格高騰対策事業	配合飼料価格の上昇に備える安定基金への加入を支援します。また、飼料価格高騰の影響が大きく経営がひっ迫している酪農家の負担を軽減し、経営維持を図ります。	(12月補正) 29,000 千円

## 新型コロナウイルス感染症への対応

事業名	事業概要	予算額
感染拡大防止対策	新型コロナウイルス感染症対策として、PCR・抗原検査や患者の入院医療費の自己負担分について公費負担を行うなど、引き続き感染拡大防止を図ります。	580,000 千円
医療提供体制の整備	重症の新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている三次救急病院の病床ひっ迫を回避するため、一般救急における緊急性の高い疾患について二次救急病院での輪番体制を構築することにより、コロナ禍での医療提供体制の安定を図ります。	91,452 千円
児童福祉施設等感染症対策事業	児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策のため、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続実施するために必要な経費を補助します。	339,600 千円

## 5 新規開設施設一覧

※カッコ内の年月は開設予定年月となります

### 【令和5年度開設予定施設】

#### ○児童福祉施設

- ・（仮称）自立援助ホーム（西区 R5年 4月）
- ・（仮称）自立援助ホーム（北区 R5年 5月）※2施設分
- ・（仮称）ファミリーホーム（秋葉区 未定）
- ・（仮称）山の下こども園（東区古川町 R5年 4月）
- ・（仮称）えだまめこども園（江南区丸山 R5年 4月）
- ・真砂ひまわりクラブ第1・第3（西区真砂 R6年 3月）
- ・中野山ひまわりクラブ（東区中野山 R5年12月）移転

#### ○高齢者福祉施設

- <認知症高齢者グループホーム>
- ・（仮称）まいらいふ和納（西蒲区和納 R5年 7月）
- <（看護）小規模多機能型居宅介護事業所>
- ・（仮称）めぐみの郷ひめさゆり（中央区関屋恵町 R5年12月）
- ・（仮称）フレアス看護小多機 新潟横越（江南区横越川根町 R5年11月）

#### ○その他施設

- ・新潟駅直下バスターミナル（中央区花園 未定）
- ・天野水防センター（江南区天野 R5年4月）

### 【令和6年度開設予定施設】

#### ○高齢者福祉施設

- <小規模特別養護老人ホーム>
- ・（仮称）特別養護老人ホーム新潟西愛宕の園（西区坂井 R6年4月）
- <認知症高齢者グループホーム>
- ・（仮称）グループホームきざき（北区木崎 R6年4月）
- ・（仮称）グループホームさかい（西区坂井 R6年4月）
- <（看護）小規模多機能型居宅介護事業所>
- ・（仮称）看護小規模多機能ホームさかい（西区坂井 R6年4月）

#### ○地域活動拠点施設

- ・（仮称）山潟地域コミュニティ施設（中央区山二ツ R6年4月）

#### ○その他施設

- ・（仮称）新潟駅高架下東駐輪場（中央区花園 未定）

# 資 料 編

# 1 令和5年度会計別予算

(単位：千円)

	令和5年度 予算額 A	令和4年度		比較			
		当初予算額 B	現計予算額 C	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
a 一般会計	397,700,000	392,200,000	424,505,788	5,500,000	▲ 26,805,788	1.4%	▲6.3%
b 特別会計	253,902,841	254,069,264	255,595,222	▲ 166,423	▲ 1,692,381	▲0.1%	▲0.7%
国民健康保険事業会計	70,736,415	73,334,734	73,335,758	▲ 2,598,319	▲ 2,599,343	▲3.5%	▲3.5%
中央卸売市場事業会計	1,384,503	1,291,317	1,328,756	93,186	55,747	7.2%	4.2%
と畜場事業会計	696,044	282,292	352,292	413,752	343,752	146.6%	97.6%
土地取得事業会計	549,600	444,600	444,600	105,000	105,000	23.6%	23.6%
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業会計	506,985	361,839	361,839	145,146	145,146	40.1%	40.1%
介護保険事業会計	88,165,525	86,068,566	87,475,161	2,096,959	690,364	2.4%	0.8%
公債管理事業会計	81,698,809	82,330,846	82,330,846	▲ 632,037	▲ 632,037	▲0.8%	▲0.8%
後期高齢者 医療事業会計	10,164,960	9,955,070	9,965,970	209,890	198,990	2.1%	2.0%
a + b 小計	651,602,841	646,269,264	680,101,010	5,333,577	▲ 28,498,169	0.8%	▲4.2%
c 企業会計	131,058,447	127,485,097	130,183,825	3,573,350	874,622	2.8%	0.7%
下水道事業会計	67,864,298	67,942,571	69,955,334	▲ 78,273	▲ 2,091,036	▲0.1%	▲3.0%
水道事業会計	31,630,554	29,384,503	29,565,257	2,246,051	2,065,297	7.6%	7.0%
病院事業会計	31,563,595	30,158,023	30,663,234	1,405,572	900,361	4.7%	2.9%
合計	782,661,288	773,754,361	810,284,835	8,906,927	▲ 27,623,547	1.2%	▲3.4%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

2 令和5年度一般会計歳入・歳出予算内訳

(1) 歳入

(単位：千円)

	令和5年度		令和4年度				比較			
	予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	現計予算額C	構成比	A-B	A-C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 市 税	135,113,612	34.0%	134,378,143	34.3%	134,665,219	31.7%	735,469	448,393	0.5%	0.3%
（個人市民税）	(55,410,232)		(55,095,800)		(55,382,876)		(314,432)	(27,356)	(0.6%)	(0.0%)
（法人市民税）	(8,950,700)		(9,375,352)		(9,375,352)		▲ (424,652)	▲ (424,652)	(▲4.5%)	(▲4.5%)
（固定資産税）	(49,957,593)		(49,383,823)		(49,383,823)		(573,770)	(573,770)	(1.2%)	(1.2%)
（その他市税）	(20,795,087)		(20,523,168)		(20,523,168)		(271,919)	(271,919)	(1.3%)	(1.3%)
2 地方譲与税	3,185,420	0.8%	3,311,300	0.8%	3,311,300	0.8%	▲ 125,880	▲ 125,880	▲3.8%	▲3.8%
3 利子割交付金	37,906	0.0%	77,343	0.0%	77,343	0.0%	▲ 39,437	▲ 39,437	▲51.0%	▲51.0%
4 配当割交付金	500,418	0.1%	428,499	0.1%	428,499	0.1%	71,919	71,919	16.8%	16.8%
5 株式等譲渡所得割交付金	445,193	0.1%	613,214	0.2%	613,214	0.1%	▲ 168,021	▲ 168,021	▲27.4%	▲27.4%
6 分離課税所得割交付金	123,708	0.0%	113,253	0.0%	113,253	0.0%	10,455	10,455	9.2%	9.2%
7 法人事業税	1,531,040	0.4%	1,518,795	0.4%	1,518,795	0.4%	12,245	12,245	0.8%	0.8%
8 地方消費税	21,035,000	5.3%	19,250,211	4.9%	19,250,211	4.5%	1,784,789	1,784,789	9.3%	9.3%
9 ゴルフ場利用税	18,164	0.0%	16,937	0.0%	16,937	0.0%	1,227	1,227	7.2%	7.2%
10 環境性能割交付金	246,029	0.1%	335,076	0.1%	335,076	0.1%	▲ 89,047	▲ 89,047	▲26.6%	▲26.6%
11 軽油引取税	5,080,546	1.3%	5,274,917	1.3%	5,274,917	1.3%	▲ 194,371	▲ 194,371	▲3.7%	▲3.7%
12 国有提供施設等助成交付金	8,361	0.0%	8,343	0.0%	8,343	0.0%	18	18	0.2%	0.2%
13 地方交付金例	1,213,000	0.3%	1,197,000	0.3%	1,228,690	0.3%	16,000	▲ 15,690	1.3%	▲1.3%
14 地方交付税	71,595,000	18.0%	67,684,000	17.3%	68,365,289	16.1%	3,911,000	3,229,711	5.8%	4.7%
普通交付税	67,995,000		64,084,000		64,765,289		3,911,000	3,229,711	6.1%	5.0%
特別交付税	3,600,000		3,600,000		3,600,000		-	-	0.0%	0.0%
臨時財政策	11,253,000	2.8%	15,622,000	4.0%	16,554,500	3.9%	▲ 4,369,000	▲ 5,301,500	▲28.0%	▲32.0%
普通交付税十 臨時財政策	(79,248,000)		(79,706,000)		(81,319,789)		▲ (458,000)	▲ (2,071,789)	(▲0.6%)	(▲2.5%)
15 交通安全対策特別交付金	231,173	0.1%	243,112	0.1%	243,112	0.1%	▲ 11,939	▲ 11,939	▲4.9%	▲4.9%
16 石油貯蔵施設等立地交付金	60,290	0.0%	60,290	0.0%	60,290	0.0%	-	-	0.0%	0.0%
17 分担金及び負担金	729,744	0.2%	770,443	0.2%	770,443	0.2%	▲ 40,699	▲ 40,699	▲5.3%	▲5.3%
18 使用料及び手数料	7,733,872	1.9%	7,922,628	2.0%	7,922,628	1.9%	▲ 188,756	▲ 188,756	▲2.4%	▲2.4%
19 国庫支出金	68,099,530	17.1%	72,019,880	18.4%	92,538,671	21.7%	▲ 3,920,350	▲ 24,439,141	▲5.4%	▲26.4%
20 県支出金	21,615,900	5.4%	21,099,813	5.4%	21,655,163	5.1%	516,087	▲ 39,263	2.4%	▲0.2%
21 財産収入	1,136,008	0.3%	1,288,203	0.3%	1,288,203	0.3%	▲ 152,195	▲ 152,195	▲11.8%	▲11.8%
22 寄附金	813,000	0.2%	672,000	0.2%	733,400	0.2%	141,000	79,600	21.0%	10.9%
23 繰入金	269,086	0.1%	116,673	0.0%	456,673	0.1%	152,413	▲ 187,587	130.6%	▲41.1%
24 繰越金	1	0.0%	1	0.0%	6,785,993	1.6%	-	▲ 6,785,992	0.0%	▲100.0%
25 諸収入	19,816,499	5.0%	19,965,926	5.1%	20,235,926	4.8%	▲ 149,427	▲ 419,427	▲0.7%	▲2.1%
26 市債（臨時財政策債は除く）	25,808,500	6.5%	18,212,000	4.6%	20,053,700	4.7%	7,596,500	5,754,800	41.7%	28.7%
（臨時財政策債を含む）	(37,061,500)		(33,834,000)		(36,608,200)		(3,227,500)	(453,300)	(9.5%)	(1.2%)
歳入合計	397,700,000	100.0%	392,200,000	100.0%	424,505,788	100.0%	5,500,000	▲ 26,805,788	1.4%	▲6.3%

※ 現計予算額Cは12月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

## (2) 歳出（性質別内訳）

（単位：千円）

	令和5年度		令和4年度				比較			
	予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	現計予算額C	構成比	A-B	A-C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 人件費	90,387,831	22.7%	92,775,485	23.7%	94,318,485	22.2%	▲ 2,387,654	▲ 3,930,654	▲2.6%	▲4.2%
2 物件費	49,304,537	12.4%	52,960,746	13.5%	61,794,662	14.6%	▲ 3,656,209	▲ 12,490,125	▲6.9%	▲20.2%
3 維持補修費	6,726,700	1.7%	6,294,204	1.6%	7,686,604	1.8%	432,496	▲ 959,904	6.9%	▲12.5%
4 扶助費	83,683,696	21.1%	81,073,406	20.7%	90,623,206	21.3%	2,610,290	▲ 6,939,510	3.2%	▲7.7%
5 補助費等	39,119,552	9.9%	37,707,716	9.6%	45,367,555	10.7%	1,411,836	▲ 6,248,003	3.7%	▲13.8%
6 公債費	49,788,365	12.5%	48,488,852	12.4%	48,488,852	11.4%	1,299,513	1,299,513	2.7%	2.7%
7 出資金貸付金	16,723,092	4.2%	16,943,231	4.3%	17,216,231	4.1%	▲ 220,139	▲ 493,139	▲1.3%	▲2.9%
8 繰出金	22,334,814	5.6%	22,400,518	5.7%	22,969,611	5.4%	▲ 65,704	▲ 634,797	▲0.3%	▲2.8%
9 積立金	521,088	0.1%	354,800	0.1%	416,200	0.1%	166,288	104,888	46.9%	25.2%
10 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%	-	-	0.0%	0.0%
小計	358,689,675	90.2%	359,098,958	91.6%	388,981,406	91.6%	▲ 409,283	▲ 30,291,731	▲0.1%	▲7.8%
11 建設事業費	39,010,325	9.8%	33,101,042	8.4%	35,519,382	8.4%	5,909,283	3,490,943	17.9%	9.8%
(1) 普通建設	38,972,725	9.8%	33,101,042	8.4%	35,519,382	8.4%	5,871,683	3,453,343	17.7%	9.7%
補助	21,403,856	5.4%	20,787,705	5.3%	22,686,413	5.4%	616,151	▲ 1,282,557	3.0%	▲5.7%
単独	17,568,869	4.4%	12,313,337	3.1%	12,832,969	3.0%	5,255,532	4,735,900	42.7%	36.9%
(2) 災害復旧	37,600	0.0%					37,600	37,600	-	-
歳出合計	397,700,000	100.0%	392,200,000	100.0%	424,500,788	100.0%	5,500,000	▲ 26,800,788	1.4%	▲6.3%

※ 現計予算額Cは12月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

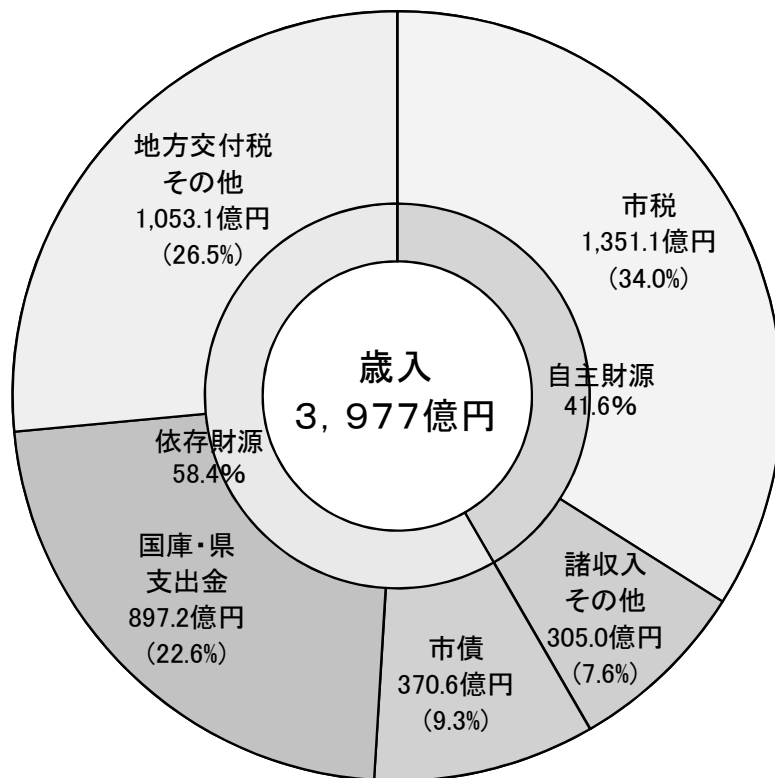
## (3) 歳出（款別内訳）

（単位：千円）

	令和5年度		令和4年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 議会費	1,016,601	0.3%	1,006,279	0.3%	1,026,533	0.2%	10,322 ▲	9,932	1.0%	▲1.0%
2 総務費	40,979,527	10.3%	41,822,772	10.7%	43,810,113	10.3%	▲ 843,245	▲ 2,830,586	▲2.0%	▲6.5%
3 民生費	126,866,949	31.9%	124,045,262	31.6%	135,064,965	31.8%	2,821,687	▲ 8,198,016	2.3%	▲6.1%
4 衛生費	27,494,910	6.9%	32,356,564	8.3%	41,536,915	9.8%	▲ 4,861,654	▲ 14,042,005	▲15.0%	▲33.8%
5 労働費	524,696	0.1%	1,300,753	0.3%	1,405,491	0.3%	▲ 776,057	▲ 880,795	▲59.7%	▲62.7%
6 農林水産業費	6,213,359	1.6%	6,217,544	1.6%	7,015,412	1.8%	▲ 4,185	▲ 802,053	▲0.1%	▲11.4%
7 商工費	12,471,531	3.1%	11,086,371	2.8%	13,896,596	3.3%	1,385,160	▲ 1,425,065	12.5%	▲10.3%
8 土木費	56,783,057	14.3%	50,484,005	12.9%	52,658,800	12.4%	6,299,052	4,124,257	12.5%	7.8%
9 消防費	10,609,144	2.7%	10,522,321	2.7%	10,806,308	2.5%	86,823	▲ 197,164	0.8%	▲1.8%
10 教育費	57,706,643	14.5%	57,032,046	14.5%	60,958,572	14.4%	674,597	▲ 3,251,929	1.2%	▲5.3%
11 公債費	49,739,365	12.5%	48,428,852	12.3%	48,428,852	11.4%	1,310,513	1,310,513	2.7%	2.7%
12 諸支出金	7,194,218	1.8%	7,797,231	2.0%	7,797,231	1.8%	▲ 603,013	▲ 603,013	▲7.7%	▲7.7%
13 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%	-		0.0%	0.0%
歳出合計	397,700,000	100.0%	392,200,000	100.0%	424,505,788	100.0%	5,500,000	▲ 26,805,788	1.4%	▲6.3%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

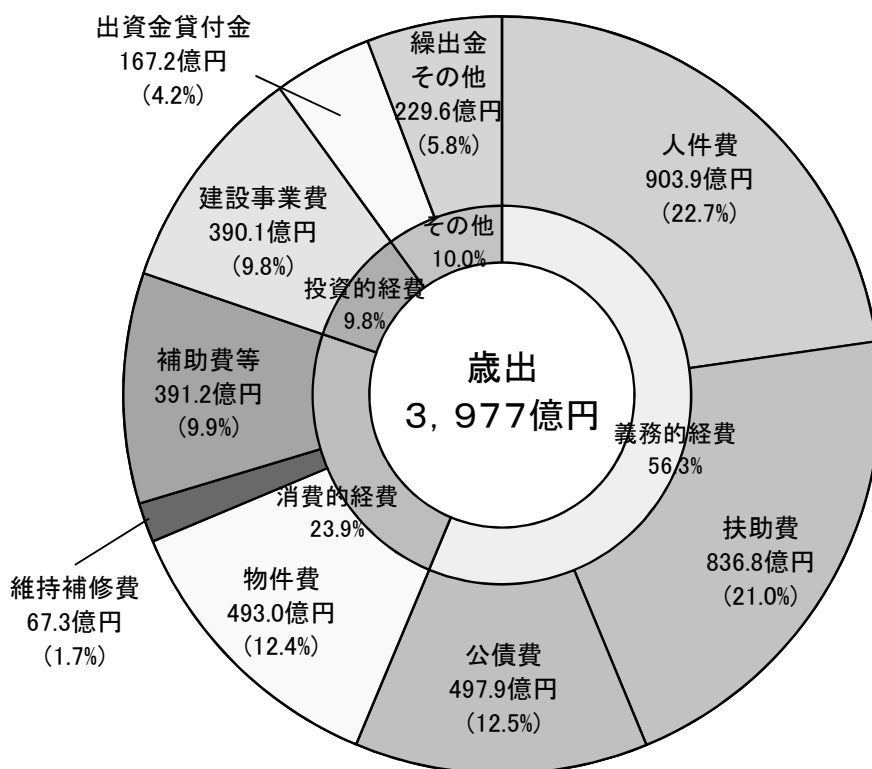
※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。





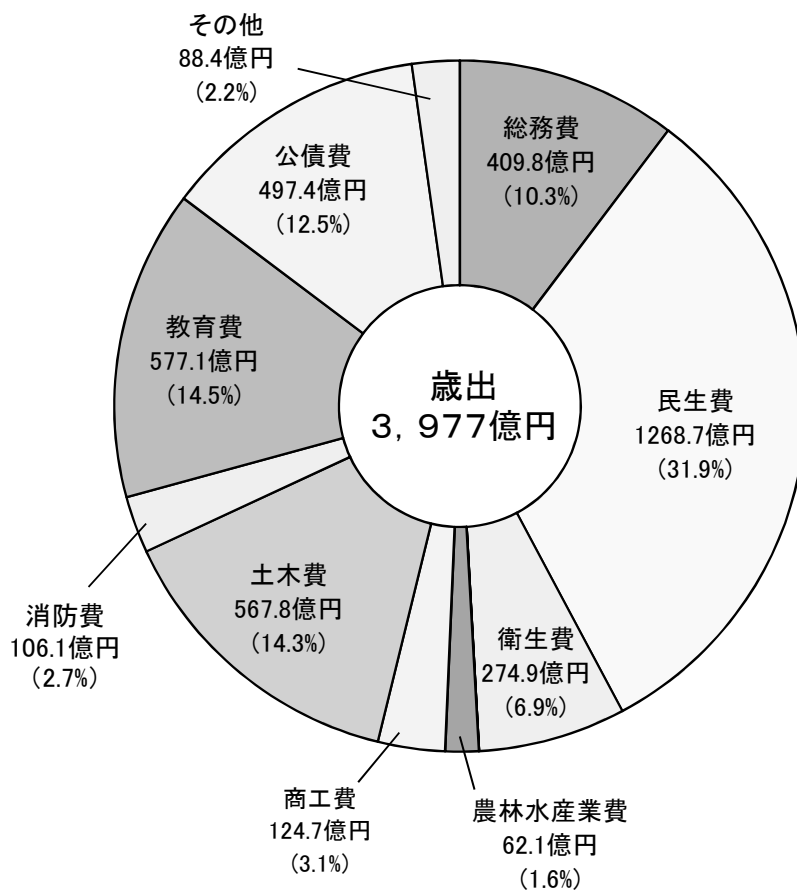
歳出(性質別)

3,977億円



歳出(目的別)

3,977億円



(注)端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

### 3 目的税および地方消費税交付金の使途

#### (1) 目的税

##### 【入湯税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	入湯税	その他
観 光 振 興	56,528				23,911	32,617
計	56,528				23,911	32,617

##### 【事業所税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	事業所税	その他
交 通 施 設 整 備	22,907,297	7,841,037	12,144,000	103,198	2,105,950	713,112
公 園 緑 地 整 備	2,612,179	384,880	570,900	138,423	1,130,638	387,338
上 下 水 道 及 び 廃棄物処理施設整備	13,560,258	3,509,023	9,385,400		460,555	205,280
教 育 文 化 施 設 整 備	1,972,510	176,699	1,586,200	38,600	128,004	43,007
医 療 及 び 社 会 福 祉 施 設 整 備	2,649,658	1,232,700	1,076,900	2,722	252,501	84,835
防 災 関 連 事 業	634,400	18,600	242,500	38,600	250,527	84,173
市 街 地 開 発 事 業						
市場、と畜場又は火葬場整備	149,000		90,000		44,162	14,838
住 宅 施 設 整 備	530,600	184,055	339,900		4,974	
計	45,015,902	13,346,994	25,435,800	321,543	4,377,311	1,534,254

※事業所税（4,607,696千円）の5%は事業所税徴収に要する費用に充当

##### 【都市計画税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	都市計画税	その他
都 市 計 画 事 業	19,205,381	6,256,220	12,670,500	73,898	63,560	141,203
街 路	5,527,087	2,727,800	2,707,500	73,898	5,553	12,336
公 園	244,750	50,000	170,700		7,465	16,585
下 水 道	13,433,544	3,478,420	9,792,300		50,542	112,282
市街地開発事業						
土 地 区 画 整 理 事 業	90,000		49,400		12,602	27,998
地 方 債 償 還 額	26,388,446				8,191,101	18,197,345
計	45,683,827	6,256,220	12,719,900	73,898	8,267,263	18,366,546

(2) 地方消費税交付金

令和5年度予算における市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入)

・市町村交付金（社会保障財源化分） 114.7億円

(歳出)

・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 114.7億円

【一般会計 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国県支出金	起 債	そ の 他	社会保障財源化分の市町村交付金	そ の 他	
社会福祉	社会福祉事業	1,290,521	278,611		33,269	15,011	963,630
	母子福祉事業	2,373,653	746,196		18,240	271,903	1,337,314
	児童福祉事業	41,059,084	27,214,703	148,400	1,838,978	2,931,872	8,925,131
	障がい福祉事業	24,803,257	16,017,969	103,300	317,830	1,462,985	6,901,173
	生活保護事業	17,326,427	12,996,344			839,680	3,490,403
	高齢者福祉事業	13,870,969	2,603,458	737,200	117,207	1,945,355	8,467,749
	小 計	100,723,911	59,857,281	988,900	2,325,524	7,466,806	30,085,400
社会保険	介護保険事業	13,337,208	768,304			2,548,018	10,020,886
	国民健康保険事業	4,617,443	2,858,226			364,545	1,394,672
	小 計	17,954,651	3,626,530			2,912,563	11,415,558
保健衛生	保健衛生事業	6,837,330	1,003,138	441,000	119,638	542,795	4,730,759
	保健所事業	16,214	45		50		16,119
	保健予防事業	7,141,403	619,592		64,863	551,472	5,905,476
	小 計	13,994,947	1,622,775	441,000	184,551	1,094,267	10,652,354
合 計	132,673,509	65,106,586	1,429,900	2,510,075	11,473,636	52,153,312	

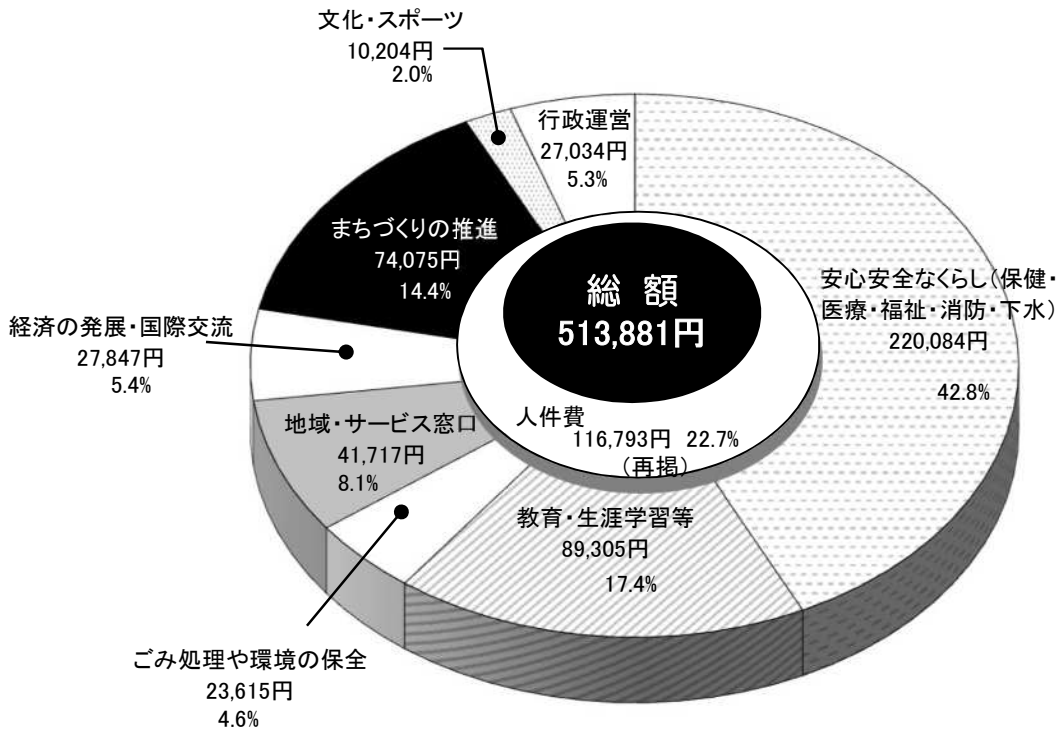
※精査の結果、数値を変更することがあります。

主な事業

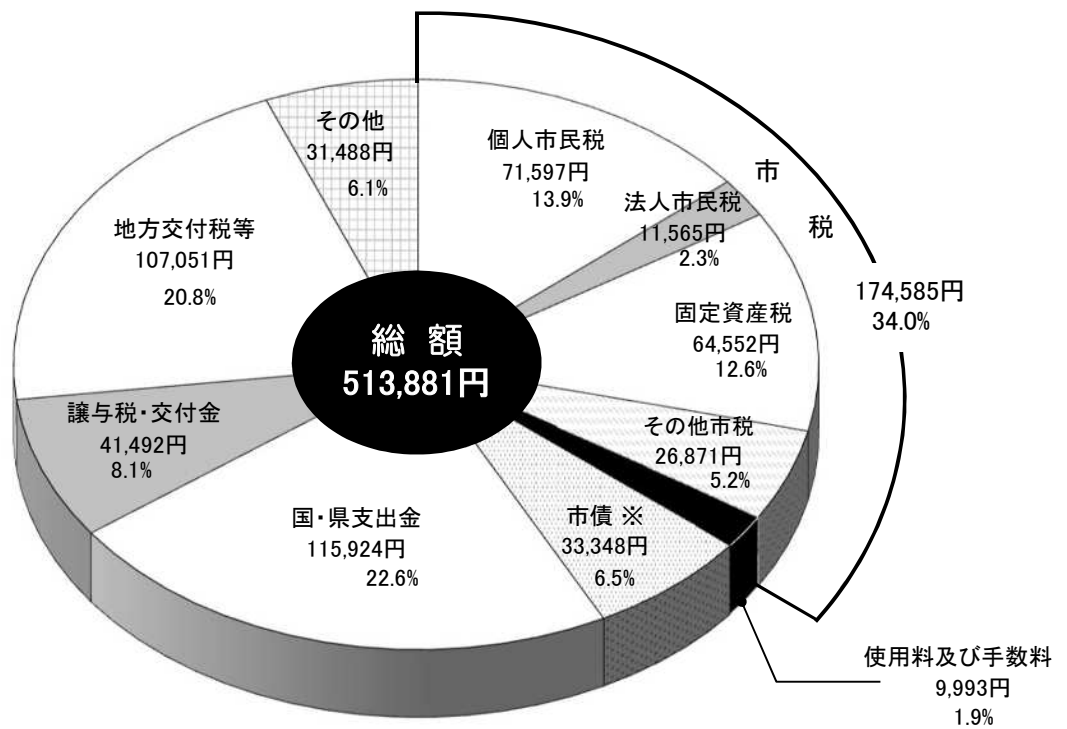
- ・ 保育園、認定こども園等における子ども・子育て支援
- ・ 放課後児童クラブにおける支援
- ・ 障がい福祉サービス事業
- ・ 高齢者を地域で支えるまちづくりの推進（地域包括ケアシステムの深化・推進）
- ・ 健康寿命の延伸に向けた取り組み
- ・ 予防接種費

## 4 市民一人当たりの予算の内訳など

### (1) 市民一人当たりのサービスコスト



### (2) サービスに充てる収入内訳

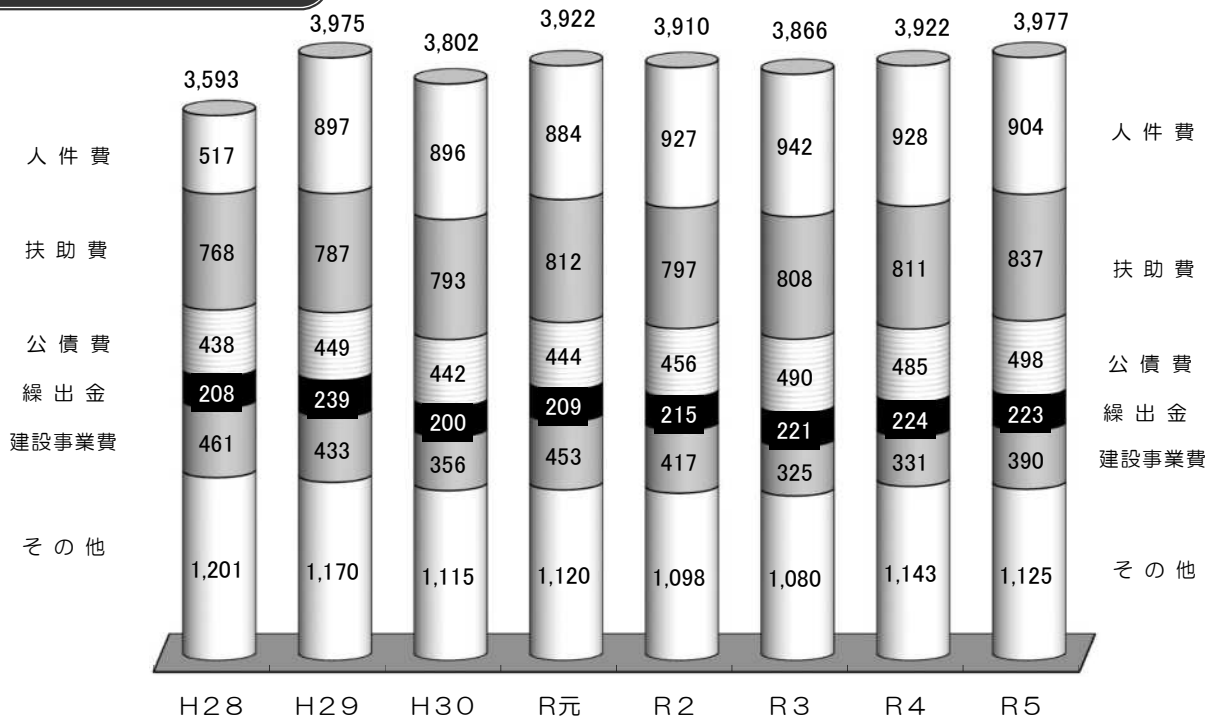


※臨時財政対策債は除く

## 5 歳出の詳細について

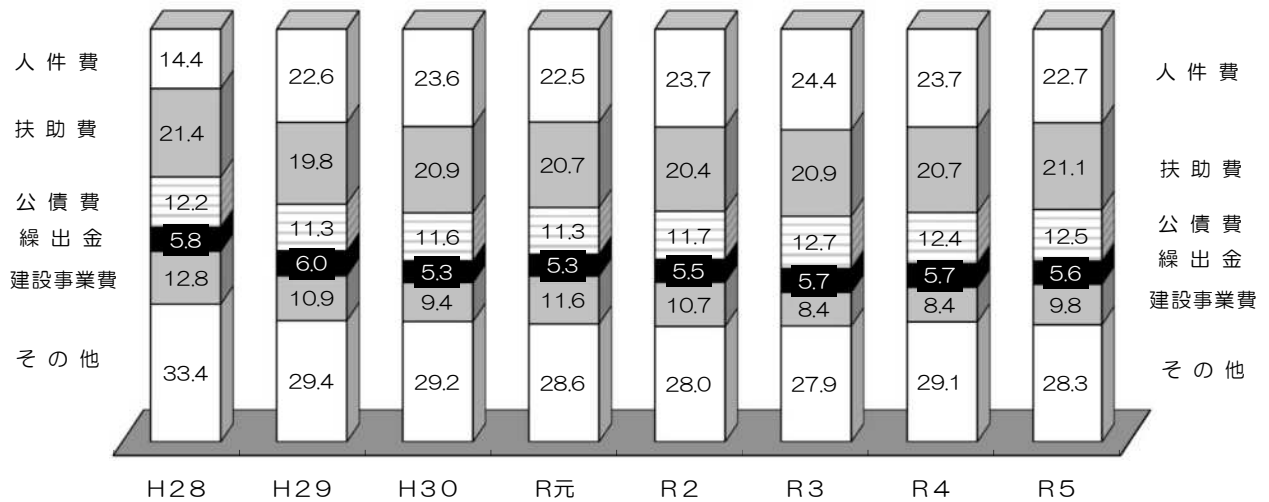
単位：億円

### (1) 歳出規模の推移



### (2) 歳出構成比の推移

単位：%

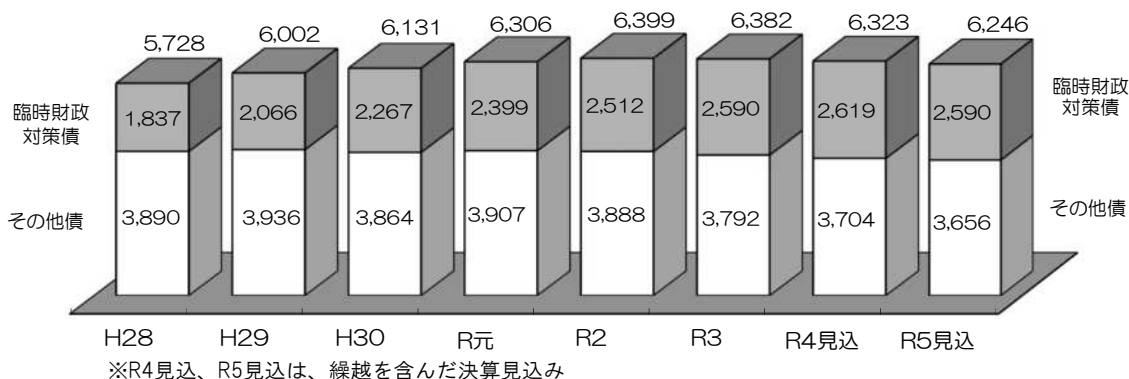


人件費の割合は、平成29年度から義務教職員に係る給与負担等が移譲されたことに伴い増加し、その影響で他の主な割合は減少しました。また、扶助費は少子・超高齢社会への対応や医療給付費などの増加により、伸びていくものと予想されます。

今後も、真に取り組むべき重要課題へ限られた経営資源を的確に投資していくため、社会情勢の変化や市民ニーズに即した事務事業の最適化を図っていきます。

### (3) 市債残高（一般会計）の推移

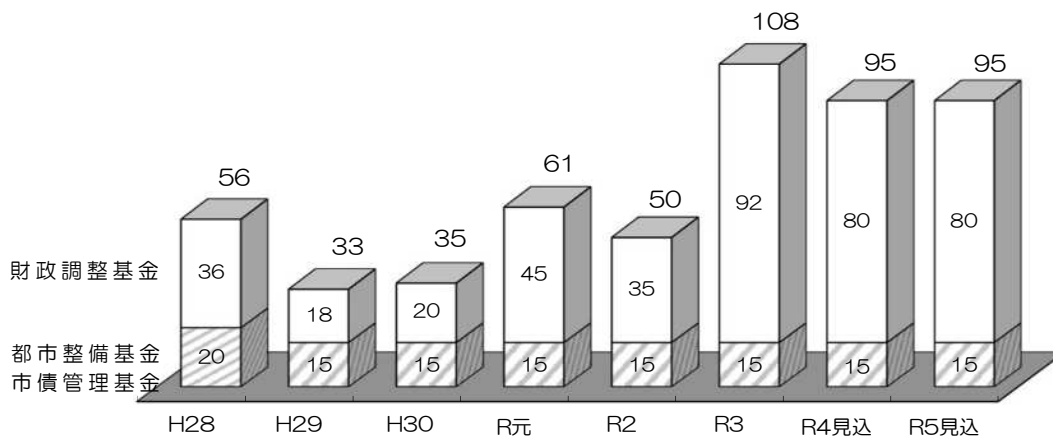
単位：億円



市債残高については、普通交付税の振り替わりである臨時財政対策債の増加などから、令和5年度末では、6,246億円の市債残高が見込まれています。  
今後も公債費負担には配慮し、真に必要な事業の選択と集中を図り、後世に過大な負担を強いることのないよう、健全な財政運営に努めます。

### (4) 基金現在高の推移

単位：億円



本市の財政状況は、市税収入が伸び悩む中、社会保障関係費や公債費のほか、施設の維持補修費の増加などにより、基金の取り崩しによる財政運営が続いてきましたが、平成30年度当初予算編成からは、基金の取り崩しを行わず、収支均衡を図っています。

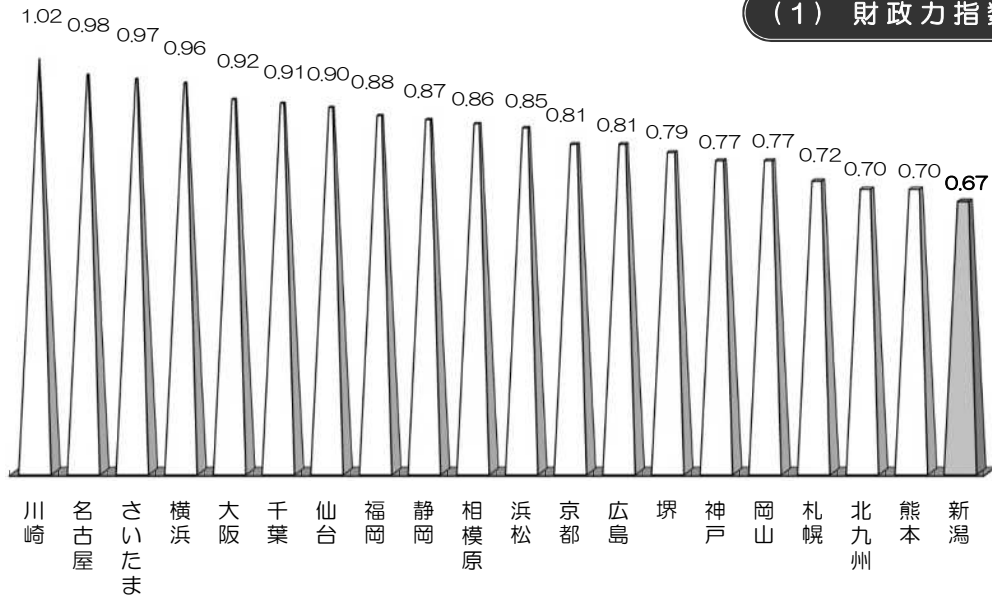
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策に財政調整基金を活用したため、基金現在高は減少しましたが、不動産売却収入などを財政調整基金に積み立てた令和3年度以降は、緊急時に必要な一定水準の基金現在高が確保されています。

引き続き、建設事業の厳正な事業選択や、不断の事務事業見直しによる歳出抑制を徹底するとともに、さらなる歳入確保に努め、安定した財政運営を行っていきます。

## 6 他都市との財政状況の比較（令和3年度普通会計決算）

本市の財政状況を、他の政令市の決算と比較してみました。  
 指標により大きいほうが良好であったり、逆に小さい数値のほうがより健全であると判定されるものがありますが、以下の比較は左側に位置する団体ほど相対的に良好な財政状況であると言える並びになっています。

### (1) 財政力指数

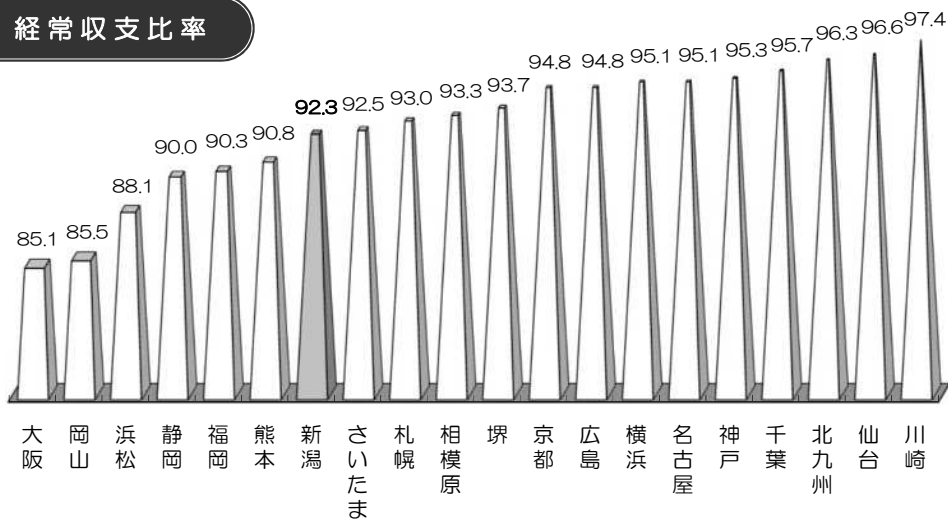


#### ◆ 財政力指数

地方公共団体の財政力を表す指標で、その団体が標準的に収入する市税などの歳入を分子に、その団体が標準的水準で行政を行った場合に要する経費を分母に計算するもので、指数が高いほど財源に余裕があるといえます。

本市の場合、他の政令市に比べ低い水準にあることから、拠点性を高める取り組みの強化を始め、企業誘致や雇用の確保、交流人口の拡大などによる地域経済の活性化に積極的に取り組むことにより、安定した税収の確保に努めます。

### (2) 経常収支比率

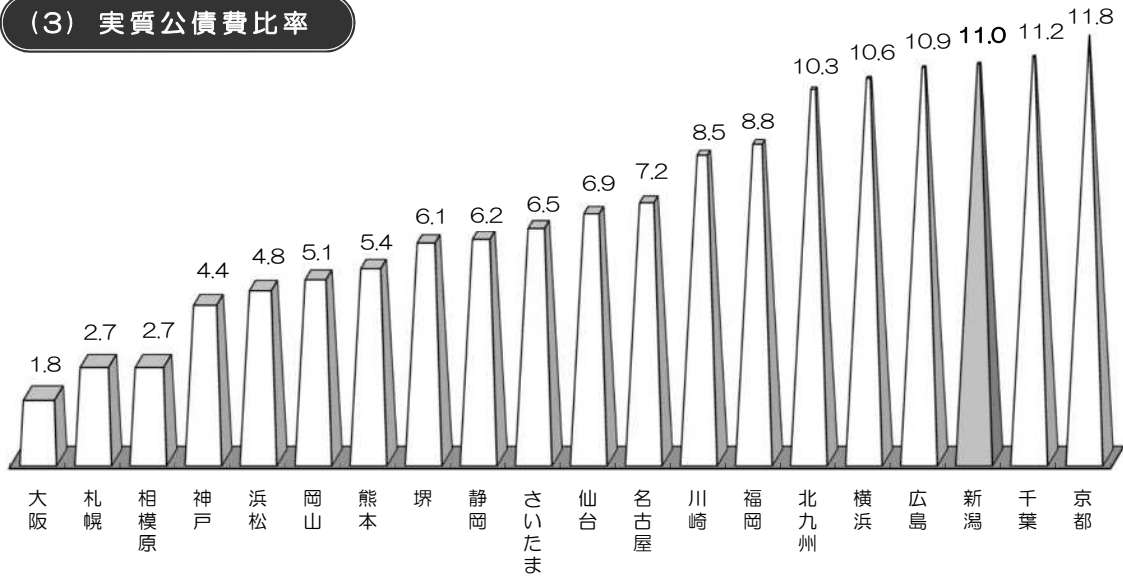


#### ◆ 経常収支比率

財政構造の弾力性を表す指標で、市税などの経常的に歳入される一般財源に対し、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費が、どれだけ占めているか比率で示されています。

本市は他の政令市に比べ良好な位置にあり、より柔軟性があると言えますが、この比率が低いほど臨時的な財政需要に対し柔軟に対応できることから、必要な施策に取り組みながら、経常収支比率の更なる低減に努めていきます。

### (3) 実質公債費比率

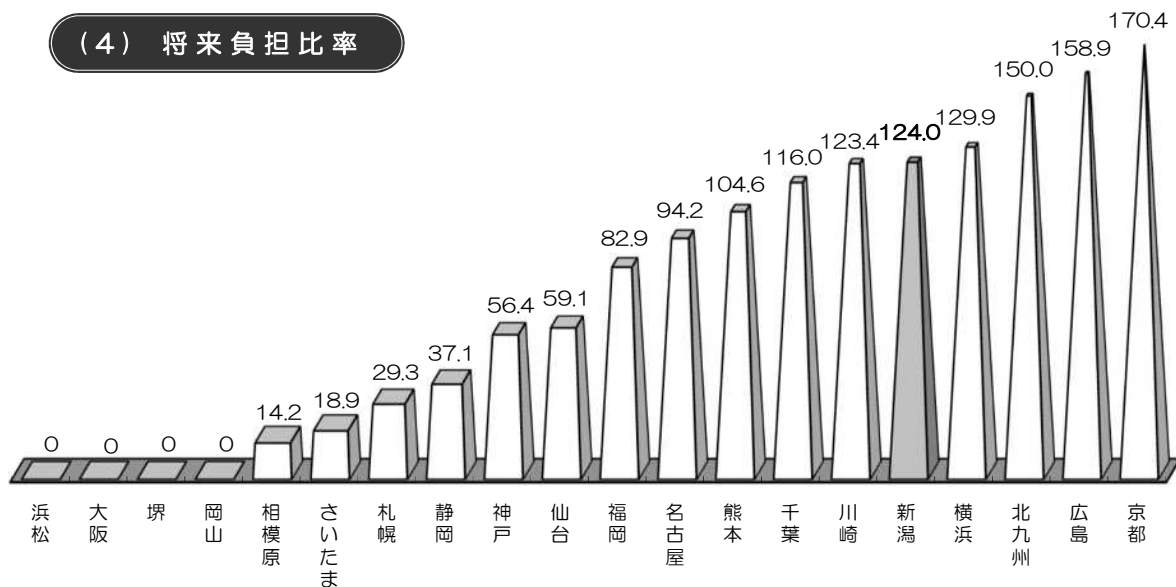


#### ◆ 実質公債費比率

地方公共団体における、公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、この数値が「18.0」以上になると総務省の許可なしでは市債の発行ができなくなります。

本市は、他の政令市と比べ下位に位置しています。市債を発行する場合、償還の際に交付税で措置されるいわゆる有利な地方債の発行に心がけるなど、今後とも、その低減に努めていきます。

### (4) 将来負担比率



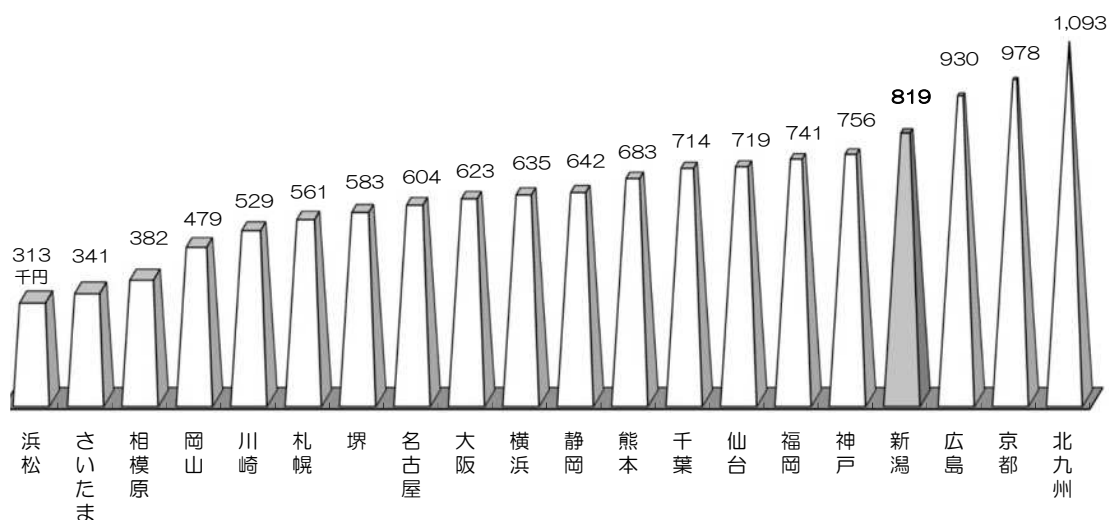
#### ◆ 将来負担比率

地方公共団体における、地方債残高等による将来の財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標で、数値が「400」以上になると財政健全化計画の策定等が必要になります。

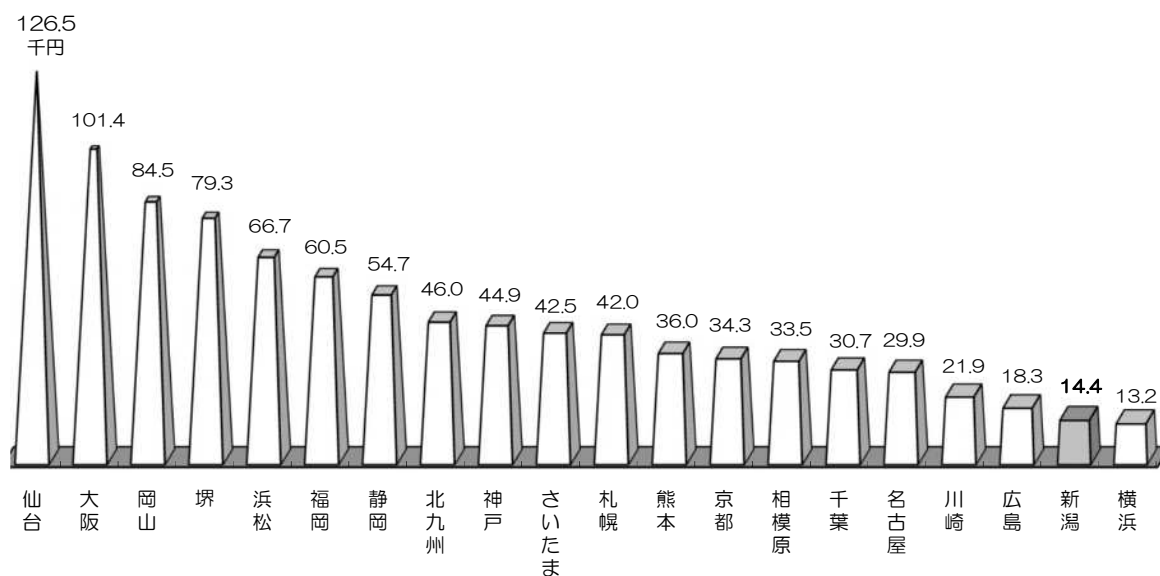
本市は、他の政令市と比べ下位に位置しています。数値が高いほど、将来世代に対する負担が大きくなることから、市債残高の縮減に努めています。



(5) 地方債現在高（一人当たり）



(6) 積立金現在高（一人当たり）



一人当たりで見ただけの場合、地方債現在高は、他の政令市と比べ高位に、積立金現在高は、下位に位置しています。  
 社会情勢の変化に応じた不断の事業見直しや、建設事業の厳正な事業選択により地方債の発行を抑制し、安定した財政運営を行っていきます。

新潟市 政策企画部 政策調整課  
〒951-8550  
新潟市中央区学校町通1番町602番地1  
電話025-226-2066  
fax 025-224-3850